

2025 年度大学 IR コンソーシアム卒業生調査結果について

1. 学生調査の目的

大学 IR コンソーシアム卒業生調査は、大学における教育の成果を測定することを目的として、本学が加盟している大学 IR コンソーシアム（加盟校：55 大学/2026.5.18 現在）が企画したもので、2012（平成 24）年度採択 文部科学省 大学間連携共同教育推進事業「教学評価体制（IR ネットワーク）による学士課程教育の質保証」の実質化を推進する取り組みの一部として、大学教育の職業的レリバンス（大学教育を通じて身につける能力と社会で求められる能力のミスマッチ）の検証を行うことを目的とし策定されました。具体的には、在学中の学士課程教育への評価と、就職後に必要とされた知識、経験、技能、態度を調査し、大学教育と大学卒業後のキャリア形成の関連性を解明し、各大学のカリキュラム改革、教育組織改革に資する情報を収集・分析することを目指しています。

2. 実施概要

- (1)調査対象：
- ①2020 年 3 月卒業生（学部卒 5 年後） ②2015 年 3 月卒業生（学部卒 10 年後）
- （調査対象は「原則、学部卒業後 5、10、15 年目を対象」とされ、各大学で任意設定可能）
- (2)実施時期：2025 年 12 月 24 日～2026 年 3 月 31 日
- (3)実施方法：卒業生宛てに保証人住所（実家）へはがきを郵送。回答者が QR コードより Web アンケート（Forms）で回答。
- (4)回答状況

IR コンソーシアム（本学含む）

調査概要	全回答件数		調査実施期間
	参加校数	データ件数	
卒業生調査2025年度	12大学	3,299	2025年7月～2026年3月末までの間の任意の期間

本学

	工学部	情報工学部	社会環境学部	総計
学部卒5年後(2020年3月卒)	67	58	25	150
学部卒10年後(2015年3月卒)	38	40	22	100
総計	105	98	47	250

	電子情報	生命環境	電気	知能機械	情報工	情報通信	情報システム	システムネジ	社会環境	総計	送付数	回答率
学部卒5年後(2020年3月卒)	9	21	23	14	22	11	14	11	25	150	858	17.5%
学部卒10年後(2015年3月卒)	14	8	5	11	14	14	5	7	22	100	809	12.4%
総計	23	29	28	25	36	25	19	18	47	250	1667	15.0%

3. 調査項目

調査項目	
[問1] 入学試験の形態	[問9]初職について(就業形態、志望度、選択理由等)
[問2] 志望順位	[問10]これまでの就業状況(転職・離職の経験等)
[問3]授業科目・課外活動の熱心度	[問11]現在の就業状況(就業形態、業種、従業員規模等)
[問4]在学中の能力や知識の変化	[問13]海外勤務経験、業務上の外国語の使用
[問5]大学時代の留学経験	[問14]大学時代に身につける重要性(社会で求められる能力)
[問6]本学の教育・研究への満足度	[問15]勤務時間以外の学習時間
[問7]大学時代の生活全般への満足度	[問16]大学時代に受けた教育や、本学に対する意見・感想
[問8]卒業後の本学とのつながり	本学独自設問(10問)

※設問詳細は別紙 1 参照

4. 集計結果

別紙 2・3 参照。

2025年度大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問一覧

【基本情報】

[問1]入学した試験の形態
[問2]本学の志望順位

【授業科目・課外活動の熱心度】

[問3A]全学教育（一般教養科目）
[問3B]外国語科目
[問3C]専門科目（実験除く）
[問3D]専門科目（実験）
[問3E]ゼミや実習
[問3F]卒業論文・卒業研究
[問3G]部・サークル活動
[問3H]資格の取得
[問3I]アルバイト
[問3J]ボランティア

【在学中の能力や知識の変化】

[問4A]一般的な教養
[問4B]分析力や問題解決能力
[問4C]専門分野や学科の知識
[問4D]批判的に考える能力
[問4E]異文化の人々に関する知識
[問4F]リーダーシップの能力
[問4G]人間関係を構築する能力
[問4H]他の人と協力して物事を遂行する能力
[問4I]異文化の人々と協力する能力
[問4J]地域社会が直面する問題を理解する能力
[問4K]国民が直面する問題を理解する能力
[問4L]文章表現の能力
[問4M]外国語の運用能力
[問4N]コミュニケーションの能力
[問4O]プレゼンテーションの能力
[問4P]数理的な能力
[問4Q]コンピュータの操作能力
[問4R]時間を効果的に利用する能力
[問4S]グローバルな問題の理解
[問4T]就職に向けた情報収集能力

【大学時代の留学経験】

[問5]あなたは大学時代に留学をしましたか。

【本学の教育・研究への満足度】

[問6]本学の教育・研究に満足していましたか。
[問6S]問6の理由

【大学時代の生活全般への満足度】

[問7]大学時代の生活全般への満足度
[問7S]問7の理由

【卒業後の本学とのつながり】

[問8-1]同窓会・ホームカミングデーや本学開催の諸行事への参加
[問8-2]企業内、職域などの同窓の集まりに参加
[問8-3]ゼミや研究室の集まりに参加
[問8-4]クラブ・サークルの集まりに参加
[問8-5]ホームページやSNS（Facebook,X(旧Twitter)など）の閲覧
[問8-6]本学に寄付をしたことがある
[問8-7]親戚に本学関係者（学生・教職員）がいる
[問8-8]公開講座や図書館などを利用している
[問8-9]同窓との付き合いを保っている
[問8-10]恩師との付き合いを保っている
[問8-11]仕事上のつながりがある
[問8-12]その他
[問8-13]つながりはない

【初職について（就業形態、志望度、選択理由等）】

[問9-1]初職の就業形態
[問9-2]初職の勤務先の業種
[問9-3]初職の就職先については、志望どおりでしたか。

【就職先を選択した重要視度】

[問9-4A]知名度
[問9-4B]安定性
[問9-4C]職種
[問9-4D]業種
[問9-4E]収入
[問9-4F]勤務地
[問9-4G]福利厚生の実施
[問9-4H]周囲の薦め・紹介
[問9-4I]将来性
[問9-4J]専門分野とのつながり
[問10-1]あなたのこれまでの就業状況（転職・離職の経験）
[問10-2]初職から転職、離職した最も大きな理由

【現在の就業状況（就業形態、業種、従業員規模等）】

[問11-1]現在の勤務先の就業形態
[問11-2]現在の勤務先の業種
[問11-3]現在の勤務先の従業員規模
[問11-4]現在の勤務先の在籍期間

[問11-5]現在の勤務先の職種
[問11-6]現在の勤務先の職階
[問11-7]現在の勤務先の年収（総支給額）

【これまでのキャリアパスへの満足度】

[問12]これまでのキャリアパス（現在に至るまでの道筋）への満足度
[問12S]問12の理由

【海外勤務経験、業務上の外国語の使用】

[問13-1]海外での勤務経験がある
[問13-2]海外出張の経験がある
[問13-3]外国語を使用し、会話や議論をする必要がある（あった）
[問13-4]外国語を使用し、メールや文書のやりとりをする必要がある（あった）
[問13-5]社内公用語が外国語である（あった）
[問13-6]どれもあてはまらない

【大学時代に身につける重要性（社会で求められる能力）】

[問14A]一般的な教養
[問14B]分析力や問題解決能力
[問14C]専門分野や学科の知識
[問14D]批判的に考える能力
[問14E]異文化の人々に関する知識
[問14F]リーダーシップの能力
[問14G]人間関係を構築する能力
[問14H]他の人と協力して物事を遂行する能力
[問14I]異文化の人々と協力する能力
[問14J]地域社会が直面する問題を理解する能力
[問14K]国民が直面する問題を理解する能力
[問14L]文章表現の能力
[問14M]外国語の運用能力
[問14N]コミュニケーションの能力
[問14O]プレゼンテーションの能力
[問14P]数理的な能力
[問14Q]コンピュータの操作能力
[問14R]時間を効果的に利用する能力
[問14S]グローバルな問題の理解

【基本情報】

[F1]卒業学部（学科）
[F2]大学（学部）の卒業時期
[F3]性別
[F4-A]卒業高校等所在地
[F4-B]現在の居住地

【勤務時間以外の学習時間】

[F5]勤務時間以外で、自らを向上させていくための学習時間（一週間あたり）

【大学時代に受けた教育や、本学に対する意見・感想】

[F6]大学時代に受けた教育や、本学に対する意見・感想（自由記述）

■以下、本学独自設問■

【在学中の授業経験】

(1) 問題を考えたり、発表したり、ディスカッションをしたりする参加型の授業や演習の機会への参加程度

【在学中の授業・課題への取組姿勢】

(2) レポートや課題はただ提出すればよいという気分で仕上げるが多かった

(3) レポートは満足がいくように仕上げた

(4) 授業には意欲的に取り組んだ

(5) 課題には最小限の努力で取り組んだ

(6) 単位さえもらえればよいという気持ちで授業に出た

(7) 課題は納得いくまで取り組んだ

(8) 課されたレポートや課題を少しでも良いものに仕上げようと努力した

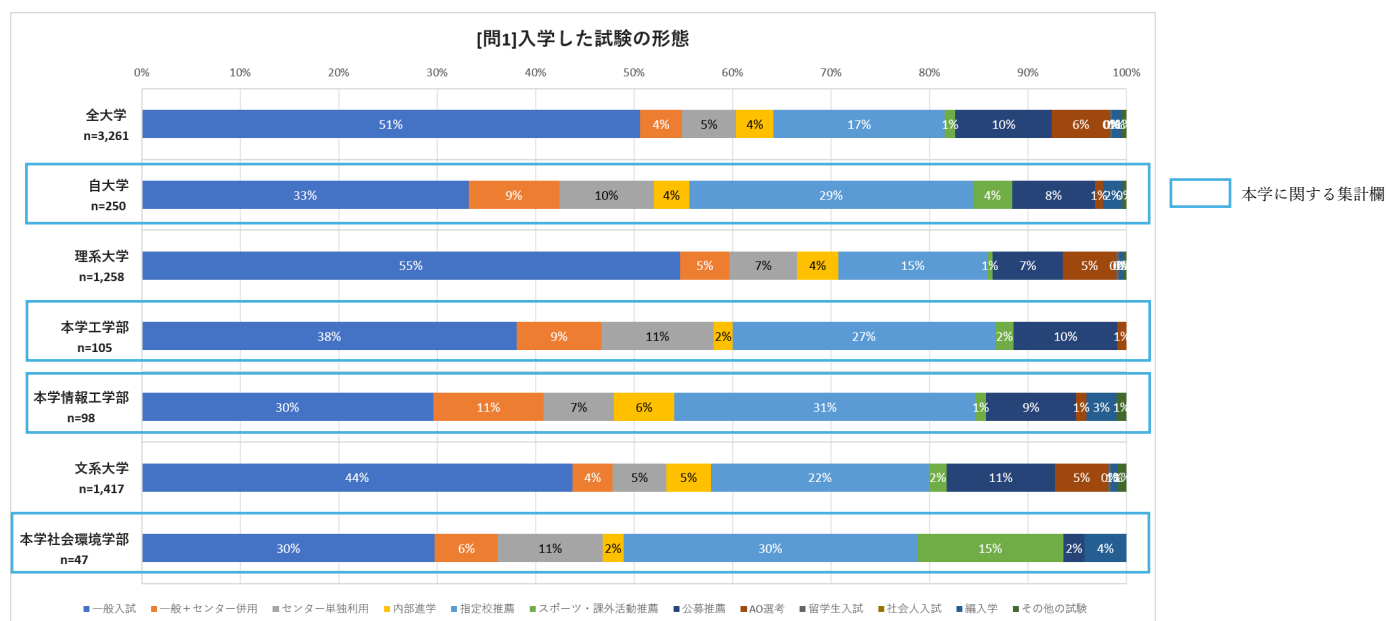
(9) 授業はただぼうっと聞いていた

(10) プレゼンテーションの際、何を質問されても大丈夫なように十分に調べた

1. 基本情報

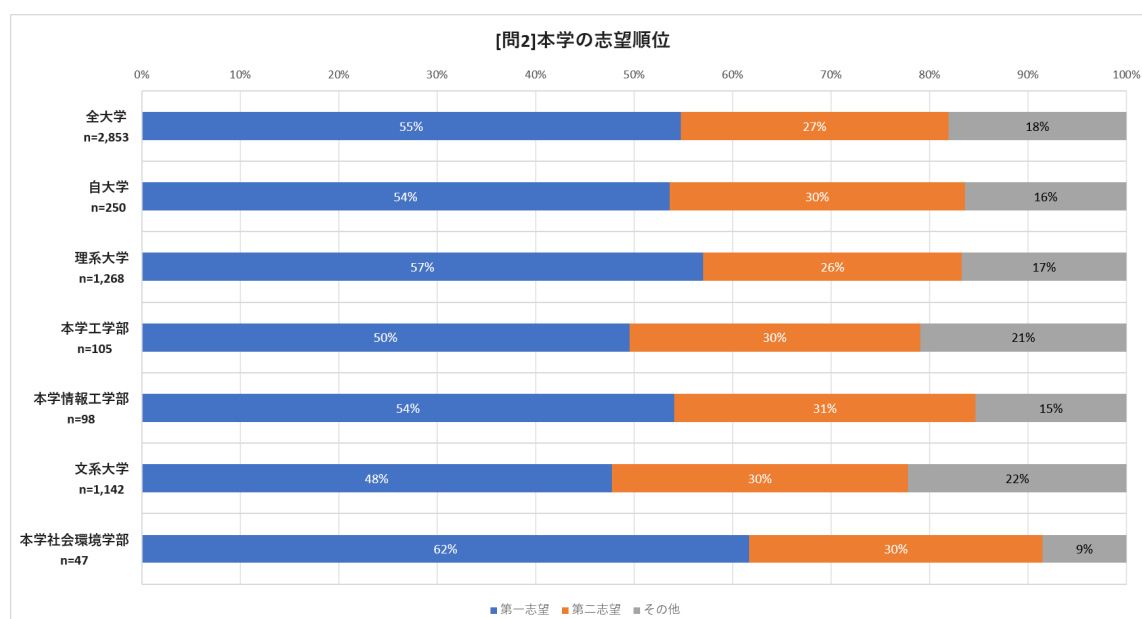
(1) 入学した試験の形態

- ・全体との比較：自大学は全大学に比べ一般入試の割合が低く、指定校推薦、一般＋センター併用、センター単独利用の割合が相対的に高い。理系大学との比較でも、本学工学部・本学情報工学部はいずれも指定校推薦の割合が高い傾向にある。
- ・学部間比較：本学工学部は一般入試の割合が3学部で最も高く、本学情報工学部と本学社会環境学部は指定校推薦が一般入試と同程度または上回る。社会環境学部はスポーツ・課外活動推薦の割合が相対的に高い。



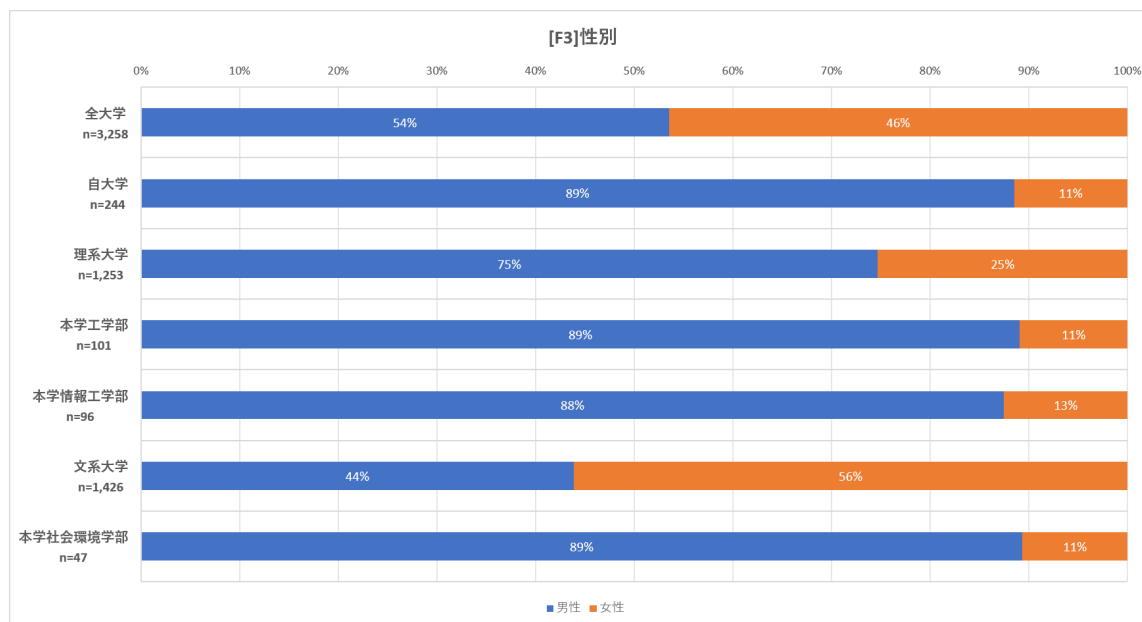
(2) 本学の志望順位

- ・全体との比較：自大学の第一志望割合は全大学とおおむね同程度で、理系大学よりはやや低い。文系大学と比べると、本学社会環境学部は第一志望の割合が高い。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は第一志望の割合が最も高く、本学情報工学部が続く。本学工学部は第一志望が相対的に低く、その他の割合がやや高い。



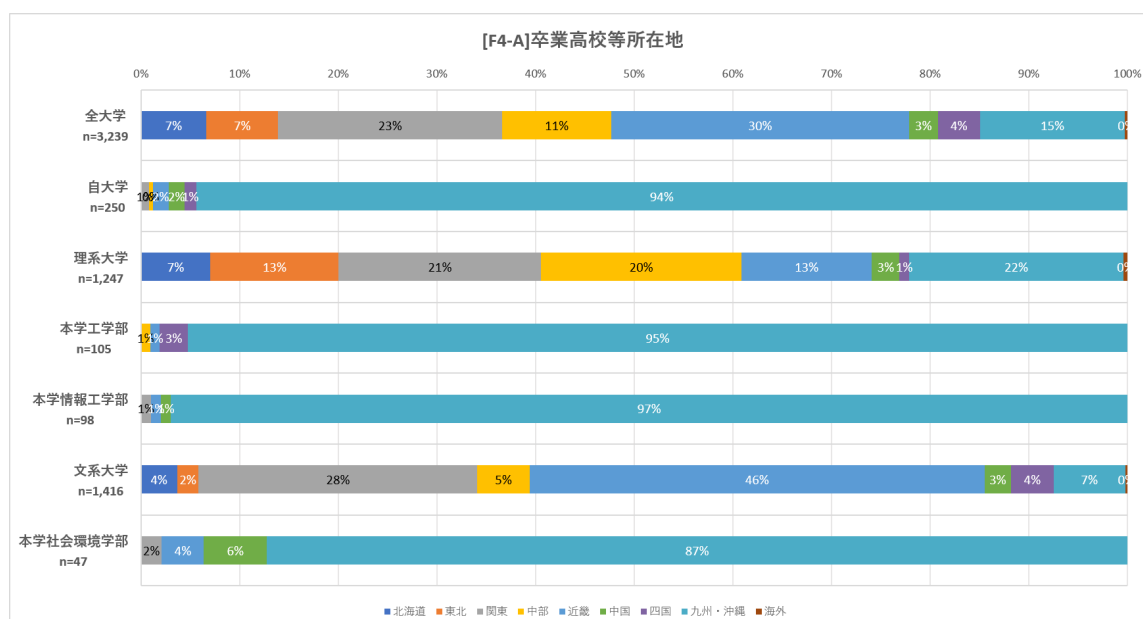
(3) 性別

- ・全体との比較：自大学は男性の割合が全大学より大きく高く、理系大学と比べてもやや高い。文系大学では女性が過半を占める一方、本学社会環境学部は男性割合が高い。
- ・学部間比較：3 学部とも男性割合が高く、大きな差は見られない。なかでも本学社会環境学部と本学工学部で男性割合がやや高い。



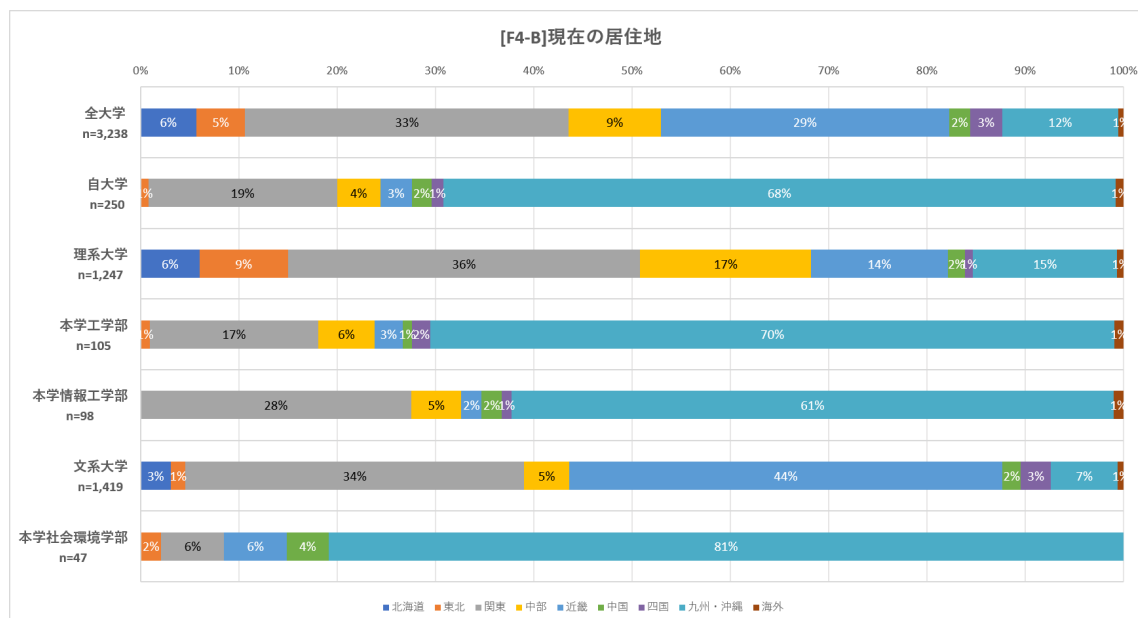
(4) 卒業高校等所在地

- ・全体との比較：自大学は九州・沖縄の割合が大半を占め、全大学・理系大学・文系大学と比べ地域集中の傾向が大きい。本学工学部・本学情報工学部も理系大学に比べ九州・沖縄の割合が高い。
- ・学部間比較：本学情報工学部は九州・沖縄の割合が最も高く、本学工学部も同程度に高い。本学社会環境学部は九州・沖縄が中心であるが、中国・近畿の割合も相対的に見られる。



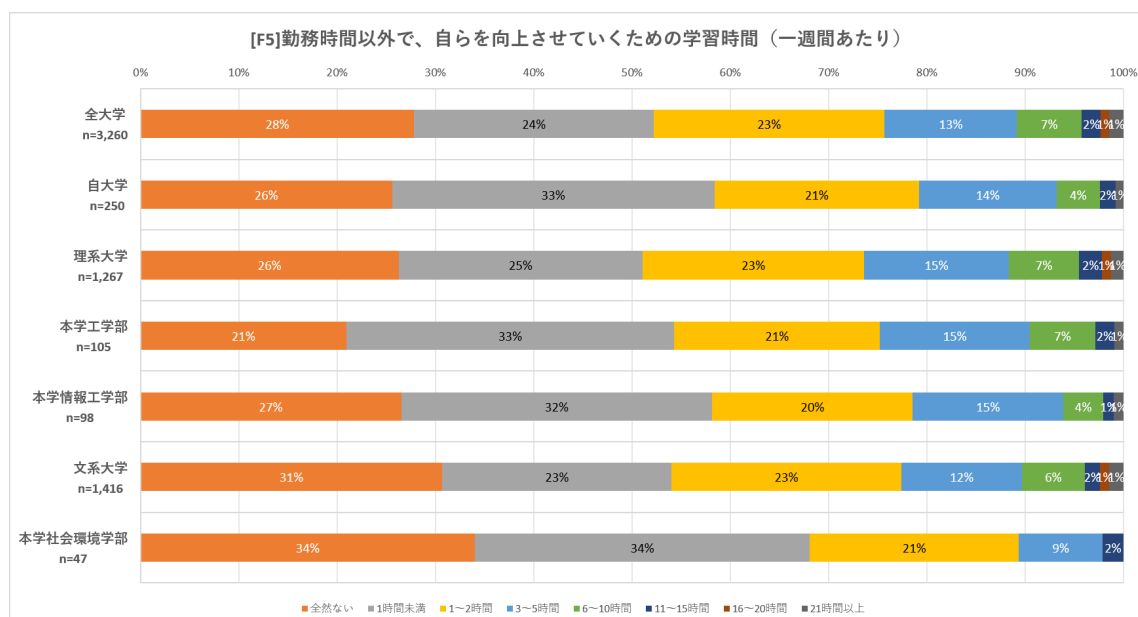
(5) 現在の居住地

- ・全体との比較：自大学は現在の居住地でも九州・沖縄の割合が最も高いが、卒業高校等所在地に比べると関東の割合が高まっている。理系大学・文系大学では関東や近畿の割合が高く、本学各学部とは分布が異なる。
- ・学部間比較：3 学部とも九州・沖縄が中心である。本学情報工学部は関東の割合が相対的に高く、本学社会環境学部は九州・沖縄の割合が最も高い。



(6) 勤務時間外の学習時間（一週間あたり）

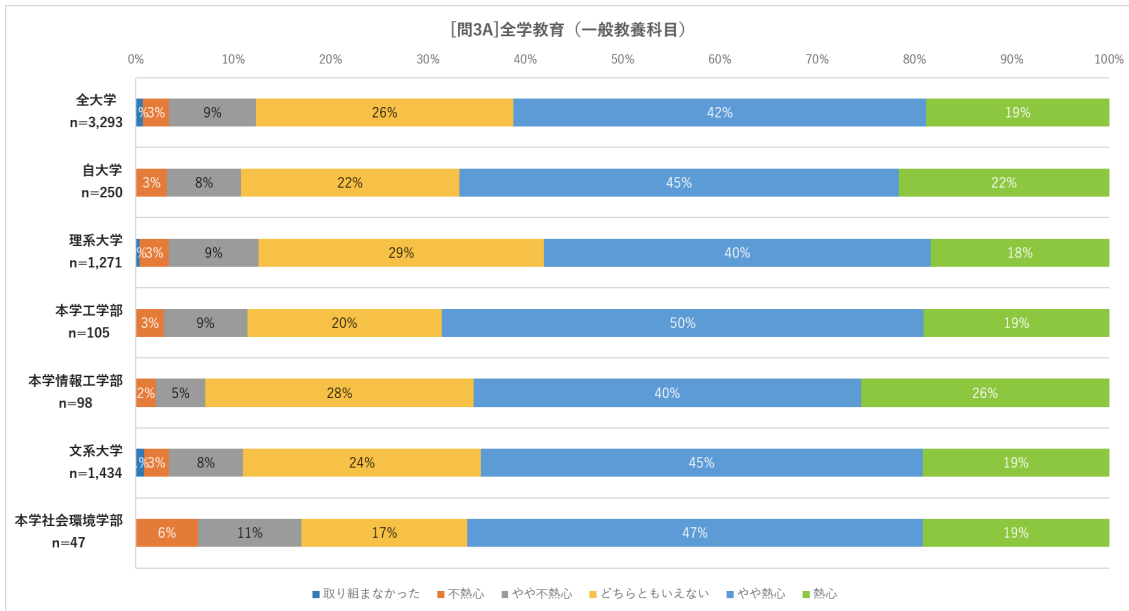
- ・全体との比較：自大学は「1 時間未満」が最も多く、全大学・理系大学と比べても短時間学習の割合がやや高い。長時間学習の割合は全体的に少ない。
- ・学部間比較：本学工学部と本学情報工学部は「1 時間未満」が最も多く、社会環境学部は「全然ない」と「1 時間未満」が同程度で高い。3 学部とも学習時間は短時間層に集中している。



2. 授業科目・課外活動の熱心度

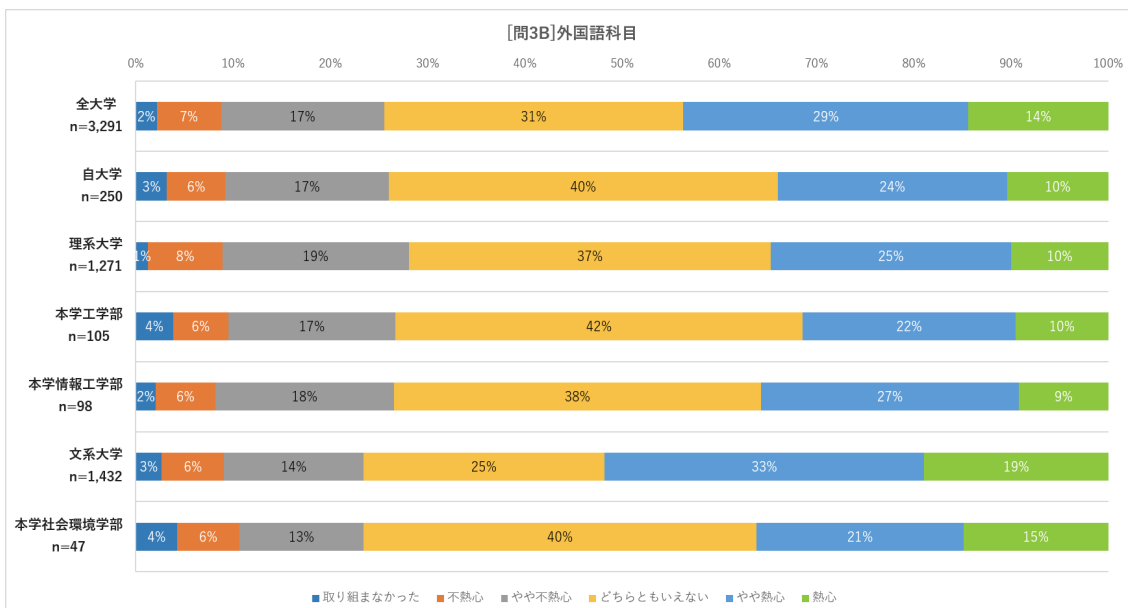
(1) 全学教育（一般教養科目）

- ・全体との比較：自大学は「やや熱心」「熱心」の割合が全大学・理系大学をやや上回り、全学教育への取組は比較的良好である。
- ・学部間比較：本学工学部と本学情報工学部は肯定的回答が高く、本学社会環境学部も「やや熱心」が多いが、「不熱心」「やや不熱心」も一定数見られる。



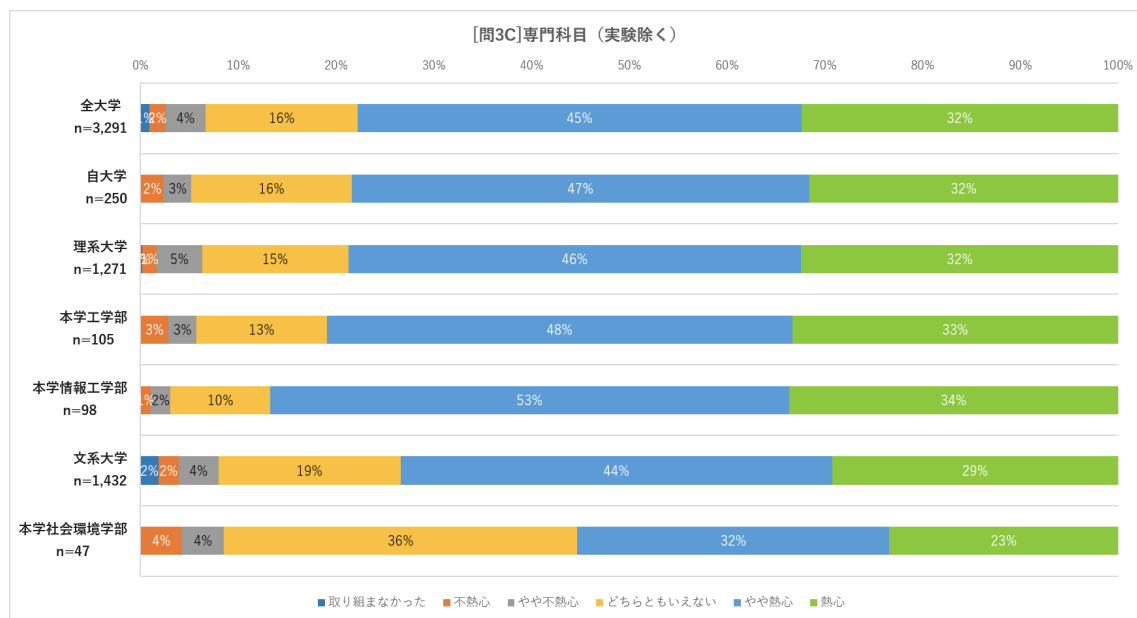
(2) 外国語科目

- ・全体との比較：自大学は「どちらともいえない」が最も多く、全大学に比べ「熱心」の割合は低い。理系大学と比べても大きな差はないが、積極的な取組は相対的に限定的である。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は「熱心」がやや高く、3学部とも「どちらともいえない」が中心である。



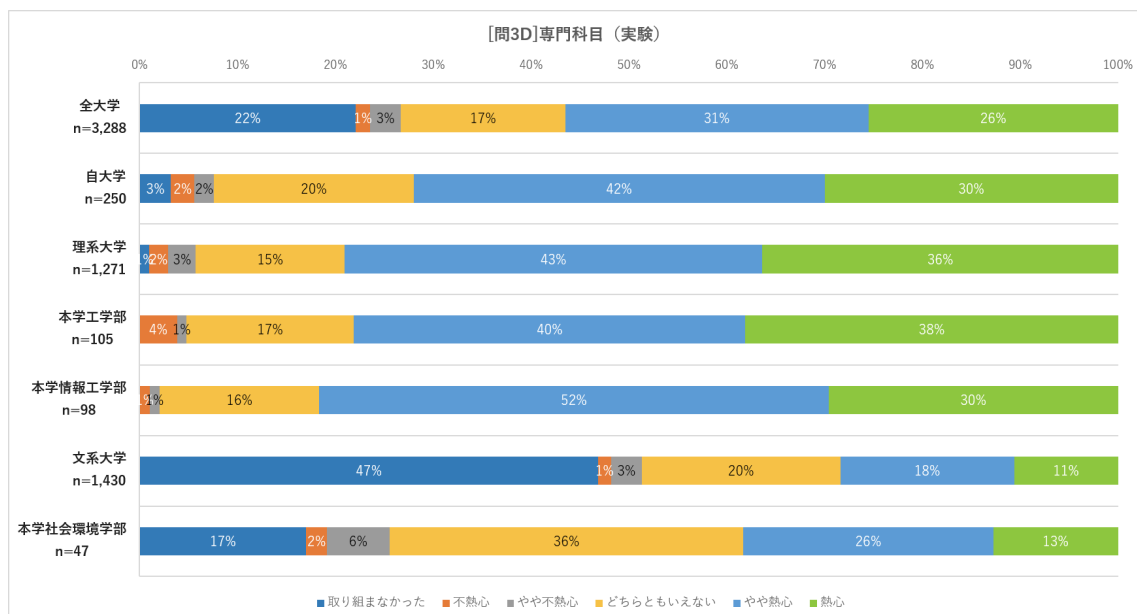
(3) 専門科目（実験除く）

- ・全体との比較：自大学は「やや熱心」「熱心」を合わせた割合がやや高く、全大学・理系大学とおおむね同程度である。
- ・学部間比較：本学工学部・本学情報工学部は肯定的回答が高い。本学社会環境学部は「どちらともいえない」が相対的に多く、他2学部より熱心層がやや低い。



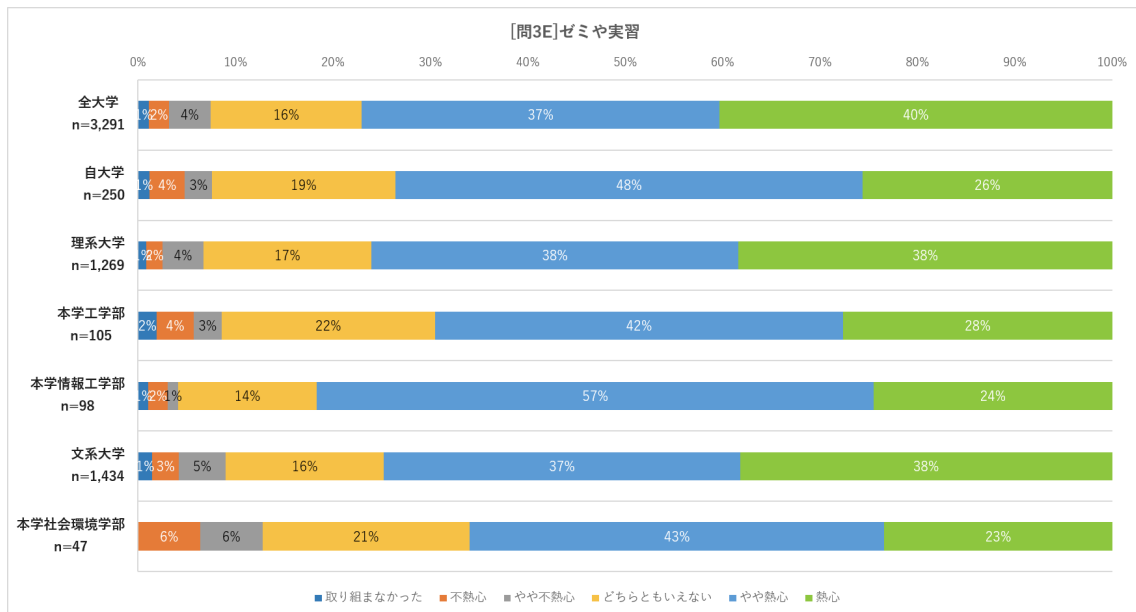
(4) 専門科目（実験）

- ・全体との比較：自大学は「やや熱心」「熱心」の割合が高く、全大学より明確に高い。理系大学と比べても本学工学部・本学情報工学部はほぼ同程度で、おおむね高い水準である。
- ・学部間比較：本学工学部は「熱心」の割合が高く、本学情報工学部も「やや熱心」が多い。本学社会環境学部は「どちらともいえない」が多く、実験科目への該当状況の違いが反映されている。



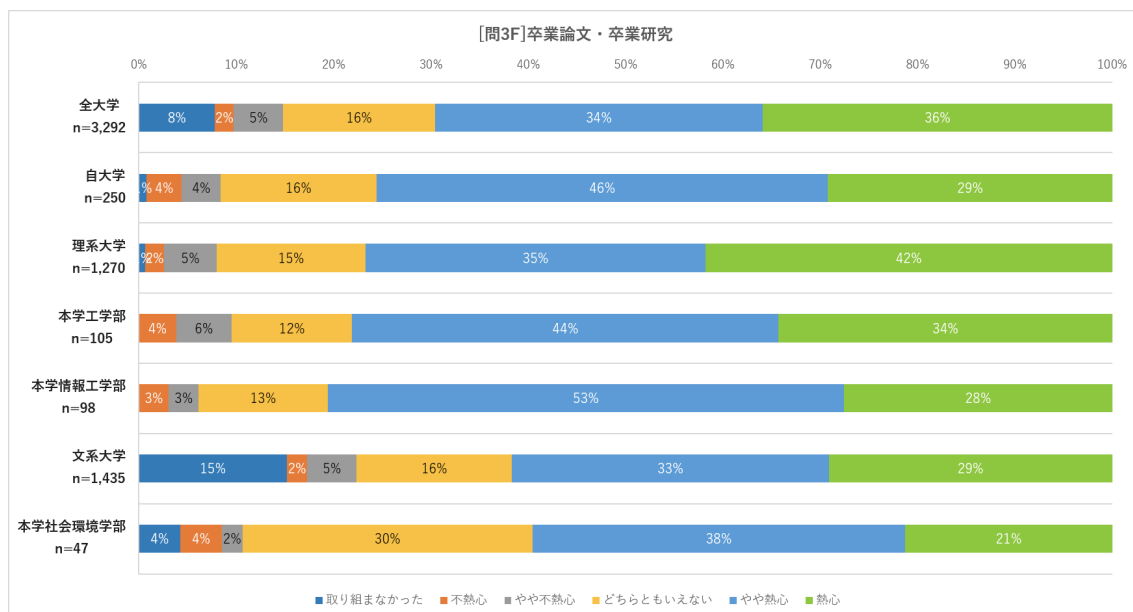
(5) ゼミや実習

- ・全体との比較：自大学は「やや熱心」が最も多く、肯定的回答は全大学・理系大学とおおむね同程度である。
- ・学部間比較：3学部とも「やや熱心」が高く、肯定的回答が過半を占める。



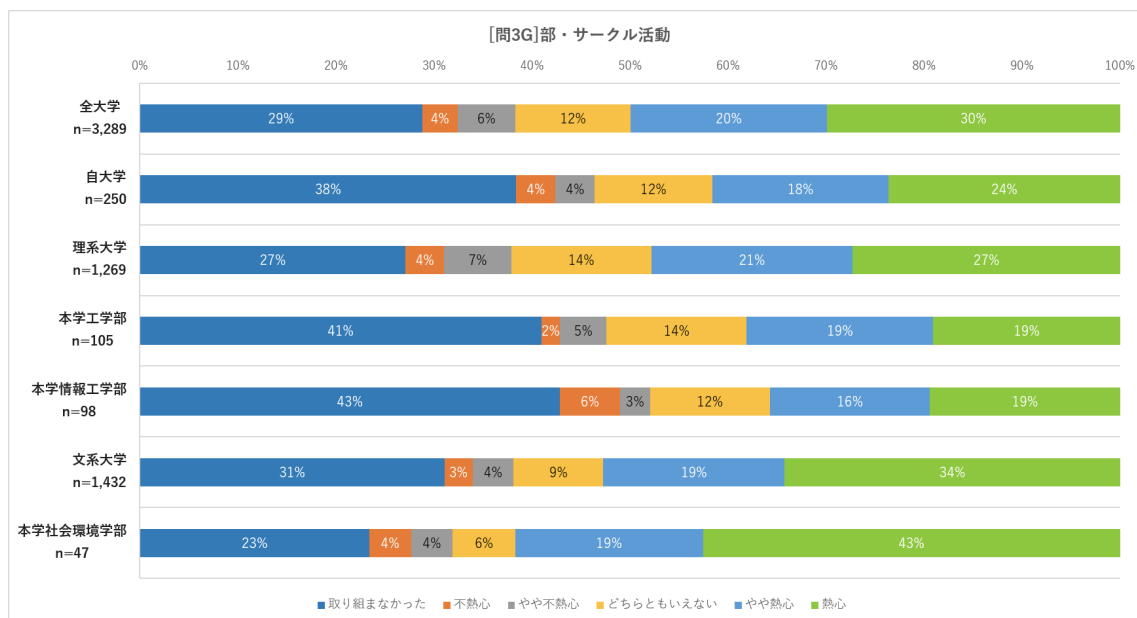
(6) 卒業論文・卒業研究

- ・全体との比較：自大学は「やや熱心」「熱心」の肯定的回答が全大学を上回り、理系大学とおおむね同程度である。
- ・学部間比較：本学工学部と本学情報工学部は肯定的回答が約8割を占め、本学社会環境学部も過半を占めるが「どちらともいえない」がやや多い。



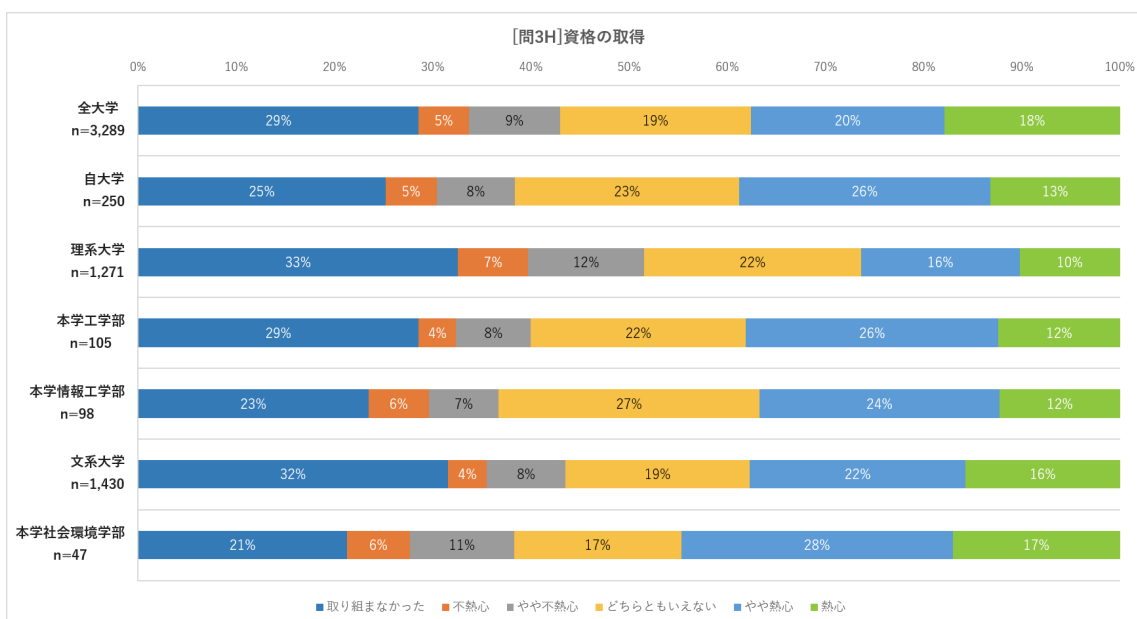
(7) 部・サークル活動

- ・全体との比較：自大学は「取り組まなかった」が全大学・理系大学より高く、肯定的回答は相対的に低い。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は「熱心」の割合が最も高い。本学工学部・本学情報工学部は「取り組まなかった」が4割前後である。



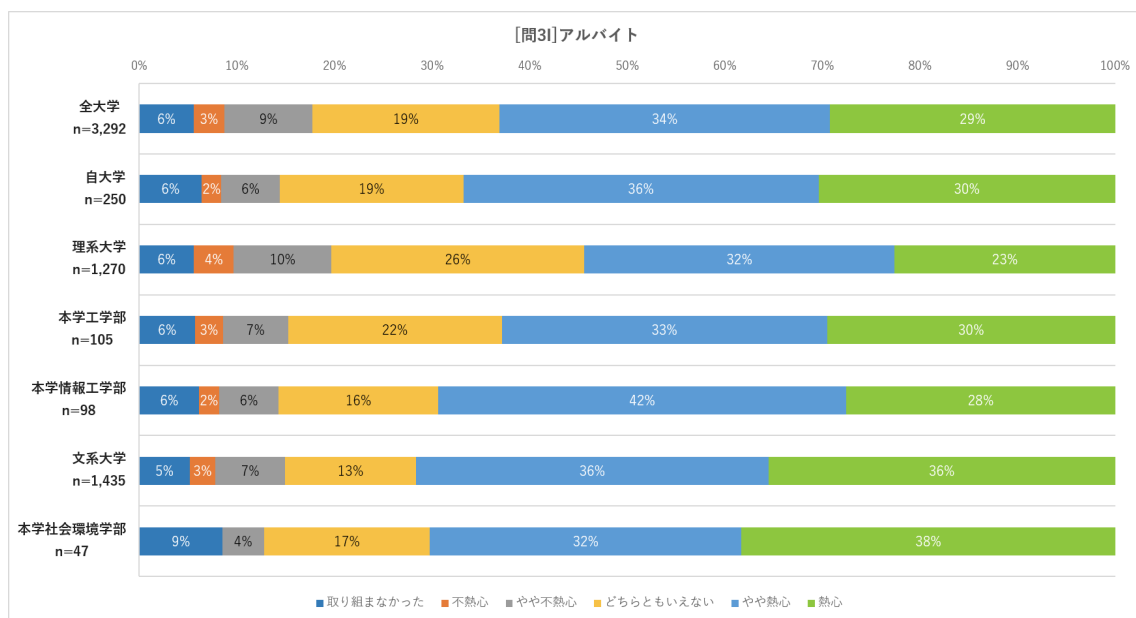
(8) 資格の取得

- ・全体との比較：自大学は「取り組まなかった」が全大学よりやや低く、肯定的回答は全大学・理系大学をやや上回る。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は「やや熱心」「熱心」が最も高く、本学工学部、本学情報工学部が続く。



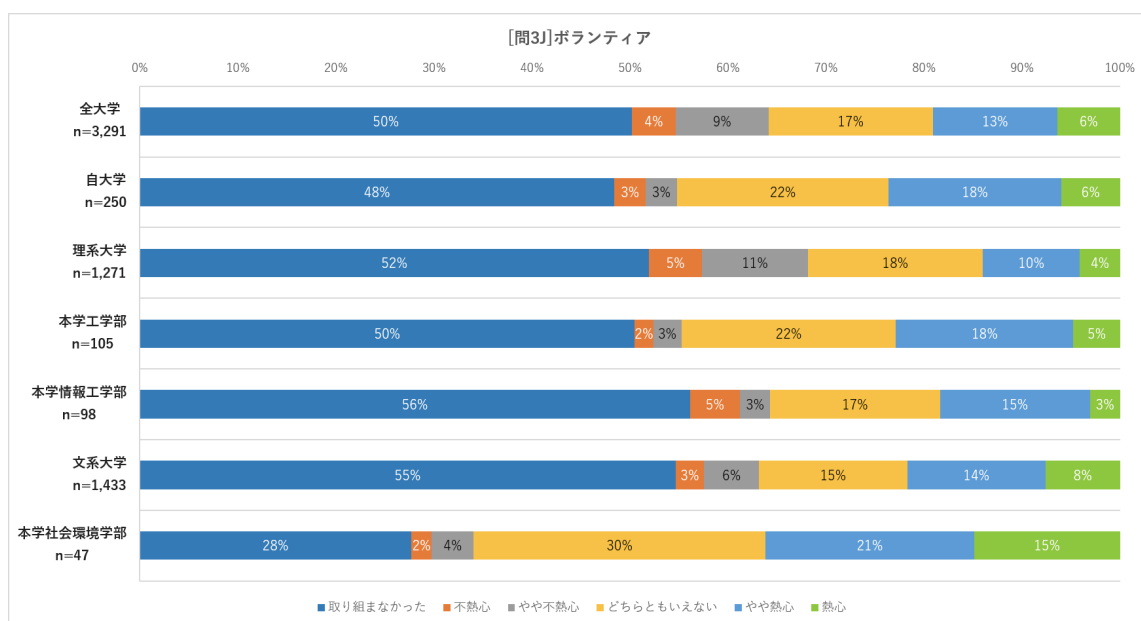
(9) アルバイト

- ・全体との比較：自大学の肯定的回答は全大学とおおむね同程度で、理系大学よりやや高い。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は「熱心」が高く、本学工学部・本学情報工学部は「やや熱心」が中心である。



(10) ボランティア

- ・全体との比較：自大学は「取り組まなかった」が約半数で、全大学・理系大学と同様に取組が限定的である。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は肯定的回答が他 2 学部より高く、本学情報工学部は「取り組まなかった」が最も高い。

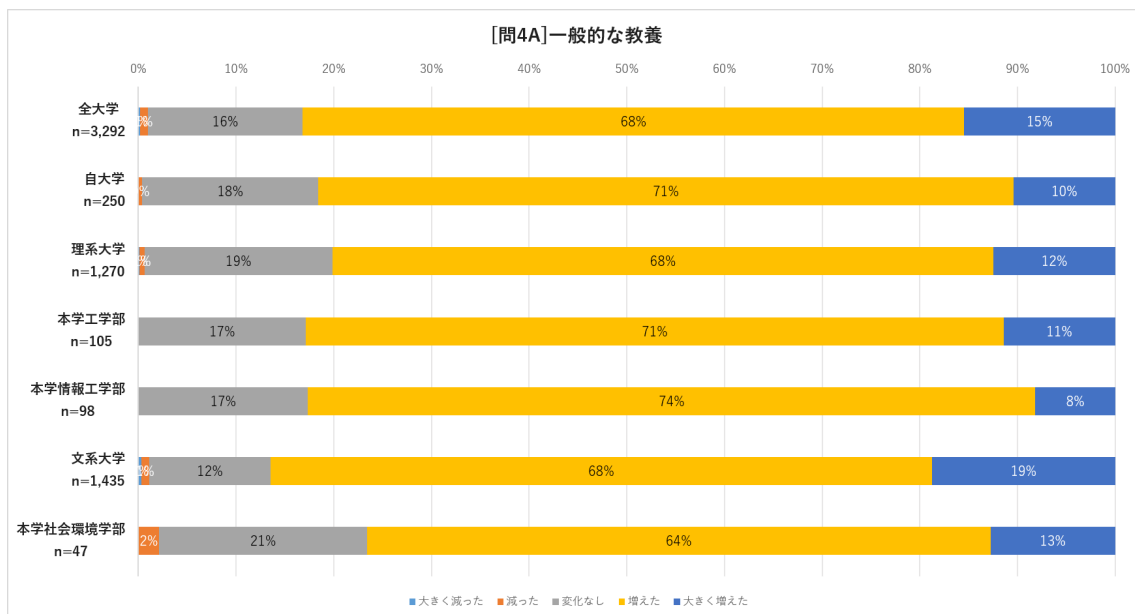


3. 在学中の能力や知識の変化

・本学で「増えた」「大きく増えた」の合計が高い項目は、「専門分野や学科の知識」88.8%、「コンピュータの操作能力」82.8%、「一般的な教養」81.6%、「分析力や問題解決能力」81.2%、「就職に向けた情報収集能力」80.4%である。このうち、「コンピュータの操作能力」と「就職に向けた情報収集能力」は全大学を10ポイント以上上回る。一方、全大学で高い「人間関係を構築する能力」「コミュニケーションの能力」「他の人と協力して物事を遂行する能力」は、本学ではいずれも全大学をやや下回る。また、本学では「外国語の運用能力」「異文化の人々と協力する能力」「グローバルな問題の理解」の増加実感が低く、全大学も下回る。工学部・情報工学部は、理系大学と比べて「就職に向けた情報収集能力」が高く、情報工学部では「コンピュータの操作能力」も高い。社会環境学部は、文系大学と比べて「地域社会や国民が直面する問題を理解する能力」などが高い。

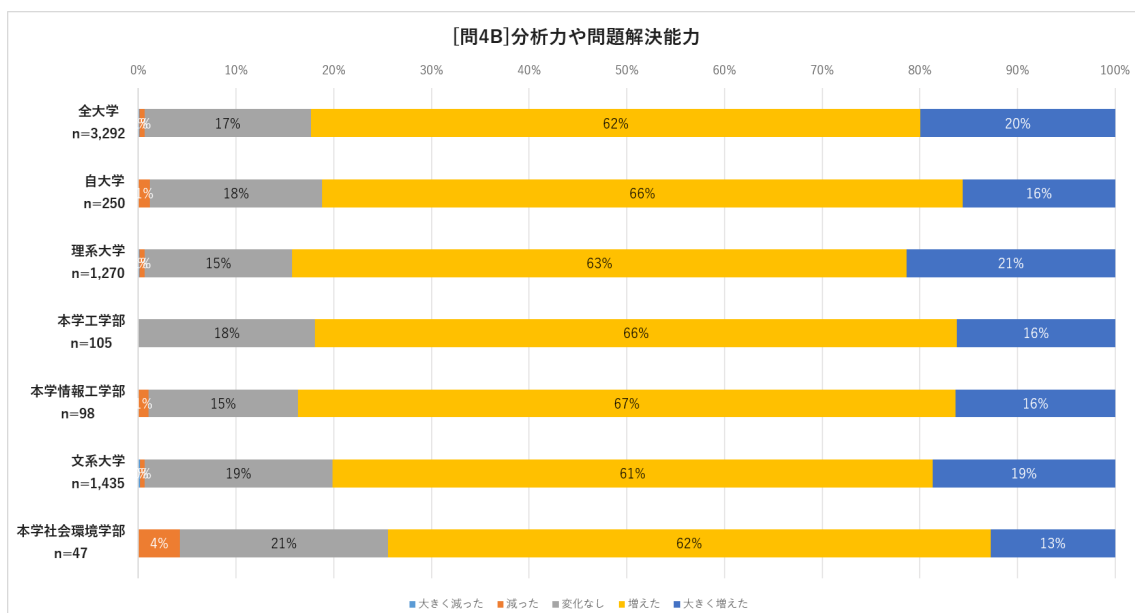
(1) 一般的な教養

- ・全体との比較：自大学は「増えた」「大きく増えた」が8割を超え、全大学・理系大学とおおむね同程度である。
- ・学部間比較：本学工学部・本学情報工学部は肯定的回答が8割強で、本学社会環境学部はやや低い。



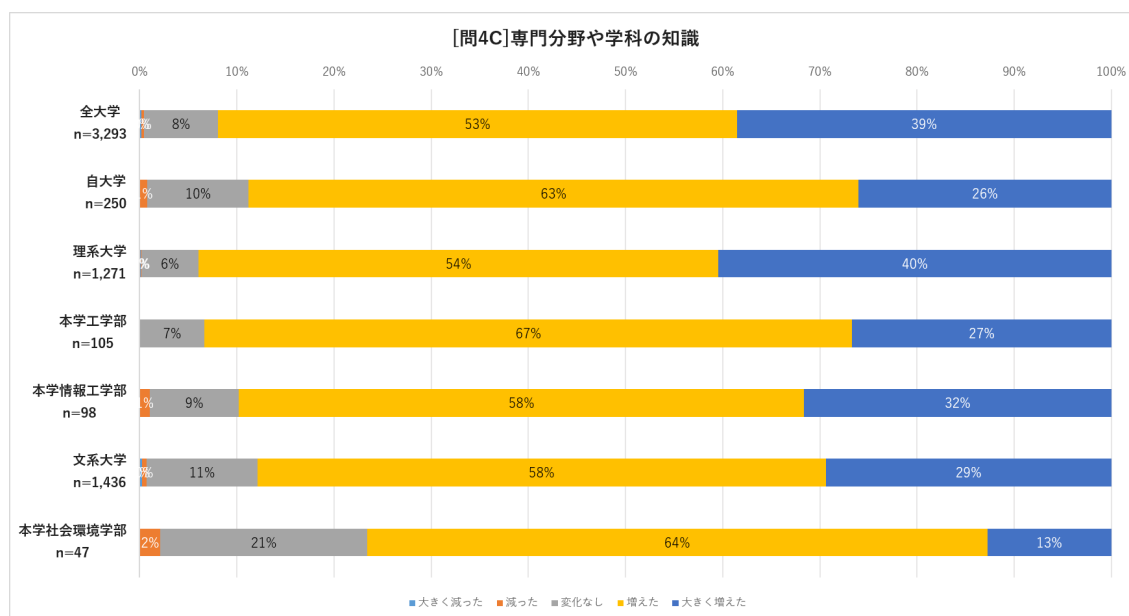
(2) 分析力や問題解決能力

- ・全体との比較：自大学は増加を示す回答が8割を超え、全大学・理系大学と同程度である。
- ・学部間比較：本学工学部・本学情報工学部はほぼ同程度で、本学社会環境学部は肯定的回答がやや低い。



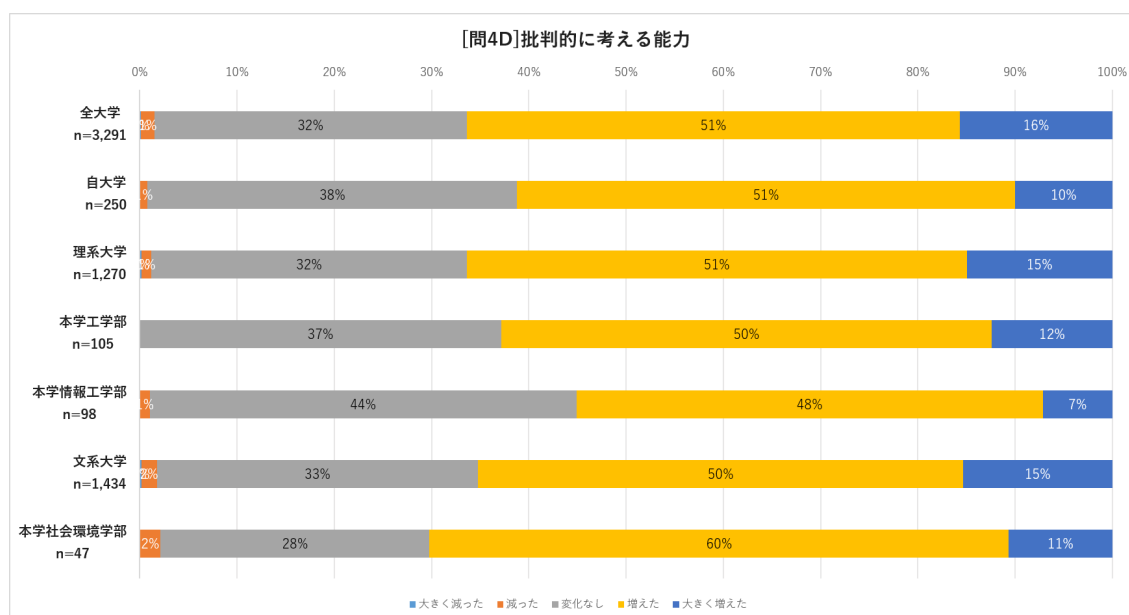
(3) 専門分野や学科の知識

- ・全体との比較：自大学は「増えた」「大きく増えた」が約9割で、全大学・理系大学と同様に高い。
- ・学部間比較：本学工学部・本学情報工学部は9割前後で、本学社会環境学部は約8割とやや低い。



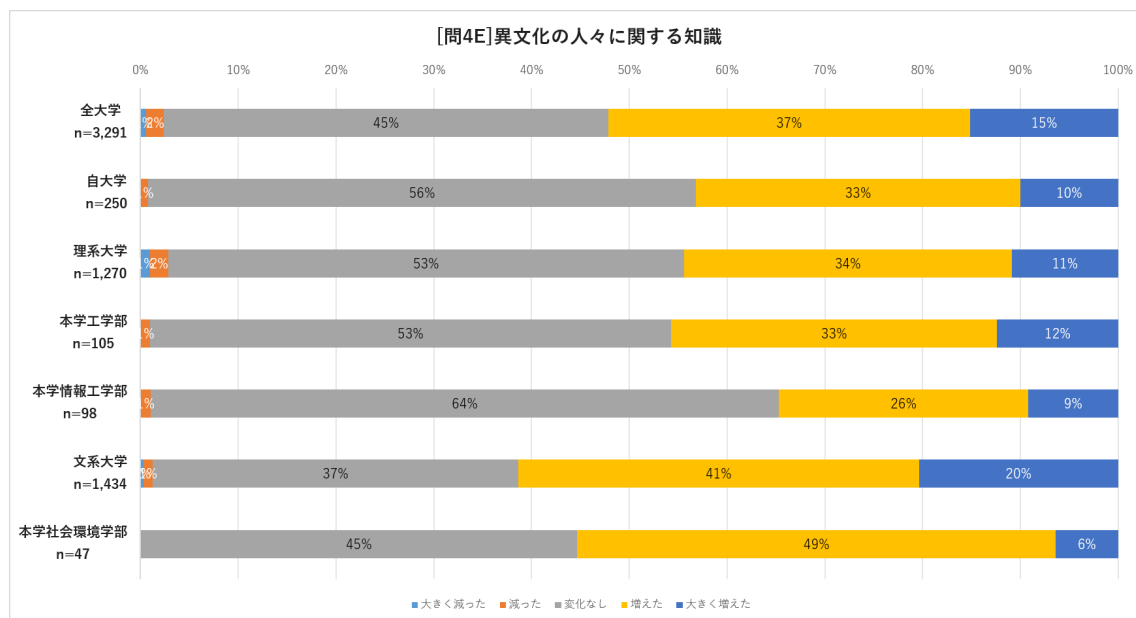
(4) 批判的に考える能力

- ・全体との比較：自大学は「変化なし」が全大学・理系大学より高く、増加を示す回答はやや低い。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は肯定的回答が最も高く、本学情報工学部は「変化なし」が最も多く、肯定的回答も低い。



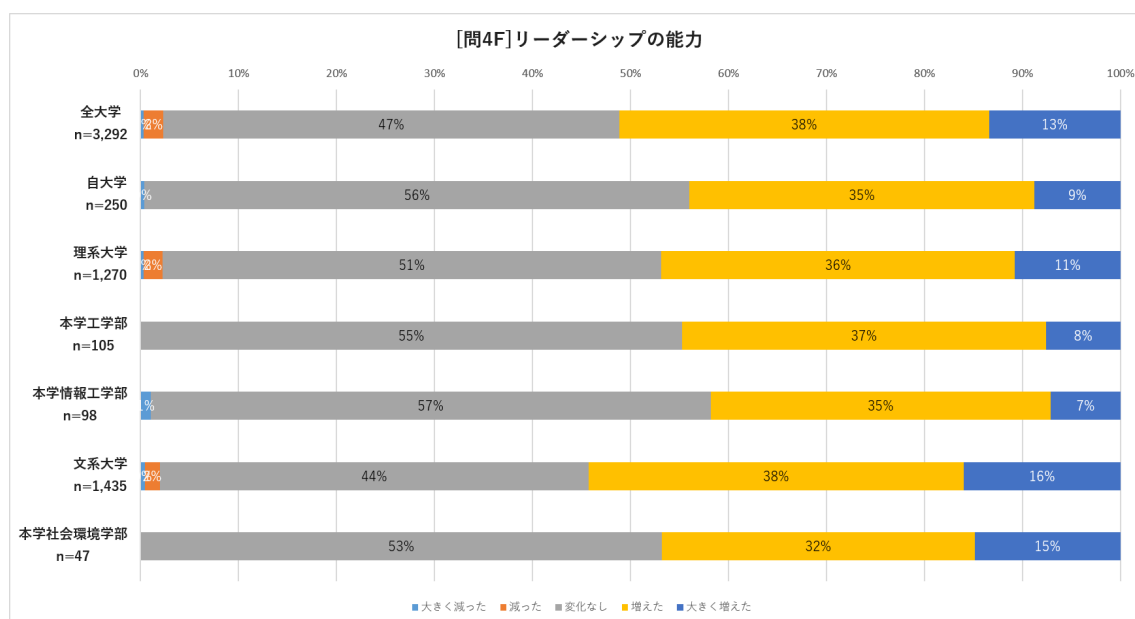
(5) 異文化の人々に関する知識

- ・全体との比較：自大学は「変化なし」が過半を占め、全大学より増加を示す回答が低い。理系大学とはおおむね同様の傾向である。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は増加を示す回答が最も高く、本学情報工学部は「変化なし」が多い。



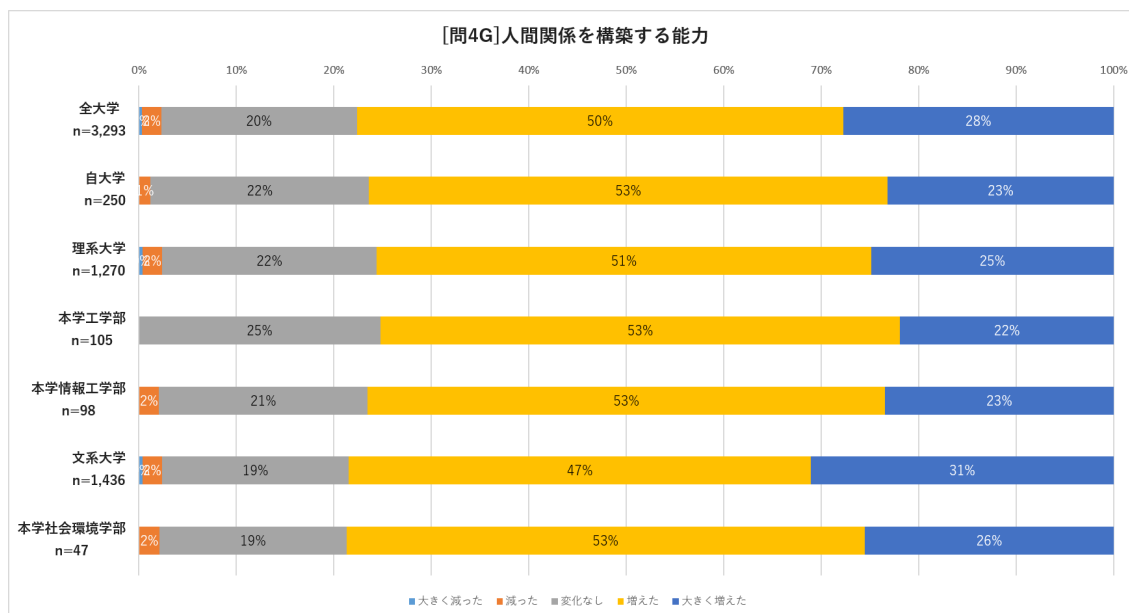
(6) リーダーシップの能力

- ・全体との比較：自大学は「変化なし」が過半を占め、全大学・理系大学より増加を示す回答がやや低い。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は「大きく増えた」が相対的に高いが、3学部とも「変化なし」が中心である。



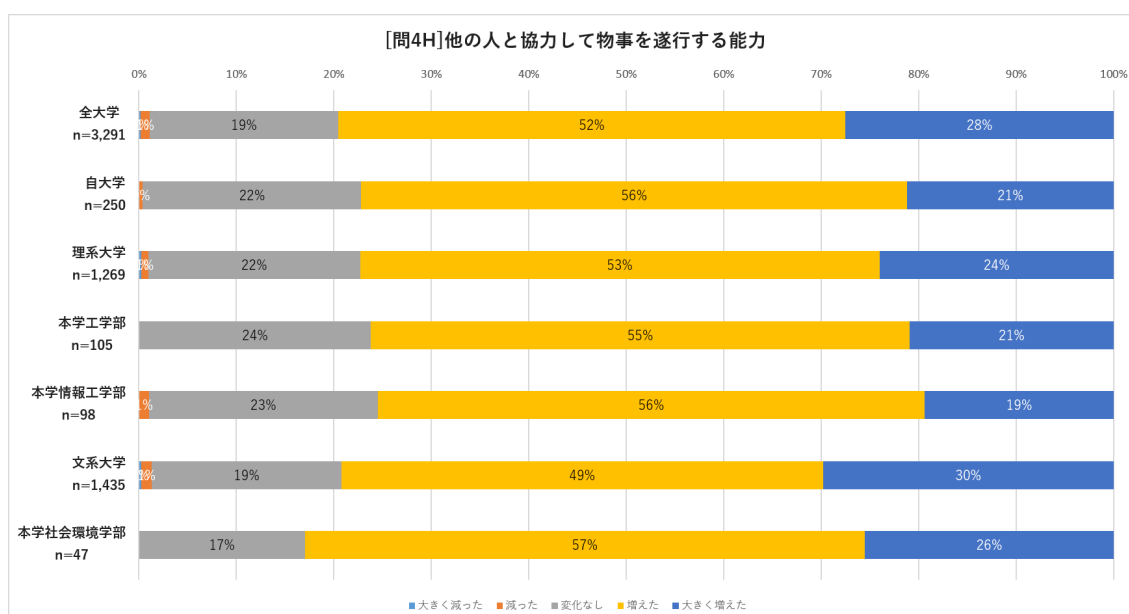
(7) 人間関係を構築する能力

- ・全体との比較：自大学の肯定的回答は7割台で、全大学・理系大学とおおむね同程度である。
- ・学部間比較：肯定的回答は本学社会環境学部がやや高く、本学工学部・本学情報工学部も大きな差は見られない。



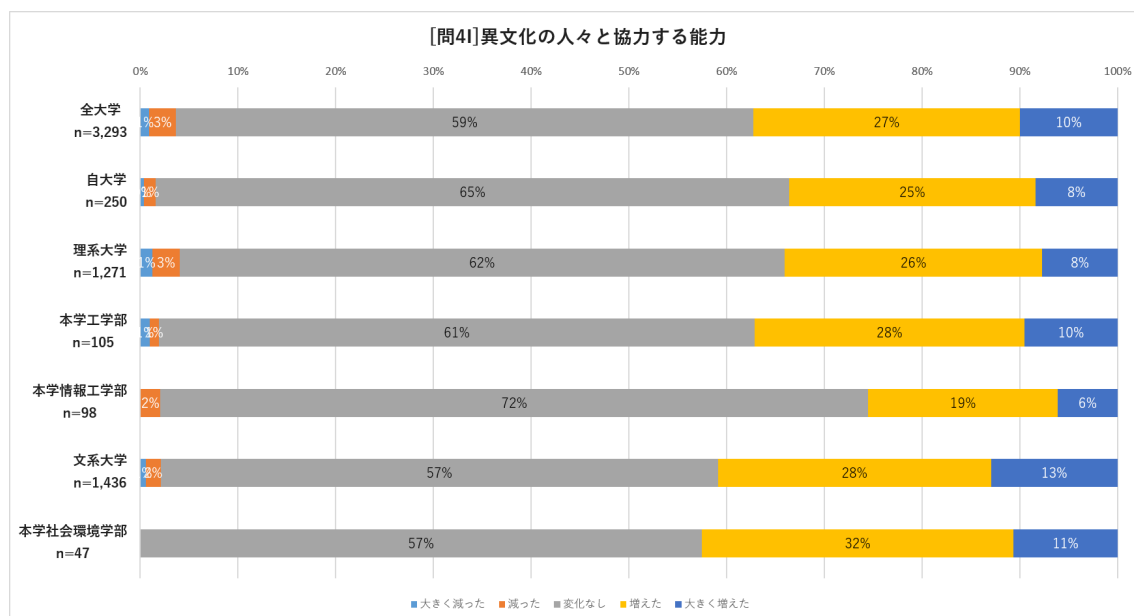
(8) 他の人と協力して物事を遂行する能力

- ・全体との比較：自大学の肯定的回答は7割台で、全大学・理系大学とおおむね同程度である。
- ・学部間比較：肯定的回答は本学社会環境学部がやや高く、本学工学部・本学情報工学部も大きな差は見られない。



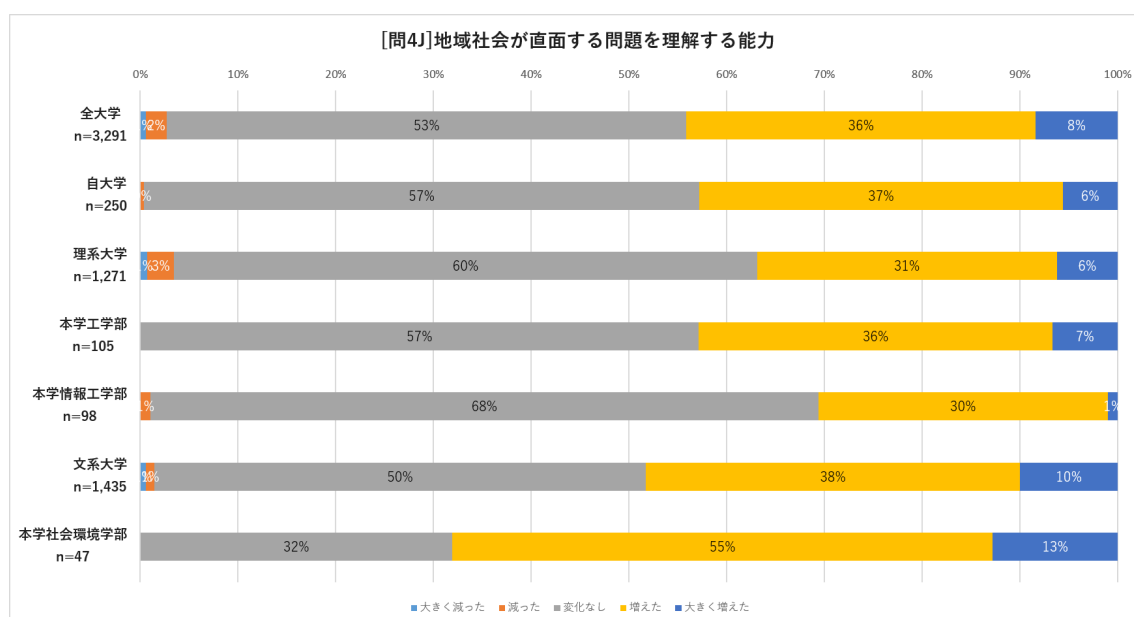
(9) 異文化の人々と協力する能力

- ・全体との比較：自大学は「変化なし」が過半を占め、全大学より増加を示す回答が低い傾向にある。
- ・学部間比較：本学情報工学部は増加を示す回答が低く、本学社会環境学部が増加を示す回答が比較的高い。



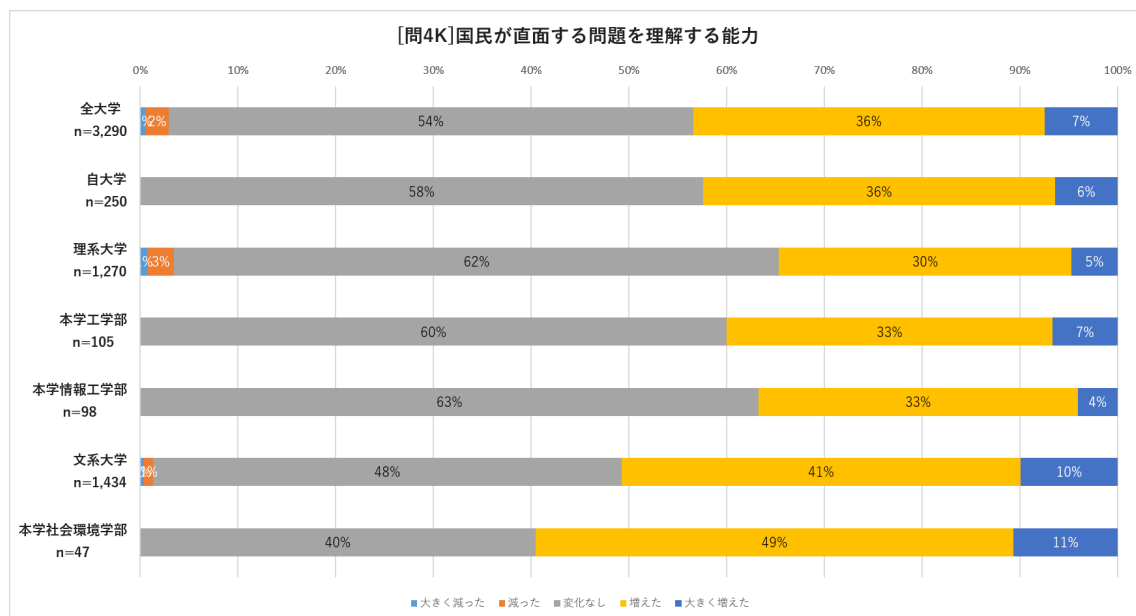
(10) 地域社会が直面する問題を理解する能力

- ・全体との比較：自大学は「変化なし」が過半を占め、全大学と同程度である。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は増加を示す回答が高く、本学情報工学部は比較的低い。



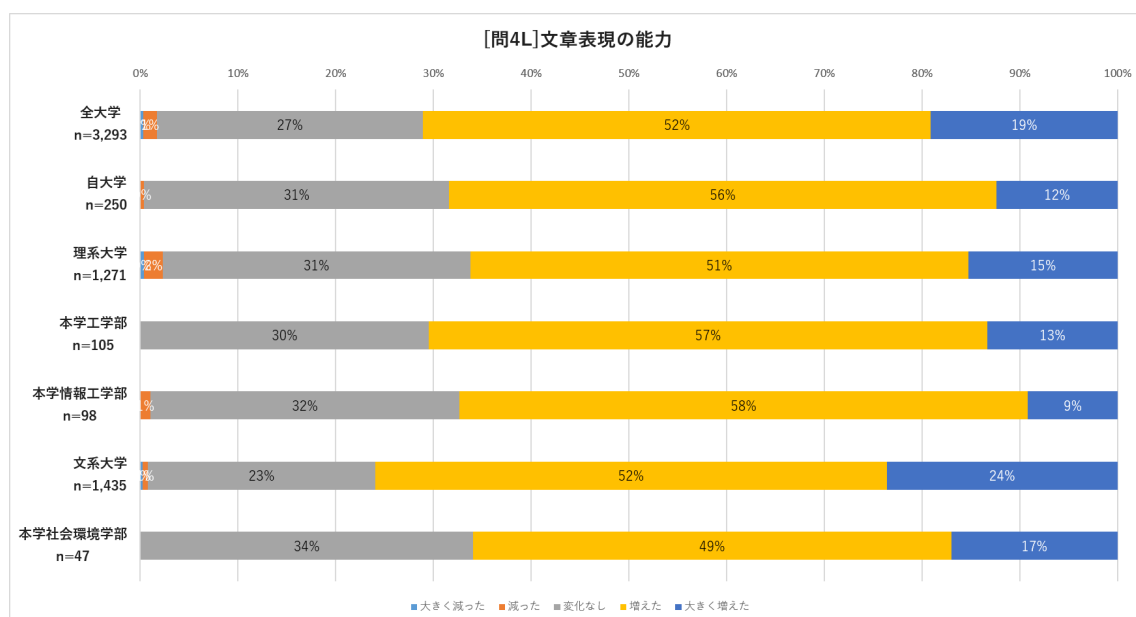
(11) 国民が直面する問題を理解する能力

- ・全体との比較：自大学は「変化なし」が過半を占め、全大学と問う程度である。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は増加を示す回答が高く、本学情報工学部は比較的低い。



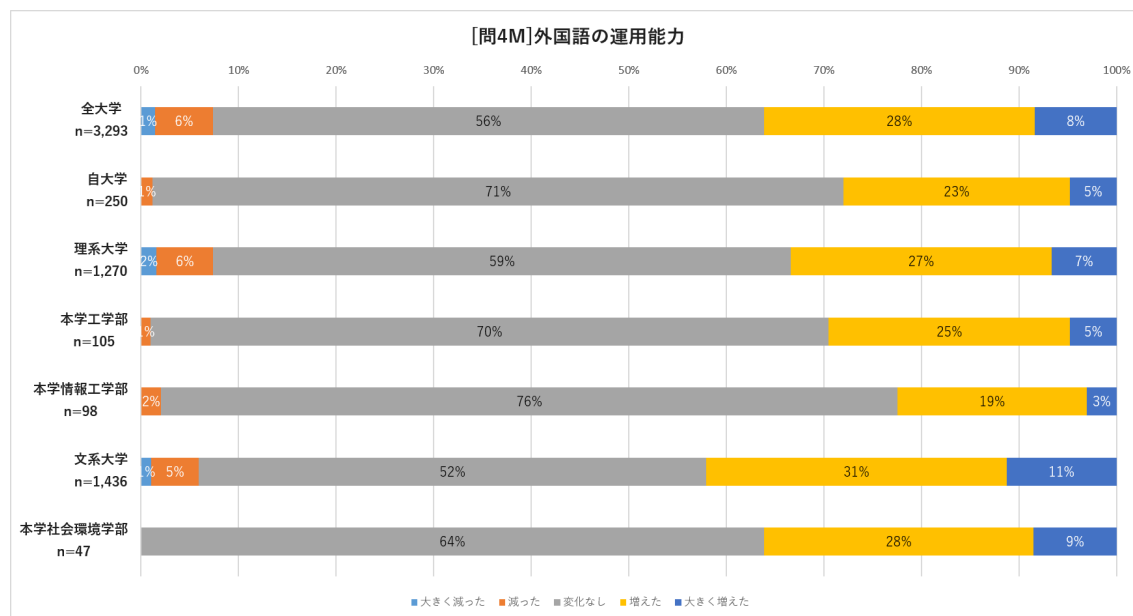
(12) 文章表現の能力

- ・全体との比較：自大学の肯定的回答が7割台で全大学と同程度である。
- ・学部間比較：肯定的回答は本学工学部がやや高いが、3学部とも大きな差は見られない。また、本学社会環境学部は「大きく増えた」が高い。



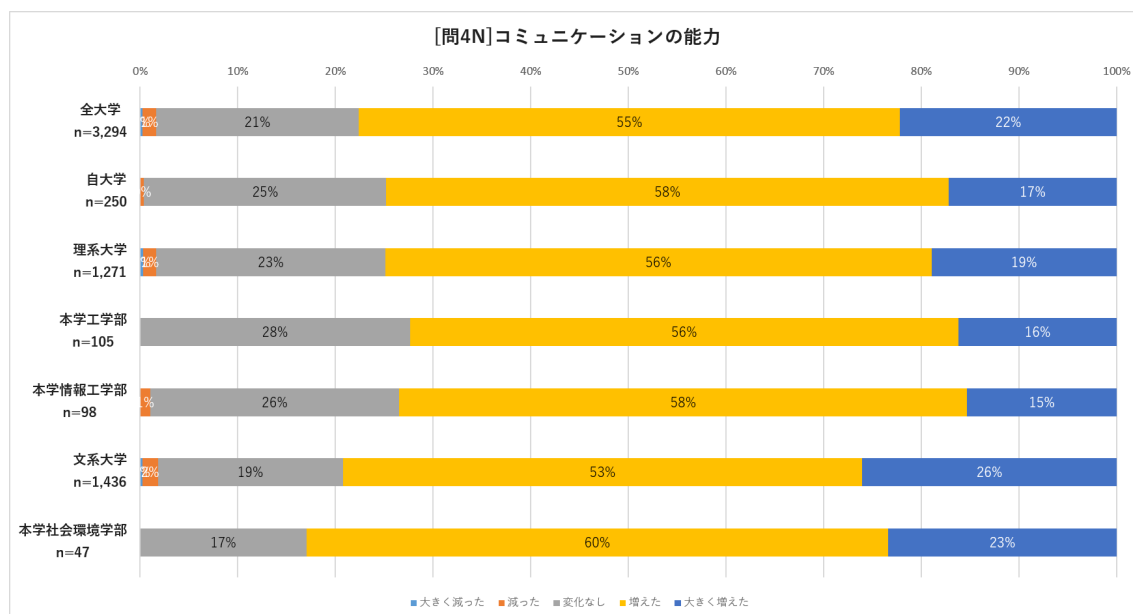
(13) 外国語の運用能力

- ・全体との比較：外国語運用は「変化なし」が7割を超え全大学・理系大学より高い。
- ・学部間比較：外国語運用は3学部とも「変化なし」が中心で、特に情報工学部の割合が高い。



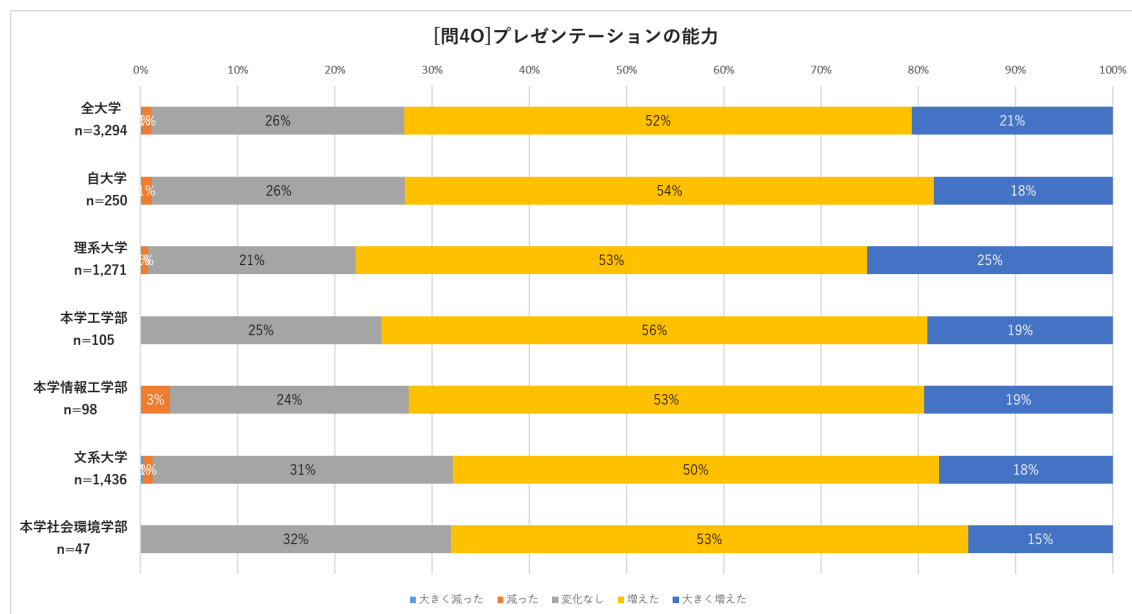
(14) コミュニケーションの能力

- ・全体との比較：自大学は肯定的回答が7割台で、全大学・理系大学とおおむね同程度である。
- ・学部間比較：肯定的回答は本学社会環境学部が高く、本学工学部と情報工学部は同程度である。



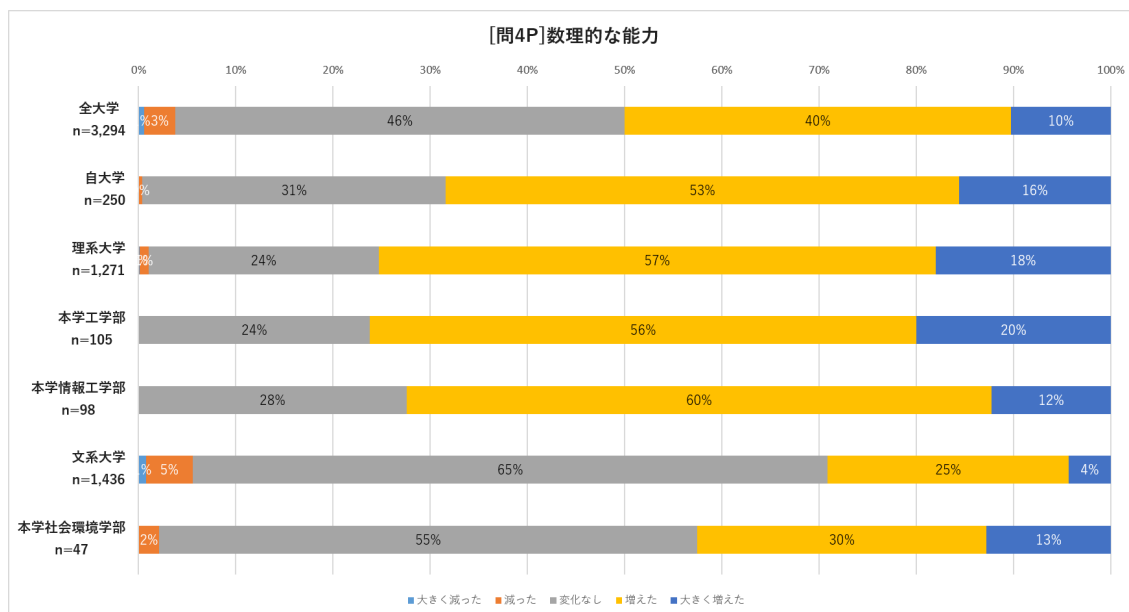
(15) プレゼンテーションの能力

- ・全体との比較：自大学は肯定的回答が7割台で、全大学・理系大学とおおむね同程度である。
- ・学部間比較：肯定的回答は本学工学部が最も高く、社会環境学部が最も低い。



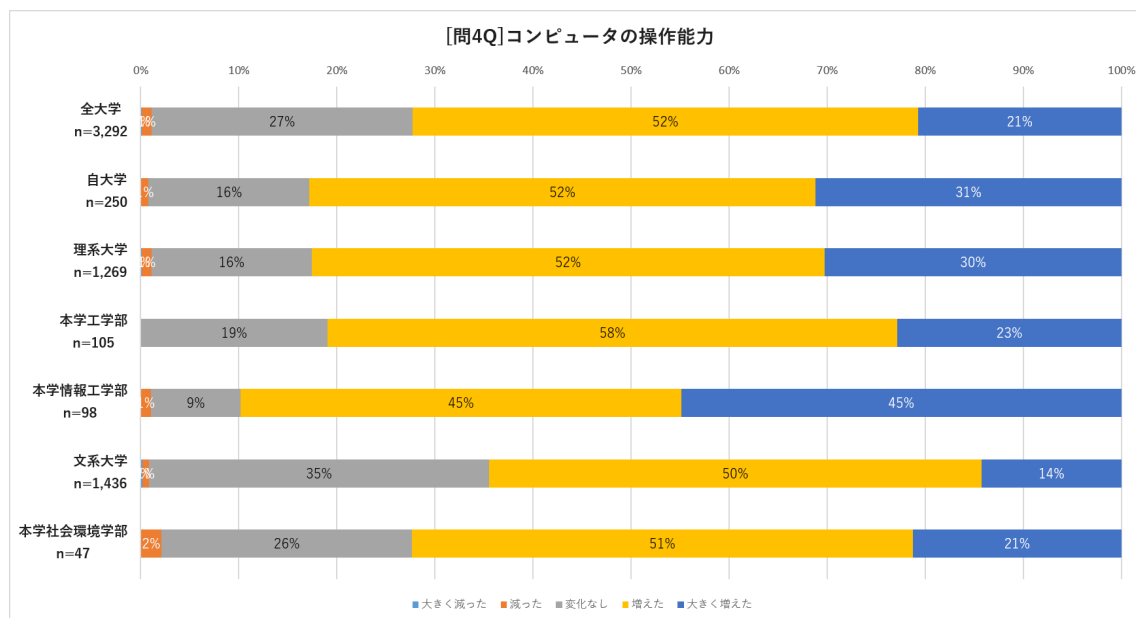
(16) 数理的な能力

- ・全体との比較：本学工学部・本学情報工学部が全大学、特に文系大学より高い。
- ・学部間比較：本学工学部・本学情報工学部が高く、本学社会環境学部は「変化なし」が多い。



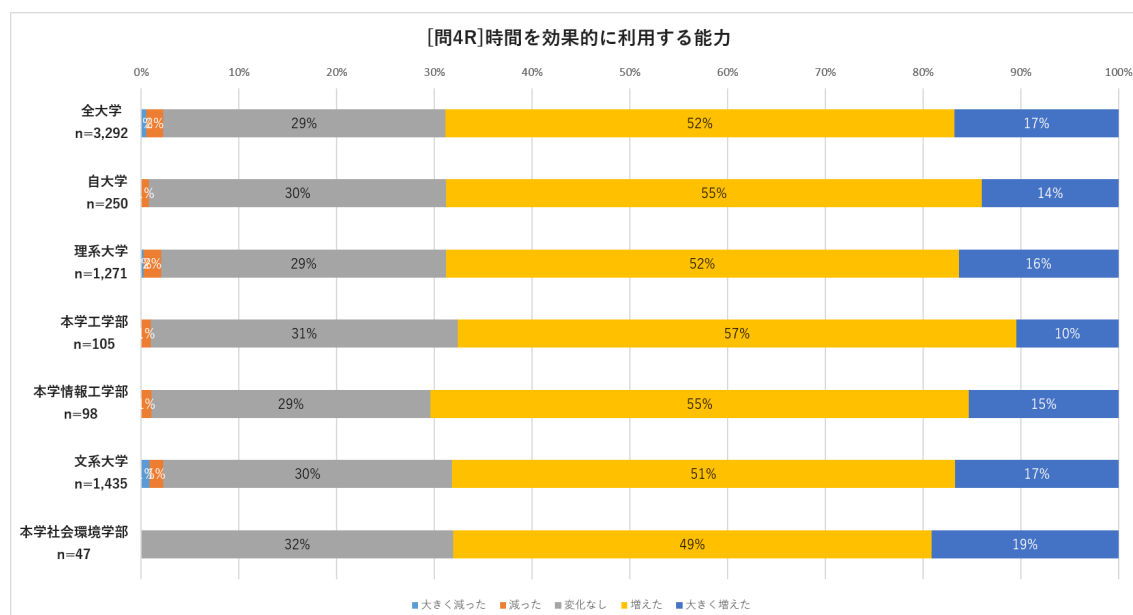
(17) コンピュータの操作能力

- ・全体との比較：自大学の肯定的回答が全大学を大きく上回る。
- ・学部間比較：本学情報工学部が最も高く、本学社会環境学部は「変化なし」の割合が高い。



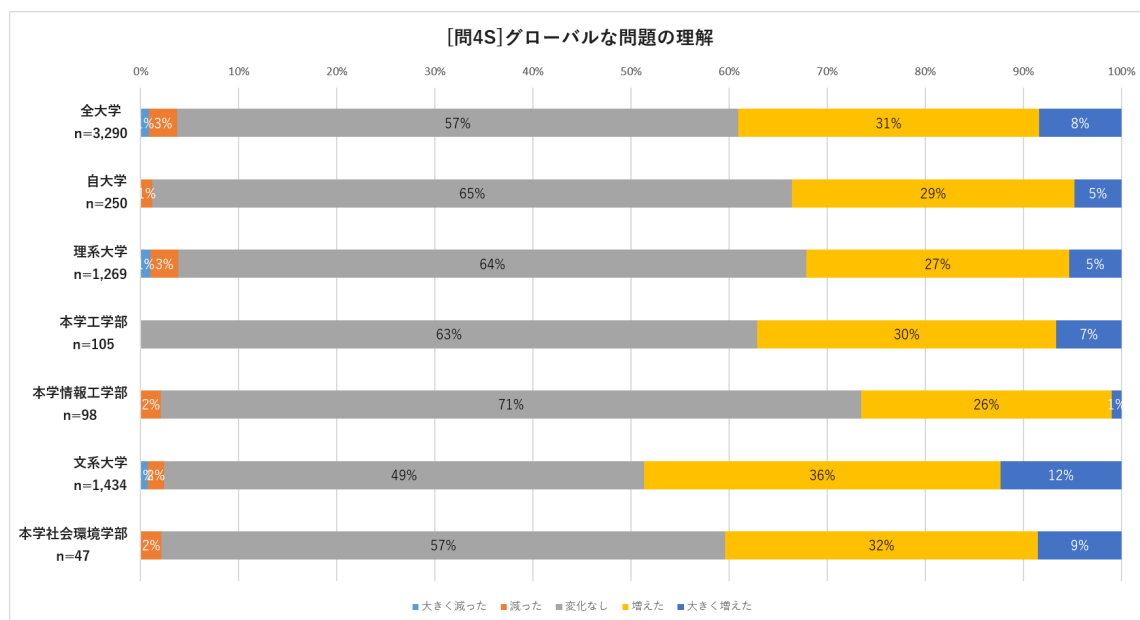
(18) 時間を効果的に利用する能力

- ・全体との比較：自大学の肯定的回答が全大学・理系大学と同程度である。
- ・学部間比較：本学情報工学部がやや高いが、3学部とも同程度である。



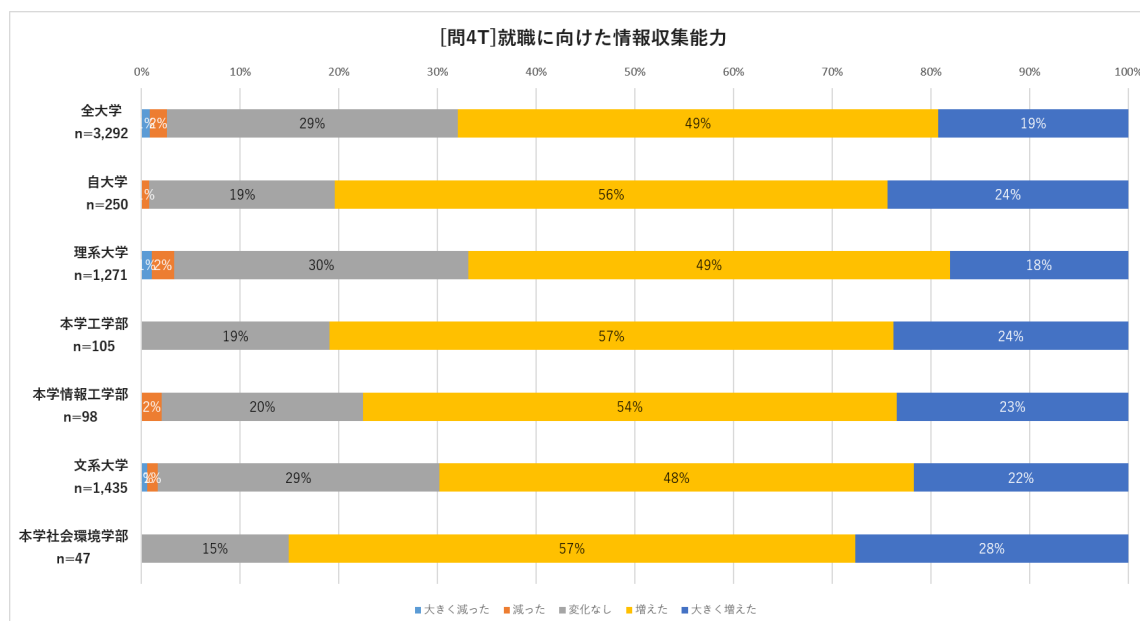
(19) グローバルな問題の理解

- ・全体との比較：自大学は「変化なし」が多く、肯定的回答が全大学や理系大学より低い。
- ・学部間比較：3学部とも「変化なし」が中心で、肯定的回答は本学情報工学部が最も低い。



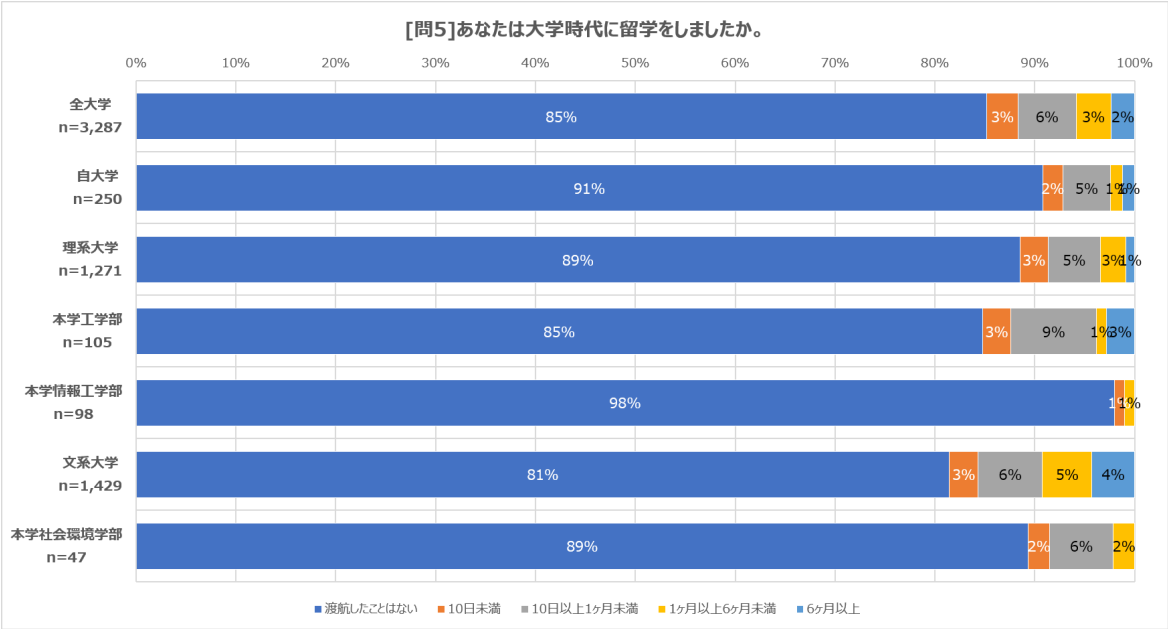
(20) 就職に向けた情報収集能力

- ・全体との比較：自大学の肯定的回答は全大学・理系大学より高い。
- ・学部間比較：肯定的回答は本学社会環境学部が高い。



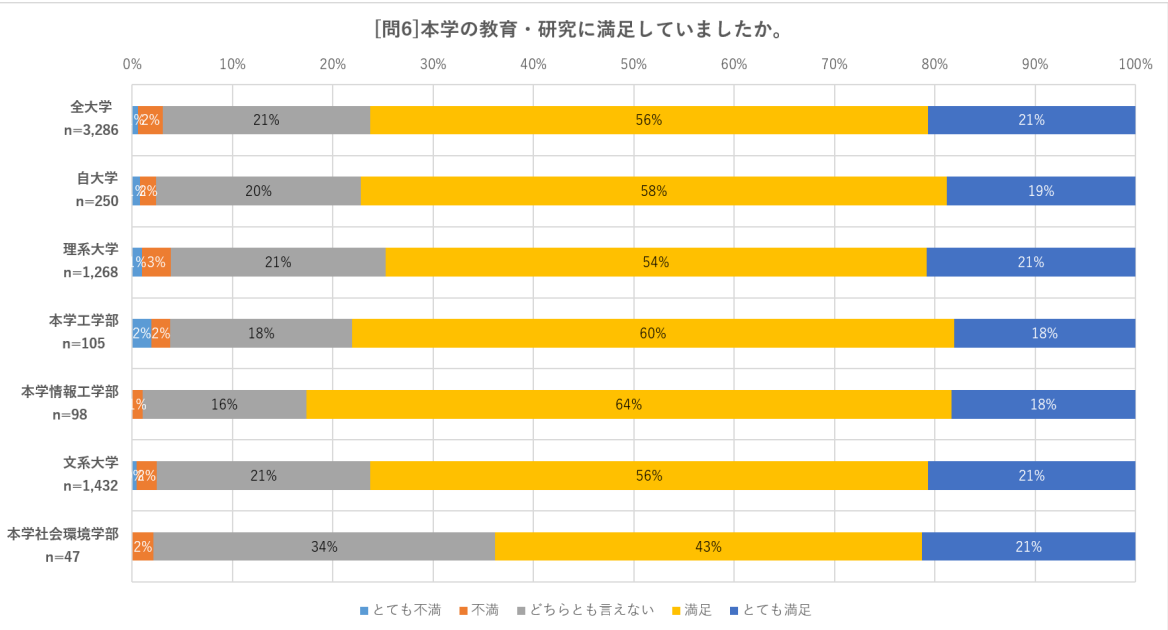
4. 大学時代の留学経験

- ・全体との比較：自大学は「渡航したことはない」が約 9 割で、全大学より高く、理系大学と比べてもやや高い。
- ・学部間比較：本学情報工学部は「渡航したことはない」がほぼ全数で、本学工学部は 10 日以上 1 か月未満や 6 か月以上の経験が相対的に多く見られる。



5. 本学の教育・研究への満足度

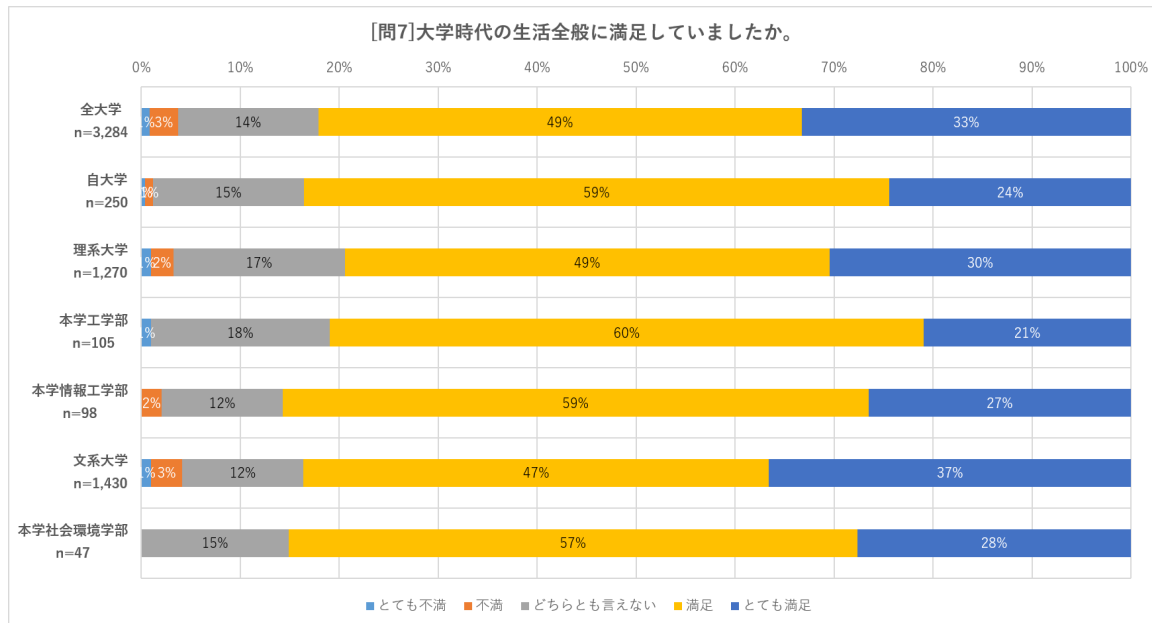
- ・全体との比較：自大学の「満足」「とても満足」は約 8 割で、全大学・理系大学と同程度である。
- ・学部間比較：本学情報工学部が最も高く、本学工学部が続く。本学社会環境学部は「どちらとも言えない」が多い。



※満足度についての自由記述内容は別紙 3 参照

6. 大学時代の生活全般への満足度

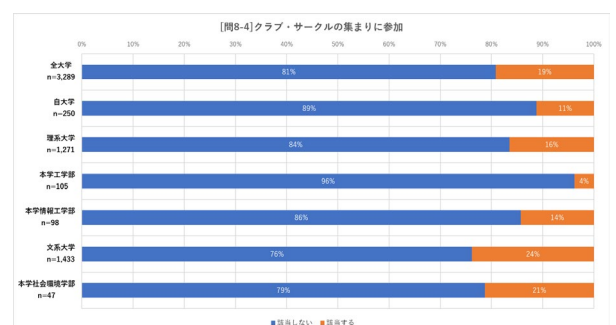
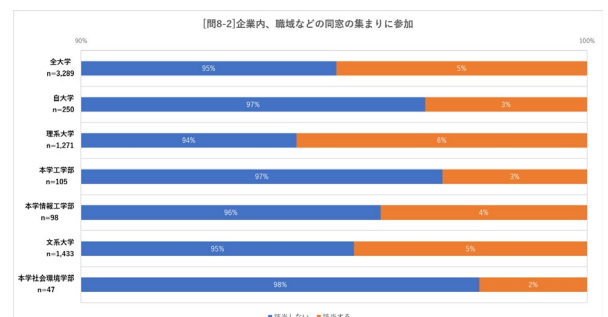
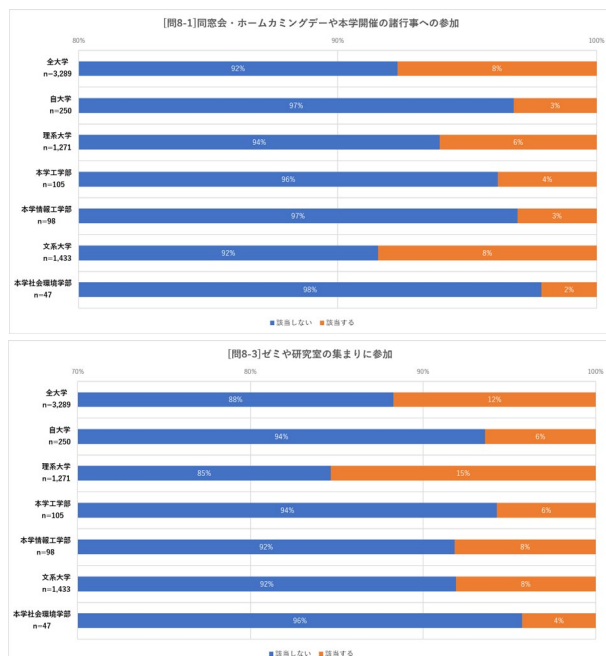
- ・全体との比較：自大学の肯定的回答は8割を超え、全大学・理系大学とおおむね同程度である。
- ・学部間比較：本学社会環境学部が最も高く、本学情報工学部、本学工学部が続くが、大きな差は見られない。

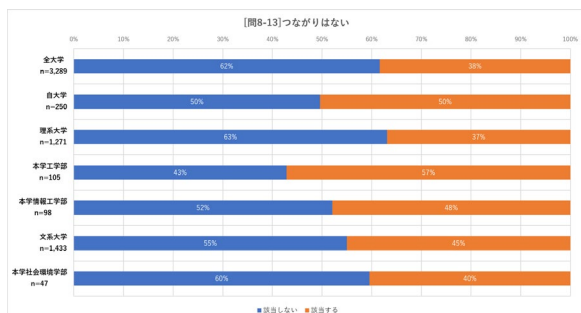
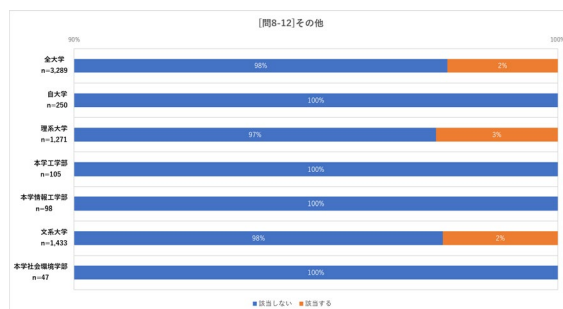
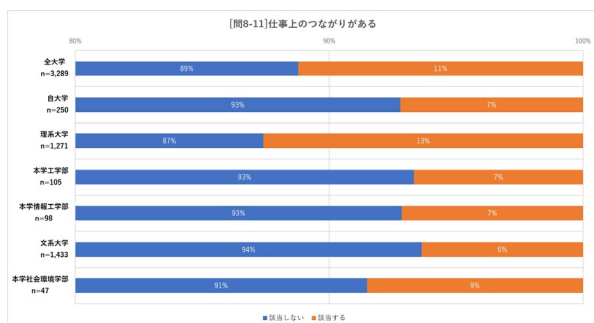
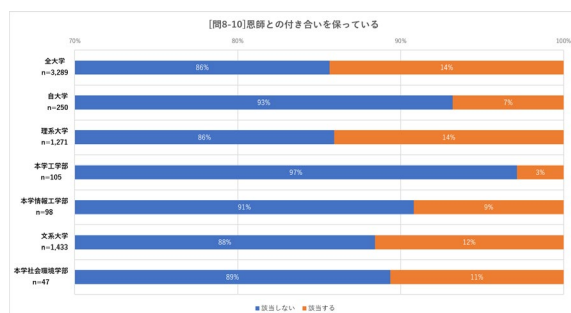
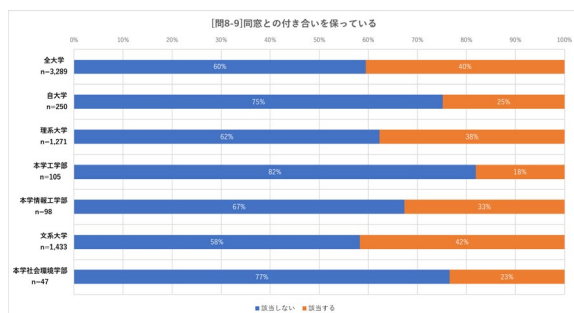
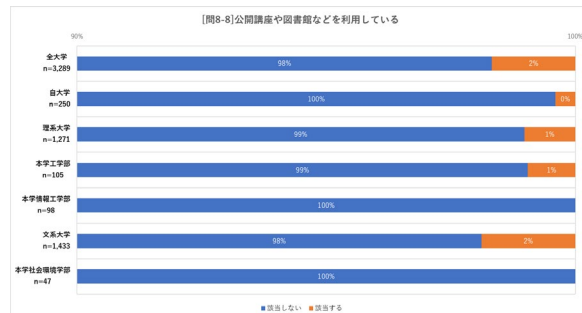
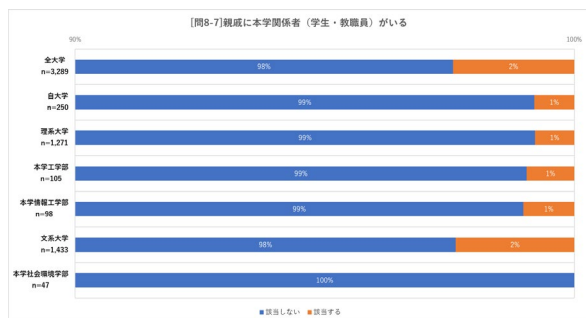
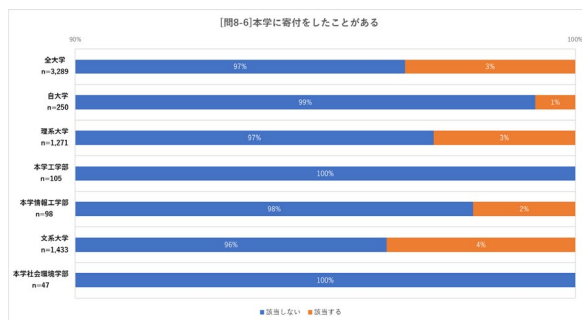
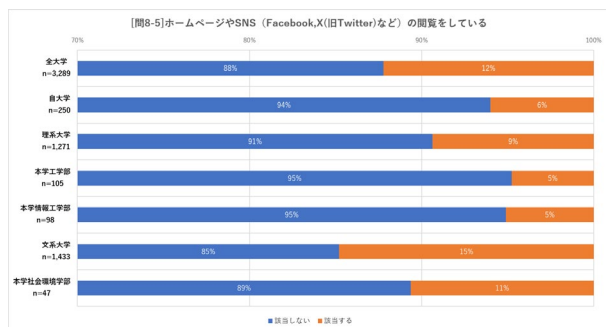


※満足度についての自由記述内容は別紙3参照

7. 卒業後の本学とのつながり

- ・全体との比較：自大学は「つながりはない」が約半数で、全大学・理系大学・文系大学より高い。具体的なつながりでは「同窓との付き合い」が最も多いが、その割合は全大学より低い。クラブ・サークル、ホームページ・SNS、恩師との付き合い等も全体として低い傾向にある。
- ・学部間比較：本学工学部は「つながりはない」が最も高く、本学情報工学部は同窓との付き合いが最も高い。本学社会環境学部はクラブ・サークル、ホームページ・SNS、恩師や仕事上のつながりが相対的に高い。

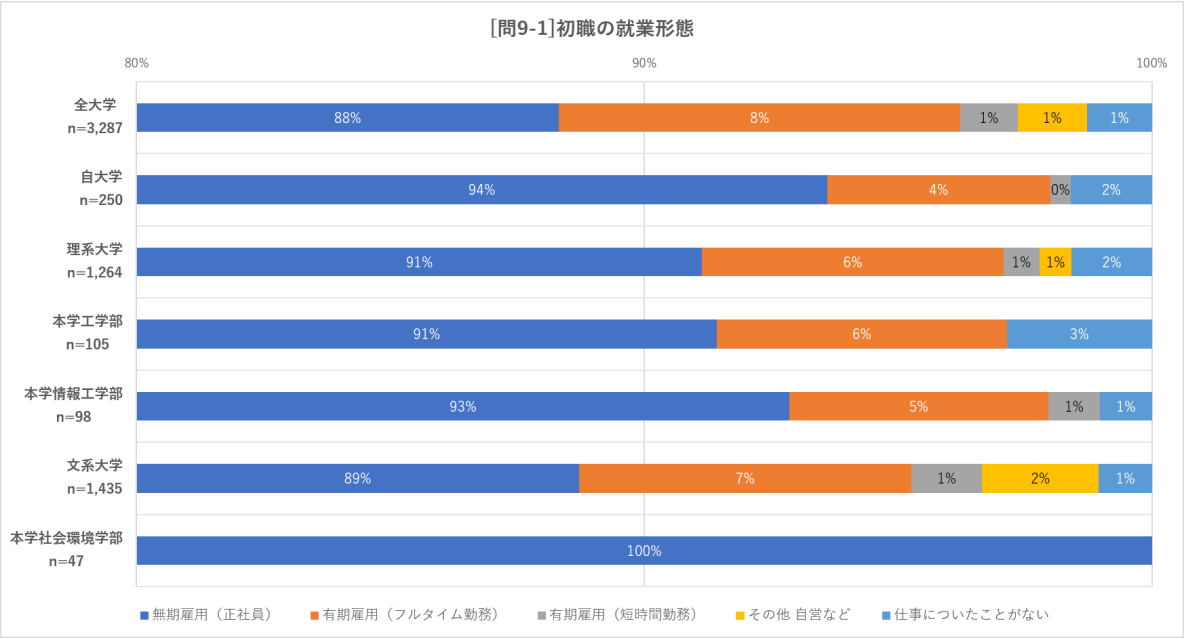




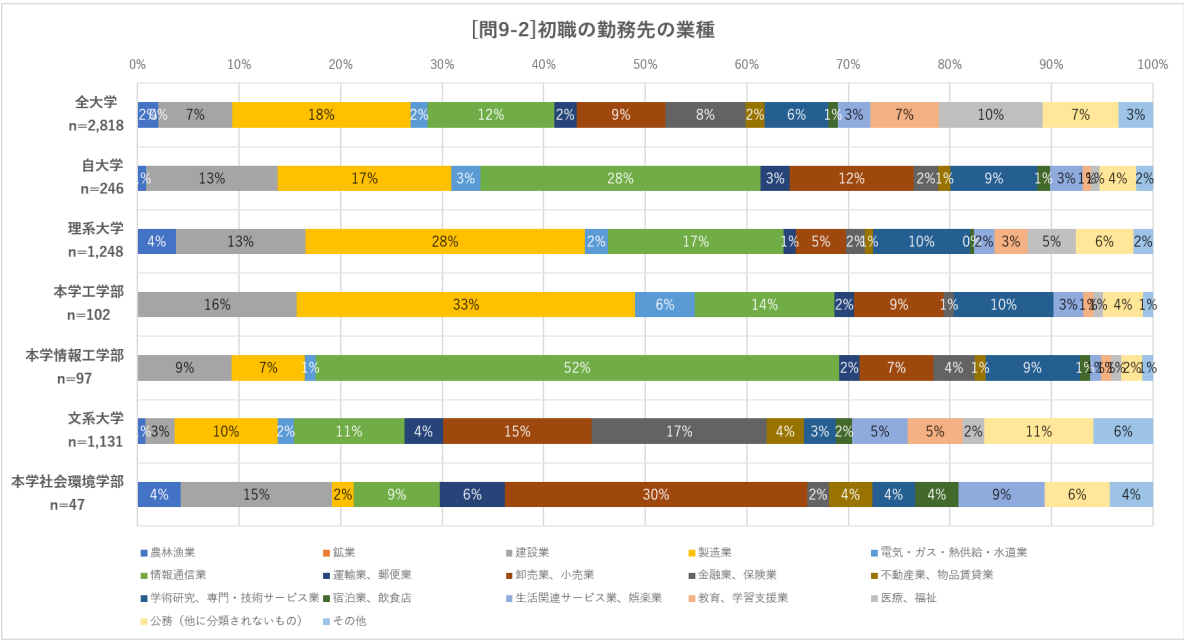
8. 初職について（就業形態、志望度、選択理由等）

- ・全体との比較：自大学は無期雇用が9割を超え、全大学・理系大学より高い。業種は情報通信業が最も多く、全大学・理系大学より高い。第1志望・ほぼ志望どおりを合わせた割合も全大学より高い。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は全員が無期雇用、本学情報工学部は情報通信業、本学工学部は製造業が顕著に高い。志望どおりの初職は本学工学部で最も高い。

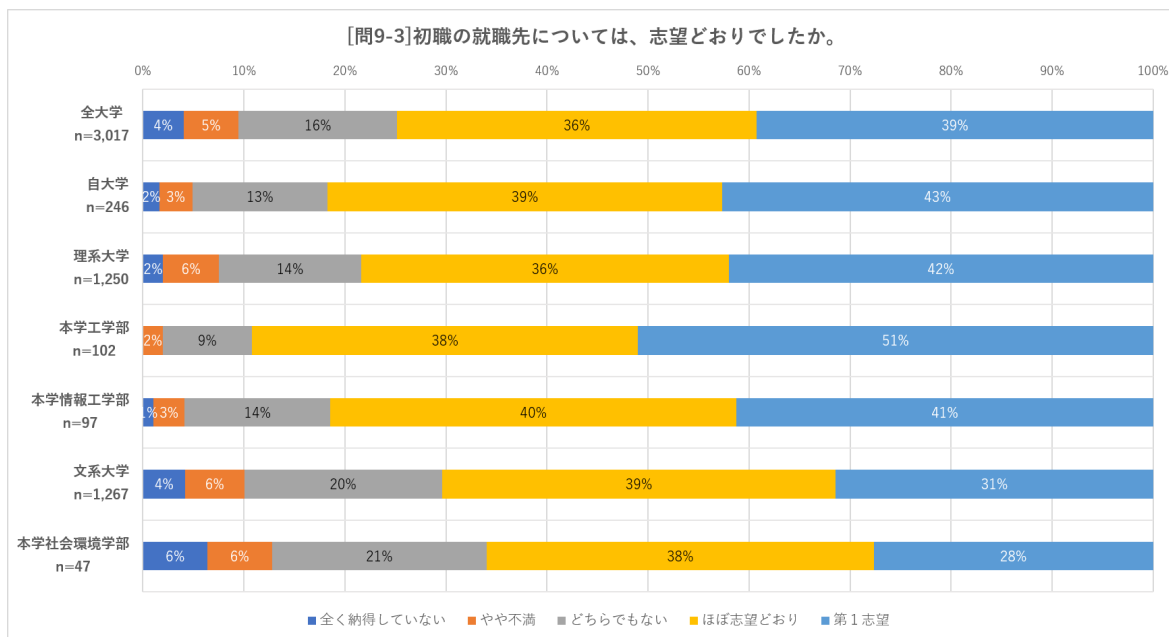
(1)初職の就業形態



(2)初職の勤務先の業種

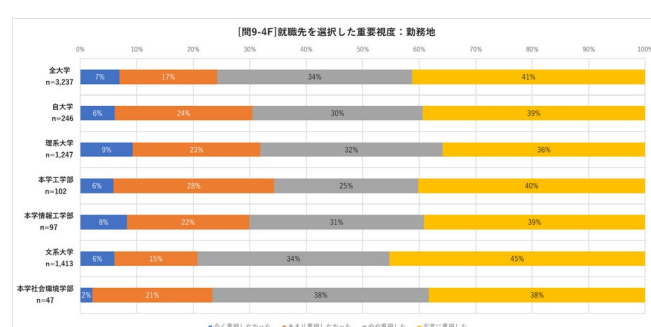
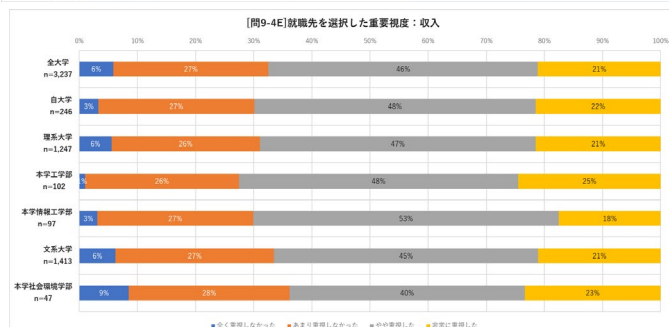
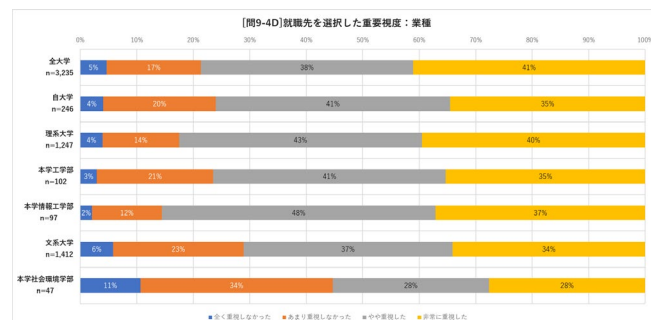
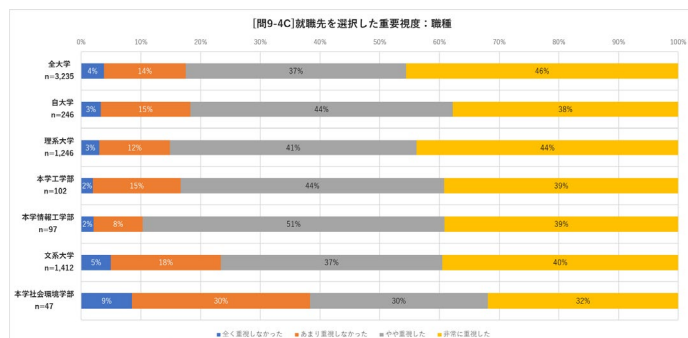
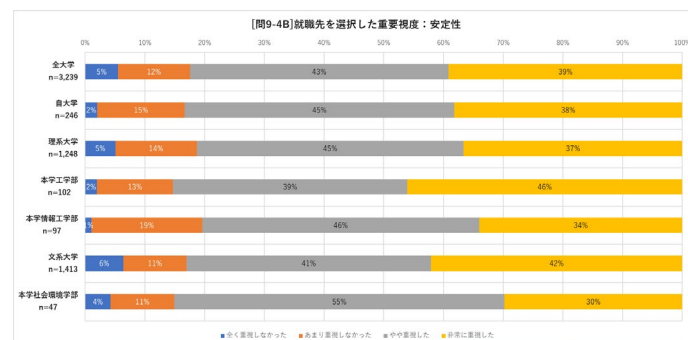
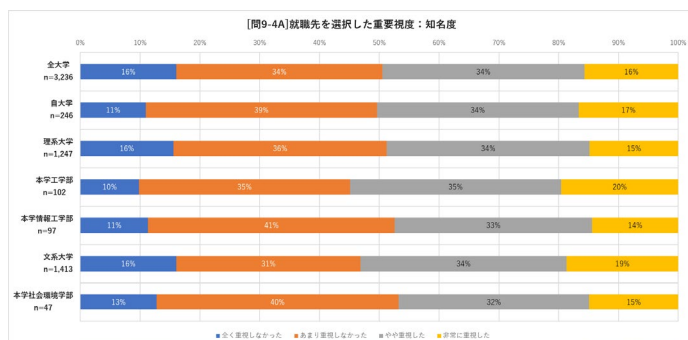


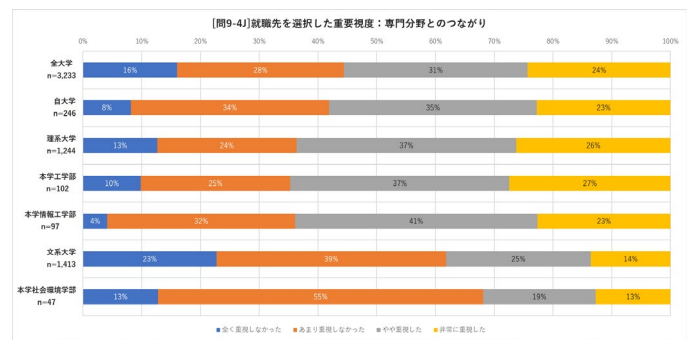
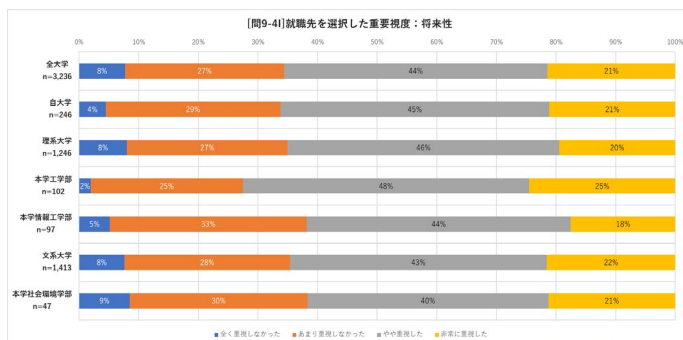
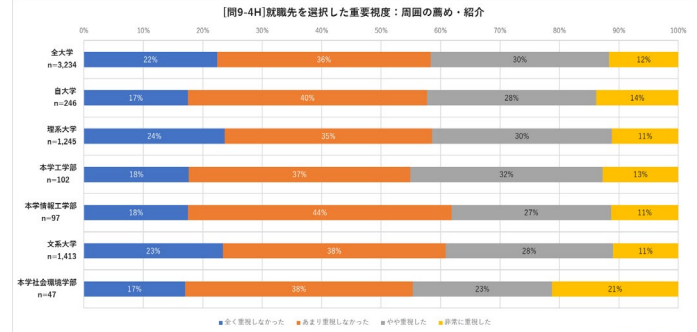
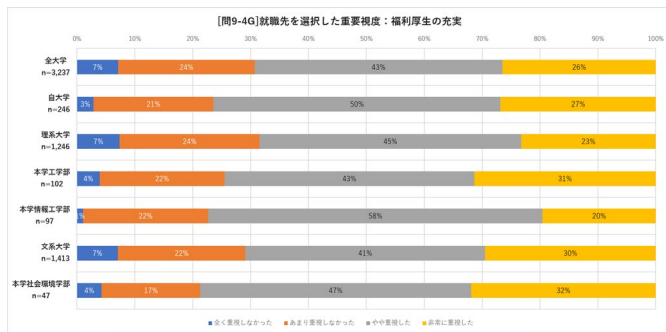
(3)初職の就職先については、志望どおりでしたか。



9. 就職先を選択した重要視度

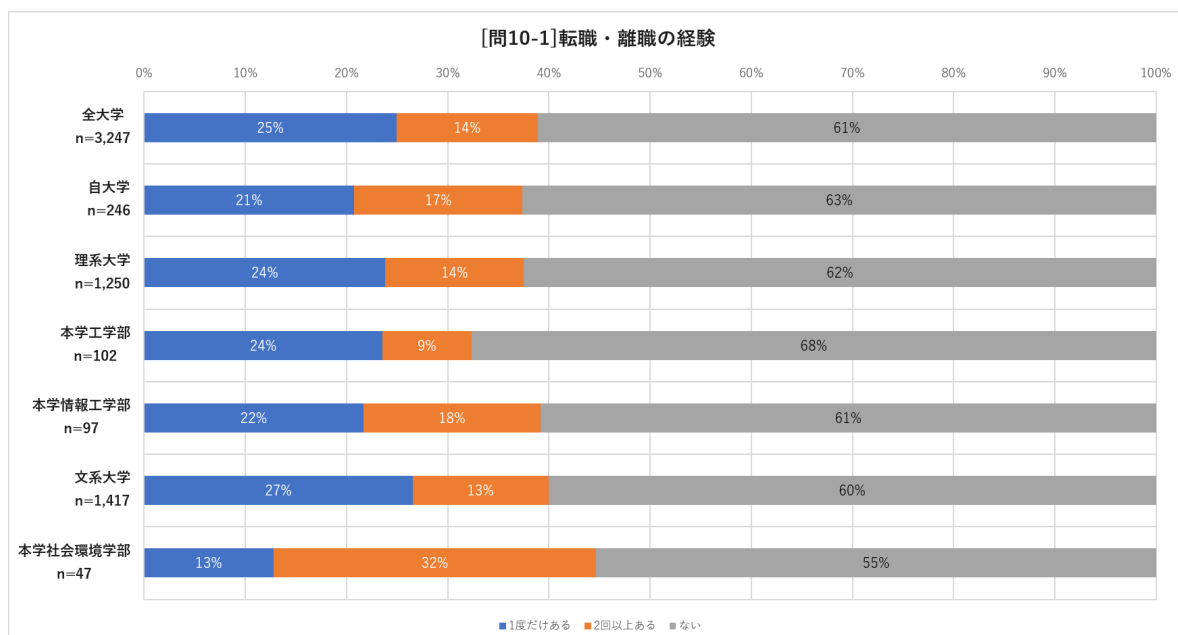
- ・全体との比較：自大学では安定性、職種、業種、勤務地、福利厚生の重視度が高く、全大学・理系大学とおおむね同様である。専門分野とのつながりは全大学よりやや高く、理系大学よりやや低い。
- ・学部間比較：本学工学部は知名度、収入、将来性、本学情報工学部は職種・業種、本学社会環境学部は福利厚生や勤務地を相対的に重視している。



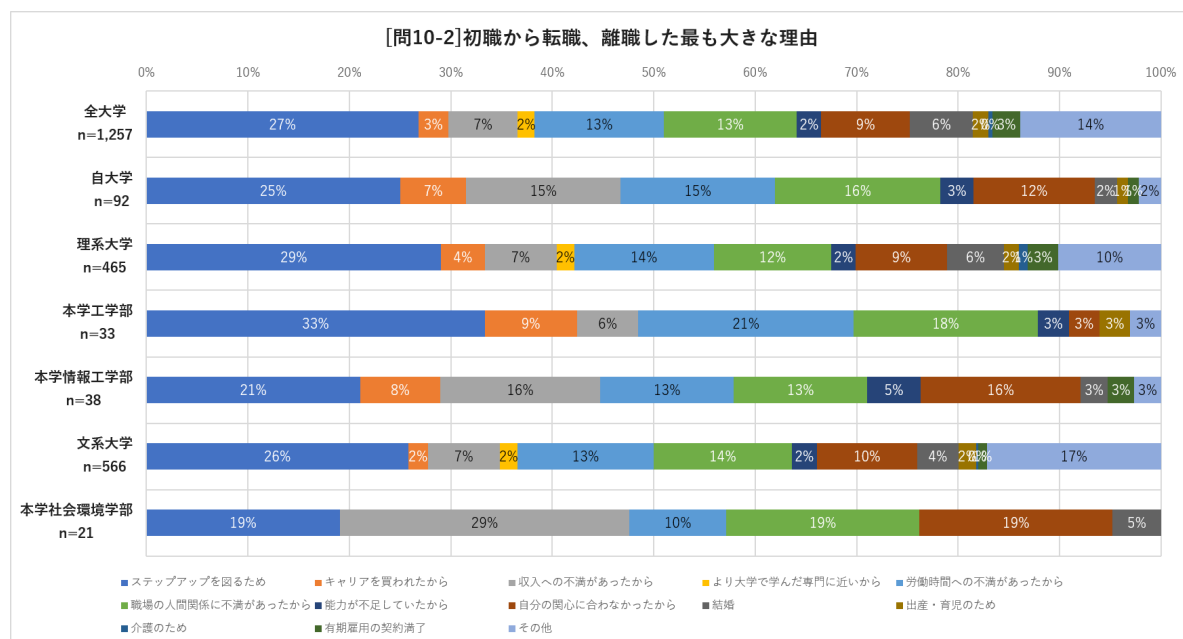


(11)あなたのこれまでの就業状況（転職・離職の経験）

- ・全体との比較：自大学の転職・離職経験は4割弱で、全大学・理系大学とおおむね同程度である。理由はステップアップが最多で、収入、労働時間、人間関係への不満が続く。
- ・学部間比較：本学社会環境学部は「2回以上ある」が最も高い。本学工学部はステップアップや労働時間、本学情報工学部は収入や関心との不一致、本学社会環境学部は収入を理由とする割合が相対的に高い。



(12)初職から転職、離職した最も大きな理由

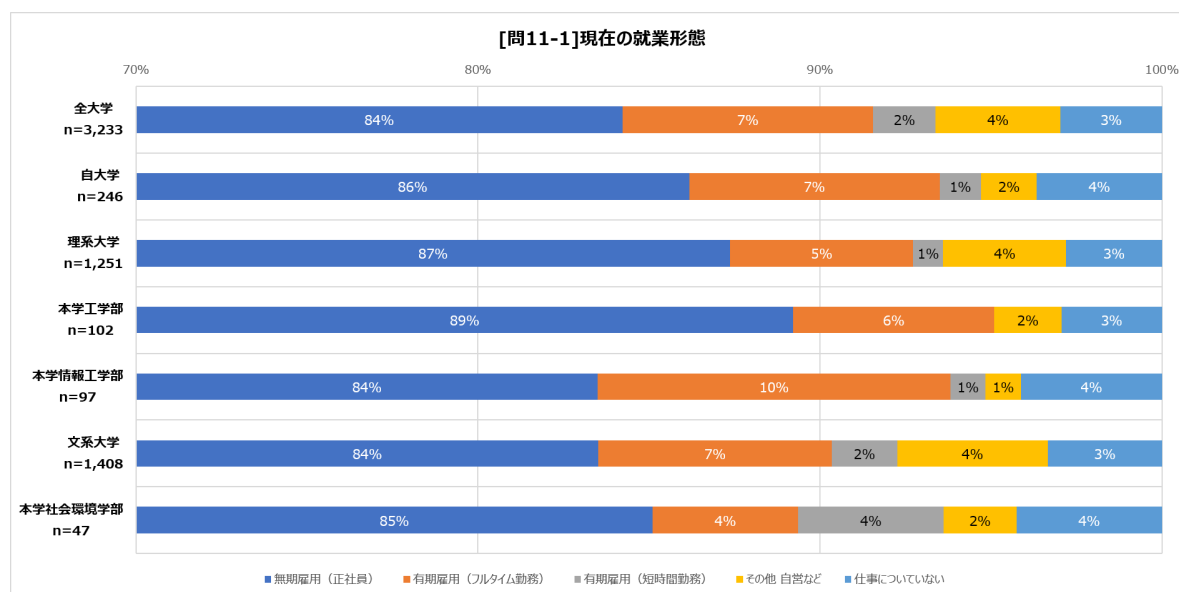


10. 現在の就業状況（就業形態、業種、従業員規模等）

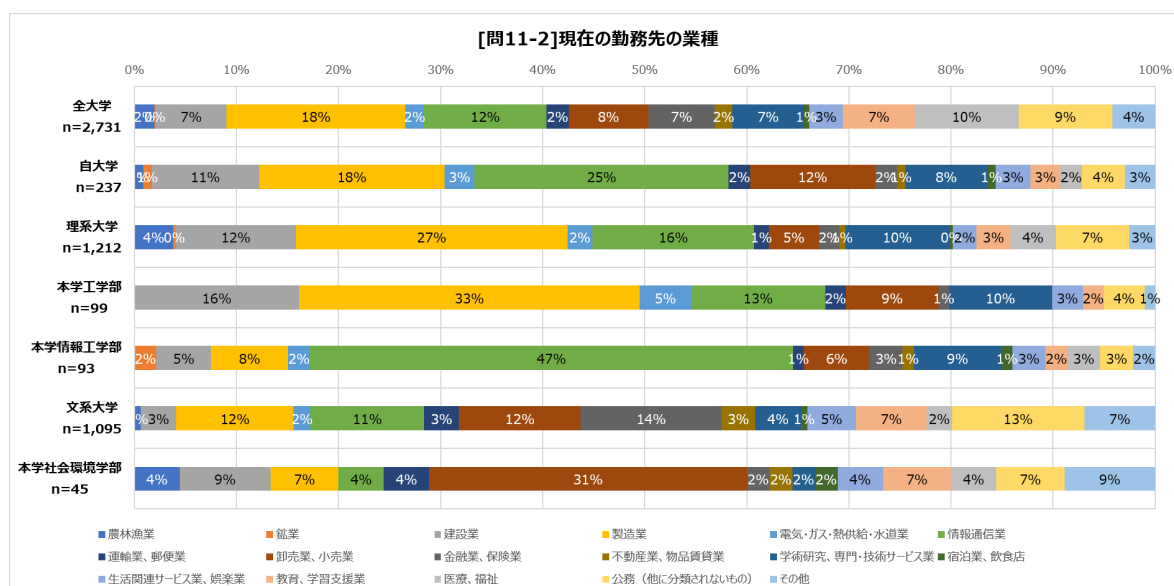
・全体との比較：自大学は無期雇用が8割台で、全大学と同程度、理系大学よりやや低い。現職業種は情報通信業が最も多く、全大学・理系大学より高い。勤務先規模は1,001～5,000名が最多で、在籍期間は5年以上10年未満が約半数を占める。職種は技術・研究職とITエンジニア職が中心で、年収は400～600万円未満が最も多い。

・学部間比較：本学工学部は製造業・技術研究職・5,001名以上、本学情報工学部は情報通信業・ITエンジニア職、本学社会環境学部は卸売業・小売業、営業職の割合が高い。年収は3学部とも400～600万円未満が中心である。

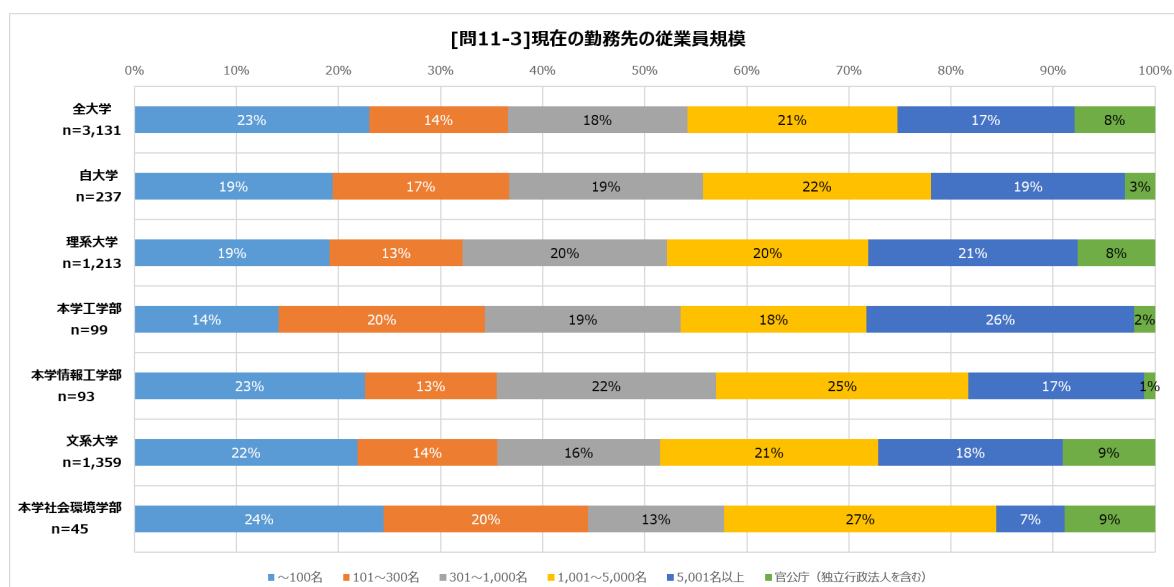
(1)現在の勤務先の就業形態



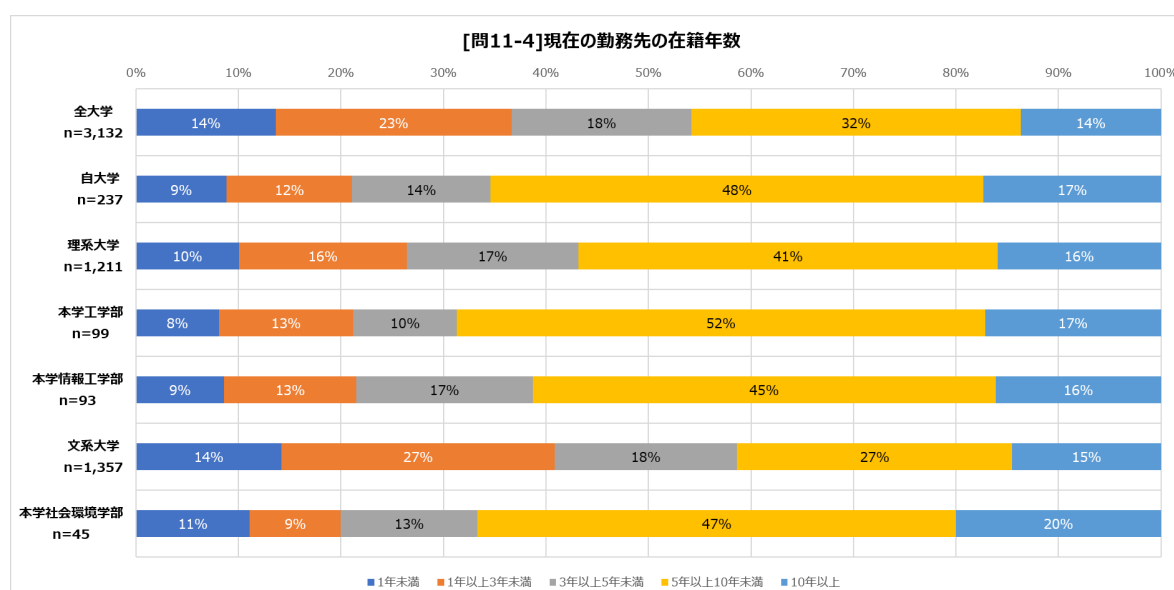
(2)現在の勤務先の業種



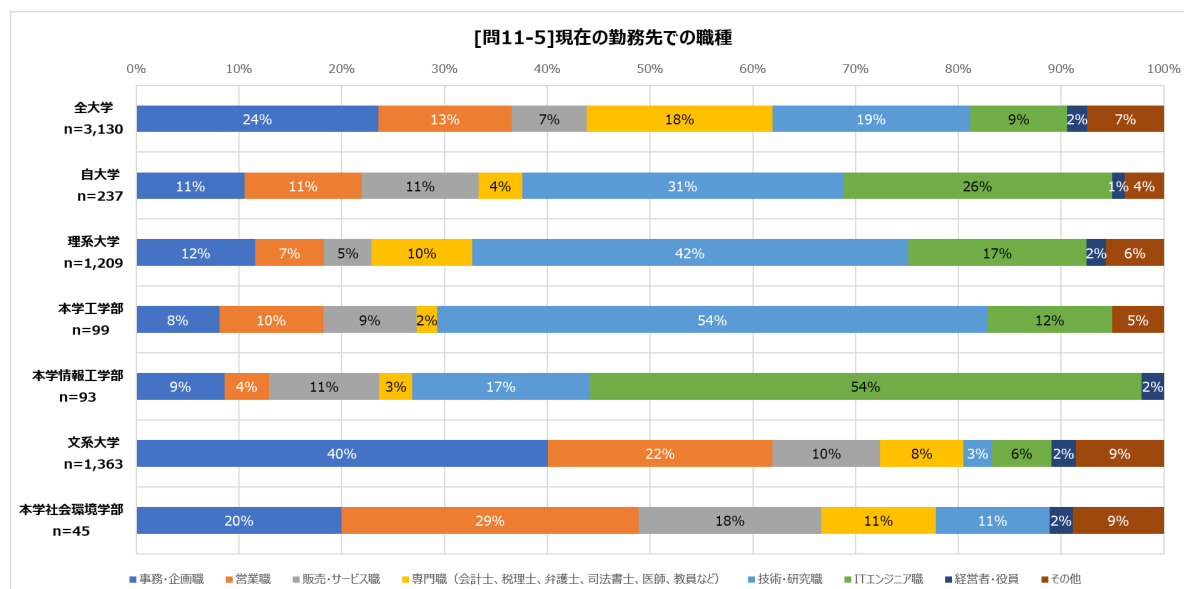
(3)現在の勤務先の従業員規模



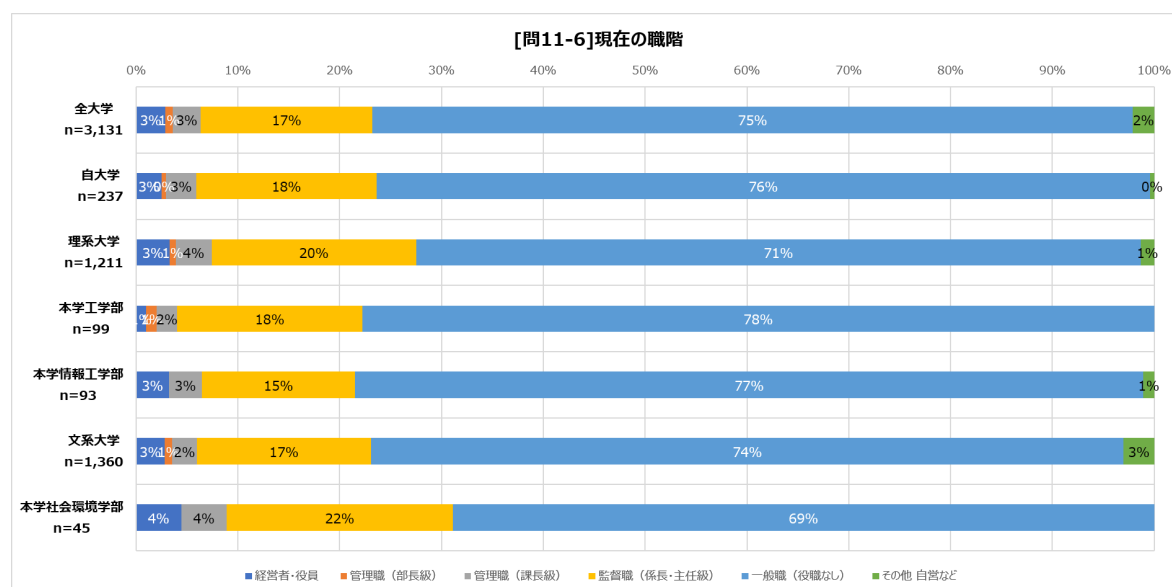
(4)現在の勤務先の在籍期間



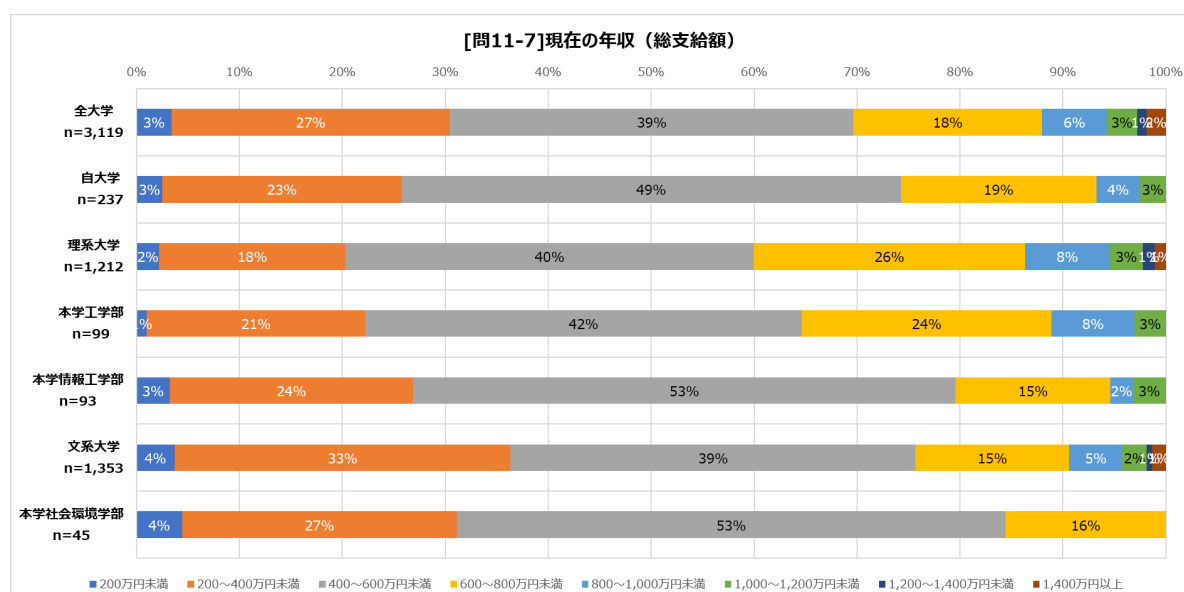
(5)現在の勤務先の職種



(6)現在の勤務先の職階

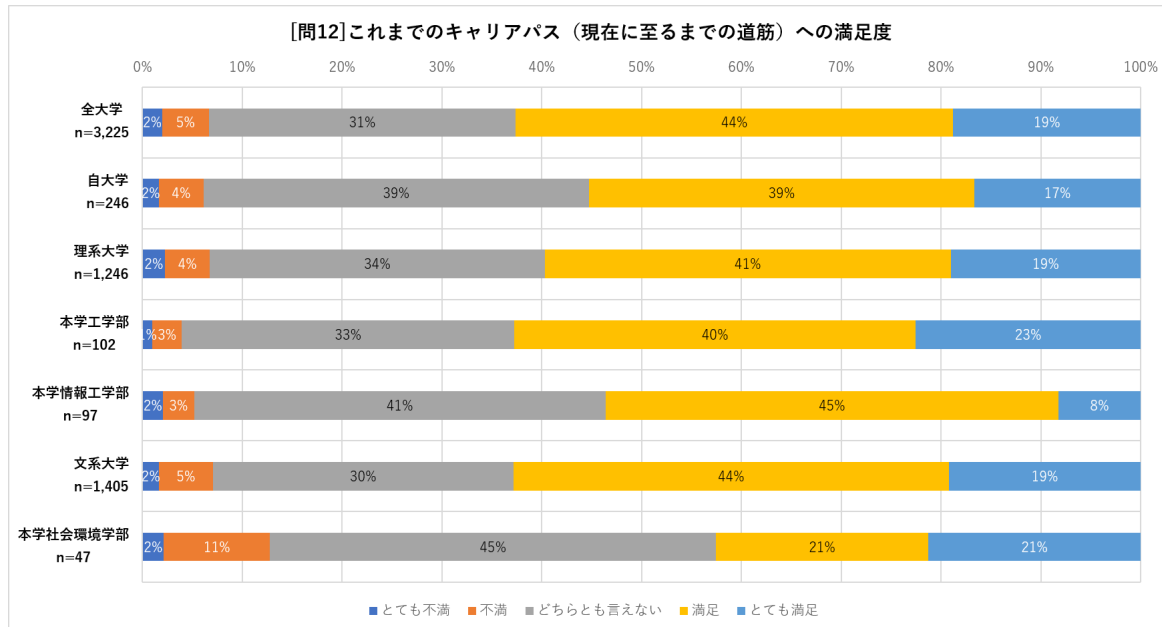


(7)現在の勤務先の年収（総支給額）



1 1. これまでのキャリアパスへの満足度

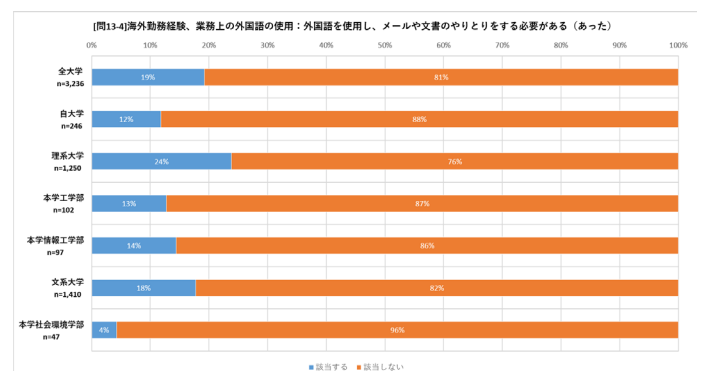
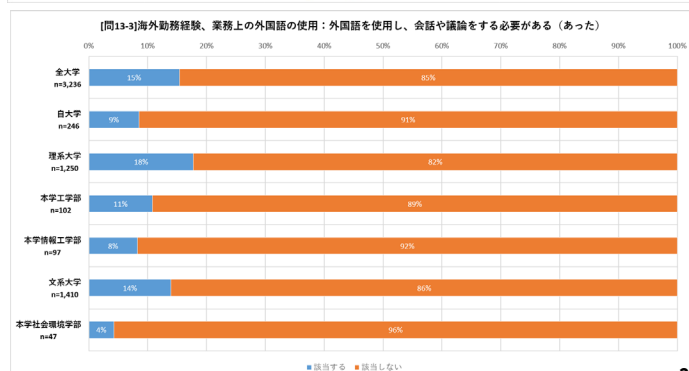
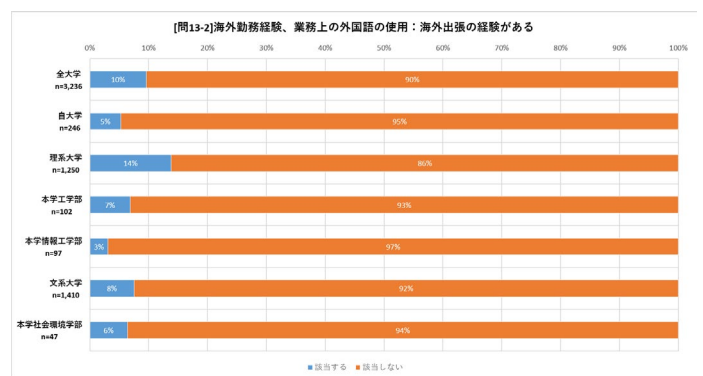
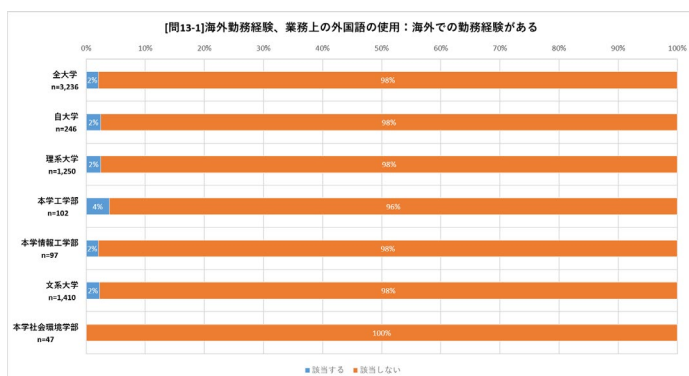
- ・全体との比較：自大学の「満足」「とても満足」は5割強で、全大学・理系大学よりやや低く、「どちらとも言えない」が多い。
- ・学部間比較：本学工学部の肯定的回答が最も高く、本学情報工学部、本学社会環境学部が続く。

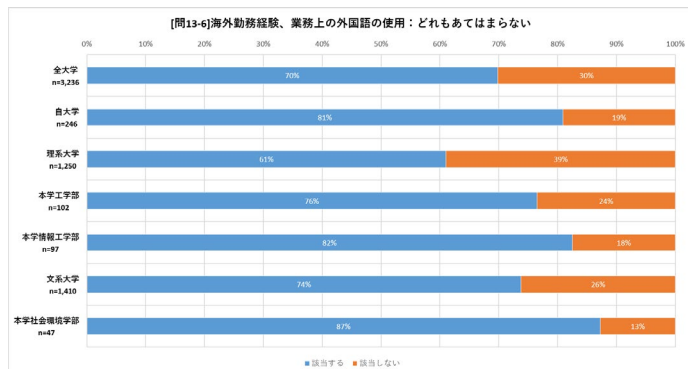
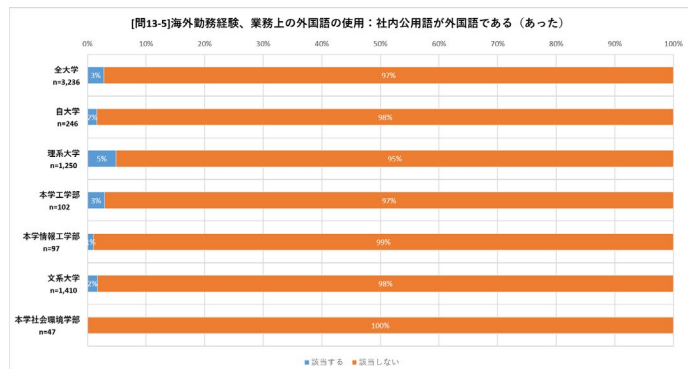


※満足度についての自由記述内容は別紙3参照

1 2. 海外勤務経験、業務上の外国語の使用

- ・全体との比較：自大学は「どれもあてはまらない」が8割を超え、全大学・理系大学・文系大学より高い。海外出張、外国語での会話・議論、メール・文書のやりとりはいずれも全大学や理系大学より低い。
- ・学部間比較：海外勤務は本学工学部、外国語によるメール・文書のやりとりは本学情報工学部がやや高い。本学社会環境学部は「どれもあてはまらない」が最も高い。



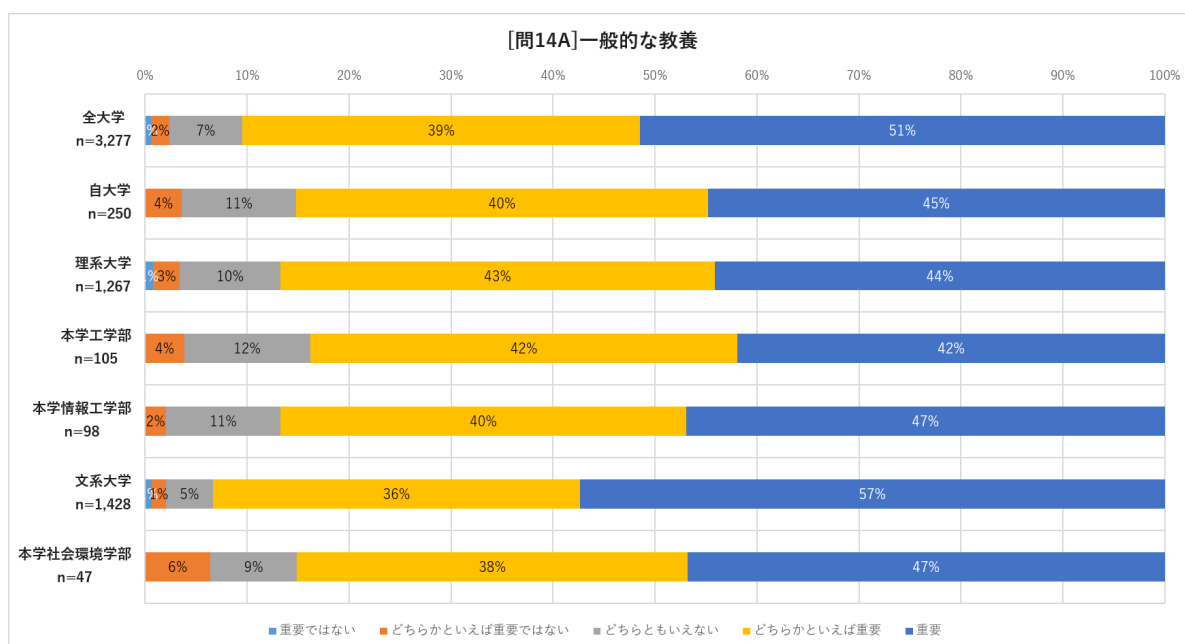


1 3. 大学時代に身につける重要性（社会で求められる能力）

・本学で「どちらかといえば重要」「重要」の合計が高い項目は、「コミュニケーションの能力」94.4%、「人間関係を構築する能力」94.0%、「他の人と協力して物事を遂行する能力」94.0%、「分析力や問題解決能力」90.4%、「時間を効果的に利用する能力」「コンピュータの操作能力」各 90.0%である。ただし、いずれも全大学と同程度またはやや低い。一方、本学では「異文化の人々に関する知識」「グローバルな問題の理解」「異文化の人々と協力する能力」「外国語の運用能力」の重要度が低く、全大学も下回る。工学部・情報工学部は理系大学とおおむね同様の傾向であるが、情報工学部では「コンピュータの操作能力」が高い。社会環境学部は、文系大学と比べて「地域社会や国民が直面する問題を理解する能力」「数理的な能力」が高い。

(1)一般的な教養

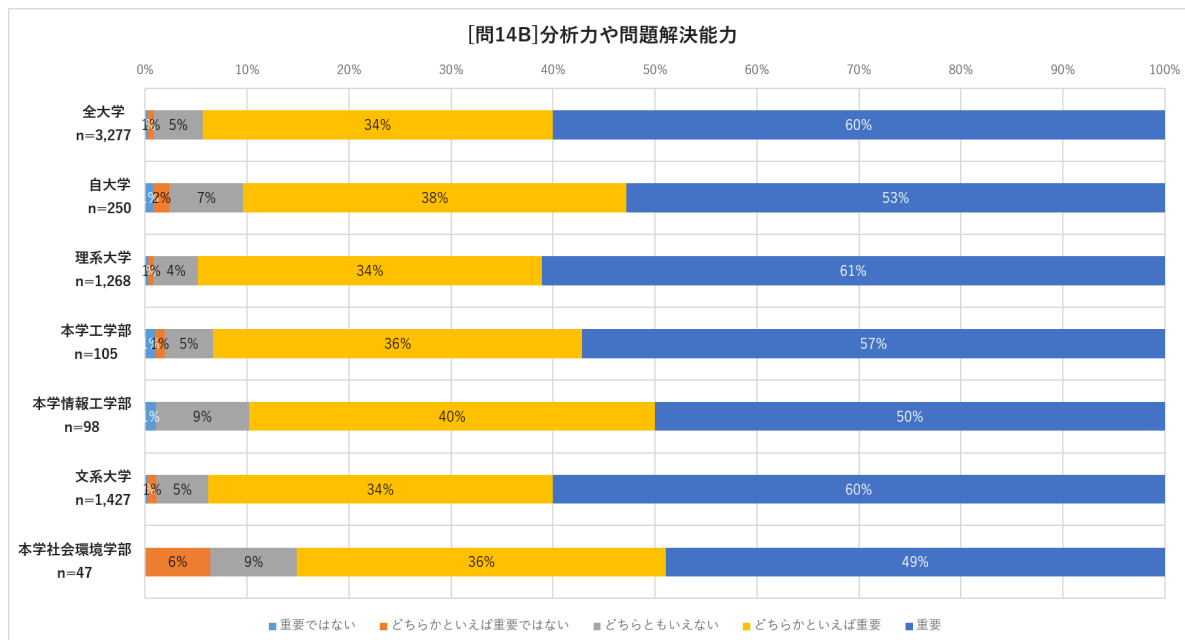
- ・【全体との比較】 自大学の「重要」「どちらかといえば重要」の合計は全大学よりやや低い。本学工学部は理系大学とおおむね同程度、本学情報工学部はやや高く、本学社会環境学部は文系大学より低い。
- ・【学部間比較】 肯定的回答は本学情報工学部が最も高く、本学工学部、本学社会環境学部の順となる。



(2)分析力や問題解決能力

・【全体との比較】 自大学は全大学より肯定的回答がやや低い。本学工学部・本学情報工学部は理系大学をやや下回り、本学社会環境学部も文系大学より低い。

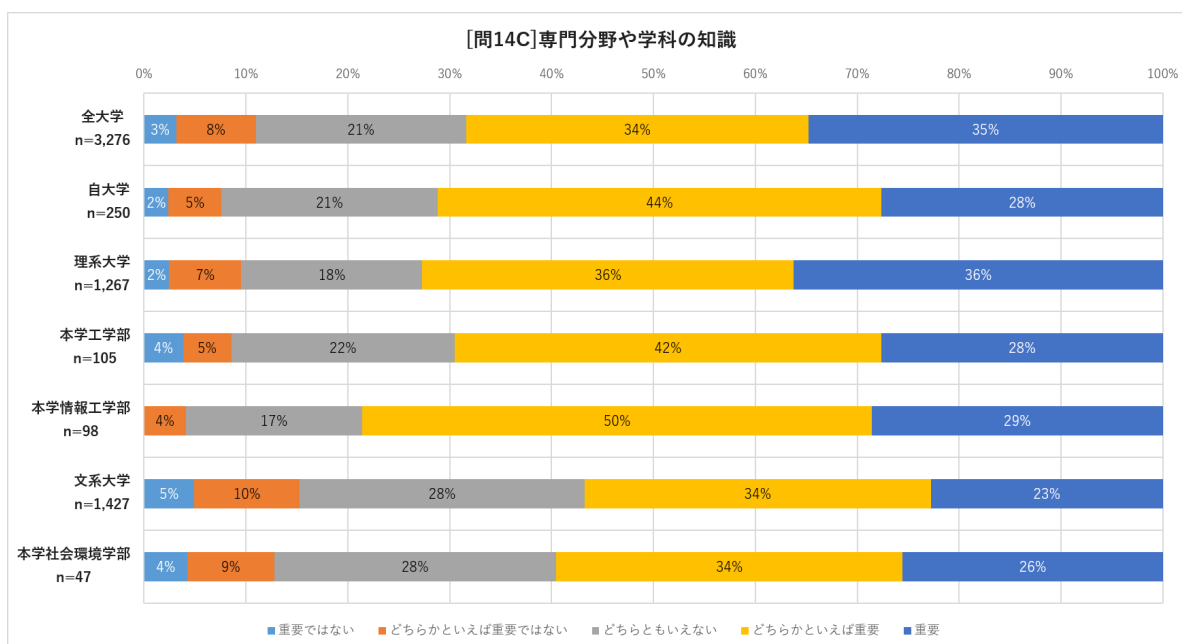
・【学部間比較】 肯定的回答は本学工学部が最も高く、本学情報工学部、本学社会環境学部の順となるが、3学部とも高い水準にある。



(3)専門分野や学科の知識

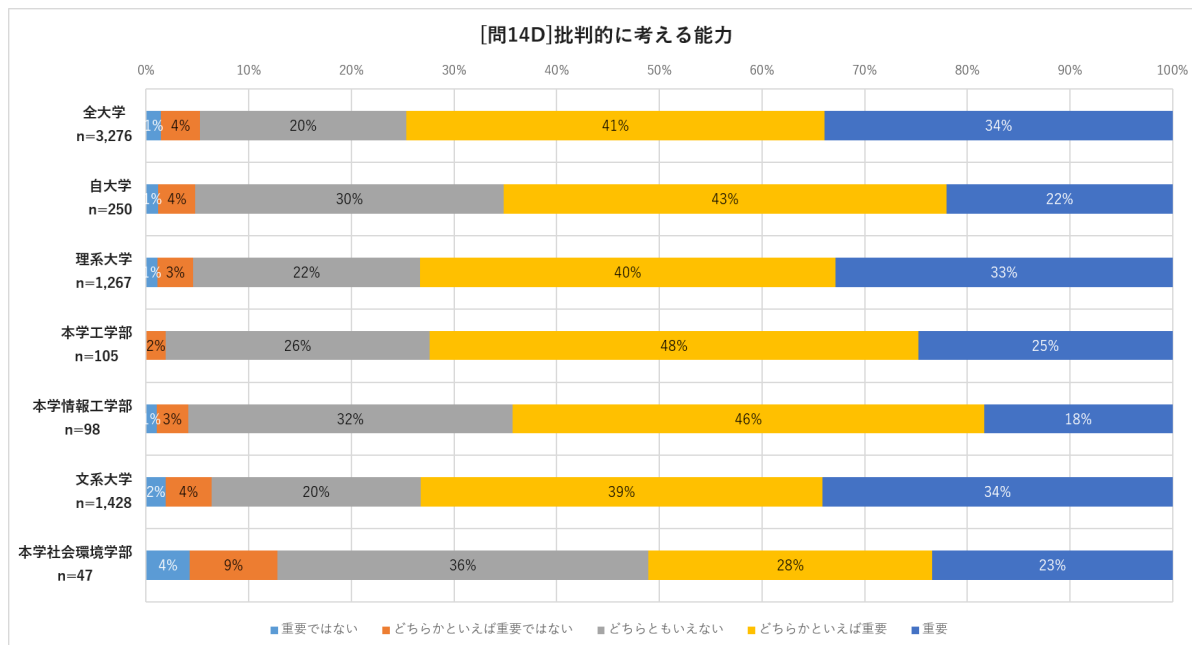
・【全体との比較】 自大学は全大学より肯定的回答がやや高い。本学情報工学部は理系大学を上回り、本学社会環境学部も文系大学よりやや高い。

・【学部間比較】 本学情報工学部の肯定的回答が最も高く、本学工学部が続く。本学社会環境学部は他の2学部より低い。



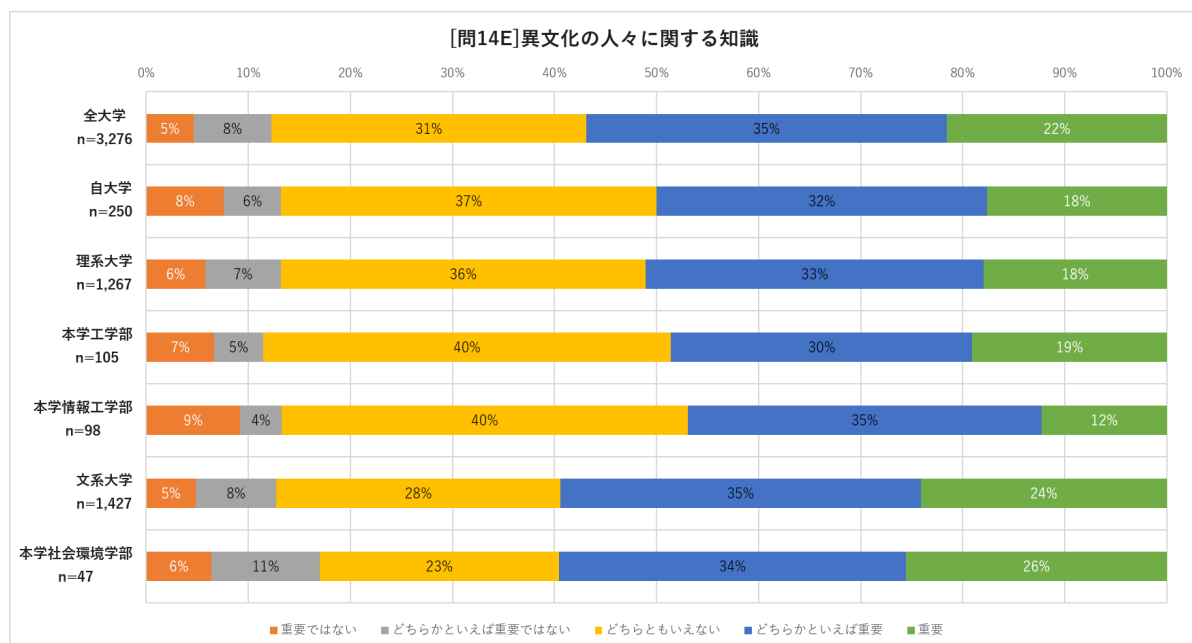
(4)批判的に考える能力

- ・【全体との比較】 自大学は全大学より肯定的回答が低い。本学工学部は理系大学とおおむね同程度、本学情報工学部はやや低く、本学社会環境学部は文系大学を大きく下回る。
- ・【学部間比較】 肯定的回答は本学工学部が最も高く、本学情報工学部、本学社会環境学部の順となる。



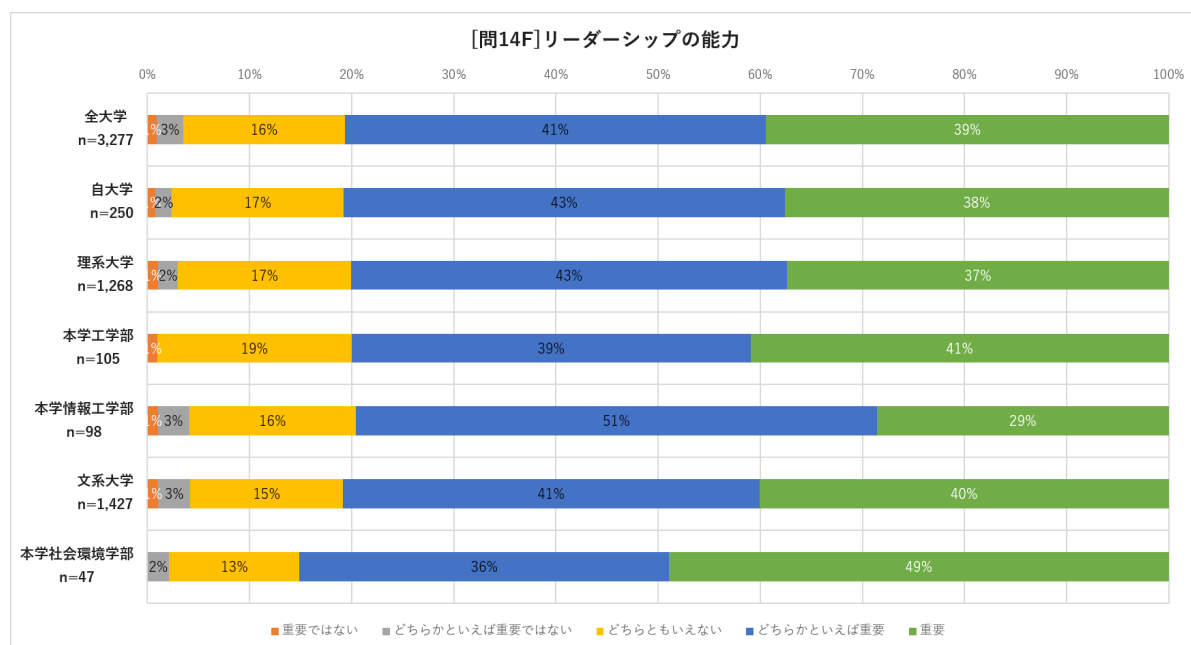
(5)異文化の人々に関する知識

- ・【全体との比較】 自大学は全大学より肯定的回答が低い。本学工学部は理系大学とおおむね同程度、本学情報工学部はやや低い一方、本学社会環境学部は文系大学と同程度である。
- ・【学部間比較】 本学社会環境学部の肯定的回答が最も高く、本学工学部、本学情報工学部の順となる。



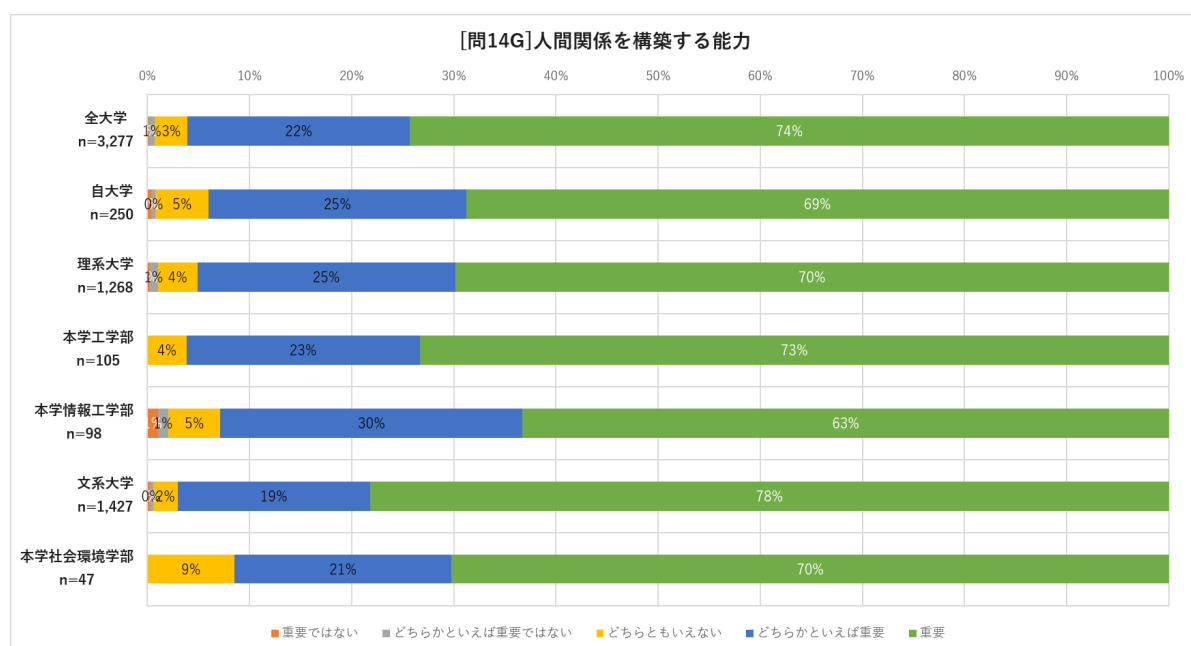
(6) リーダーシップの能力

- ・【全体との比較】 自大学は全大学と同程度の肯定的回答である。本学工学部は理系大学と同程度、本学情報工学部はやや低く、本学社会環境学部は文系大学より高い。
- ・【学部間比較】 本学社会環境学部の肯定的回答が最も高く、本学工学部、本学情報工学部の順となる。



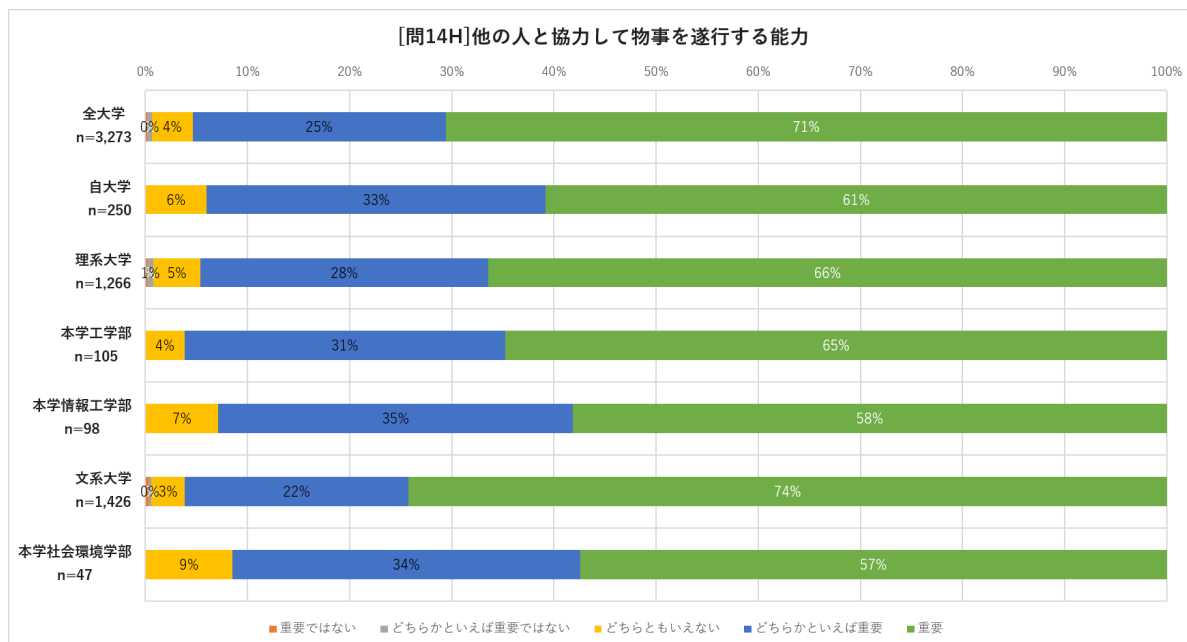
(7) 人間関係を構築する能力

- ・【全体との比較】 いずれの比較対象でも肯定的回答が9割を超える。自大学は全大学をやや下回り、本学工学部は理系大学をやや上回る一方、本学情報工学部と本学社会環境学部は各比較対象をやや下回る。
- ・【学部間比較】 本学工学部の肯定的回答が最も高く、本学情報工学部、本学社会環境学部の順となるが、3学部とも非常に高い。



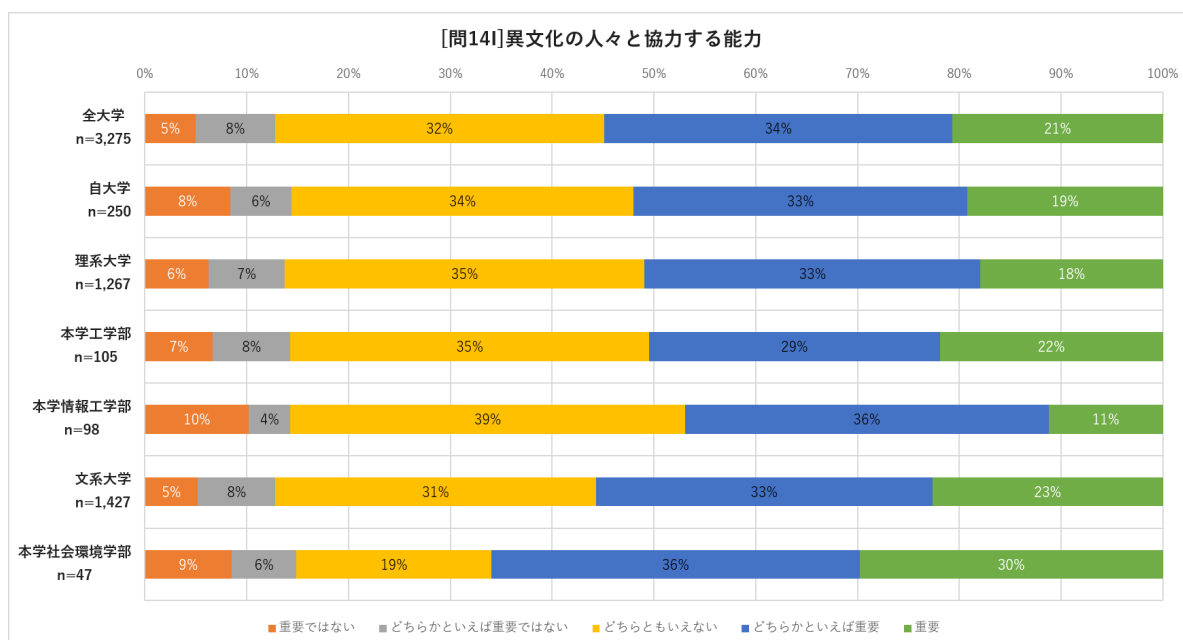
(8)他の人と協力して物事を遂行する能力

- ・【全体との比較】 いずれの比較対象でも肯定的回答が9割を超える。自大学は全大学をやや下回り、本学工学部は理系大学を上回る一方、本学情報工学部と本学社会環境学部は各比較対象をやや下回る。
- ・【学部間比較】 本学工学部の肯定的回答が最も高い。本学情報工学部と本学社会環境学部も9割を超え、学部間の大きな差は見られない。



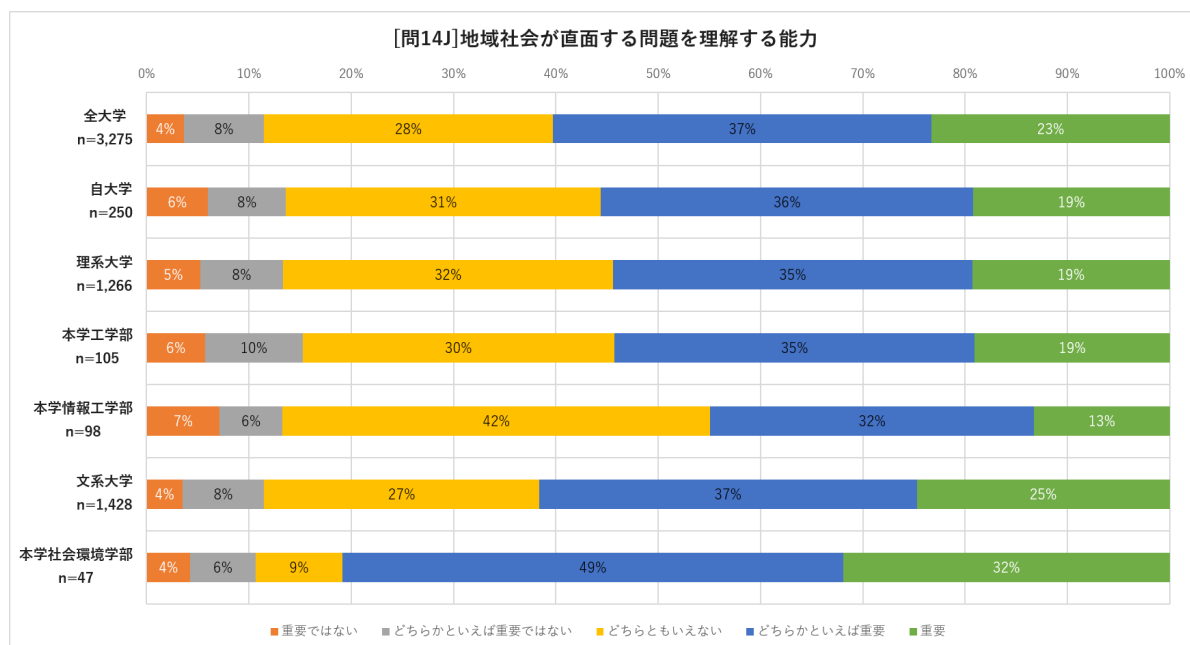
(9)異文化の人々と協力する能力

- ・【全体との比較】 自大学は全大学とおおむね同程度である。本学工学部は理系大学と同程度、本学情報工学部はやや低い一方、本学社会環境学部は文系大学より高い。
- ・【学部間比較】 本学社会環境学部の肯定的回答が最も高く、本学工学部、本学情報工学部の順となる。



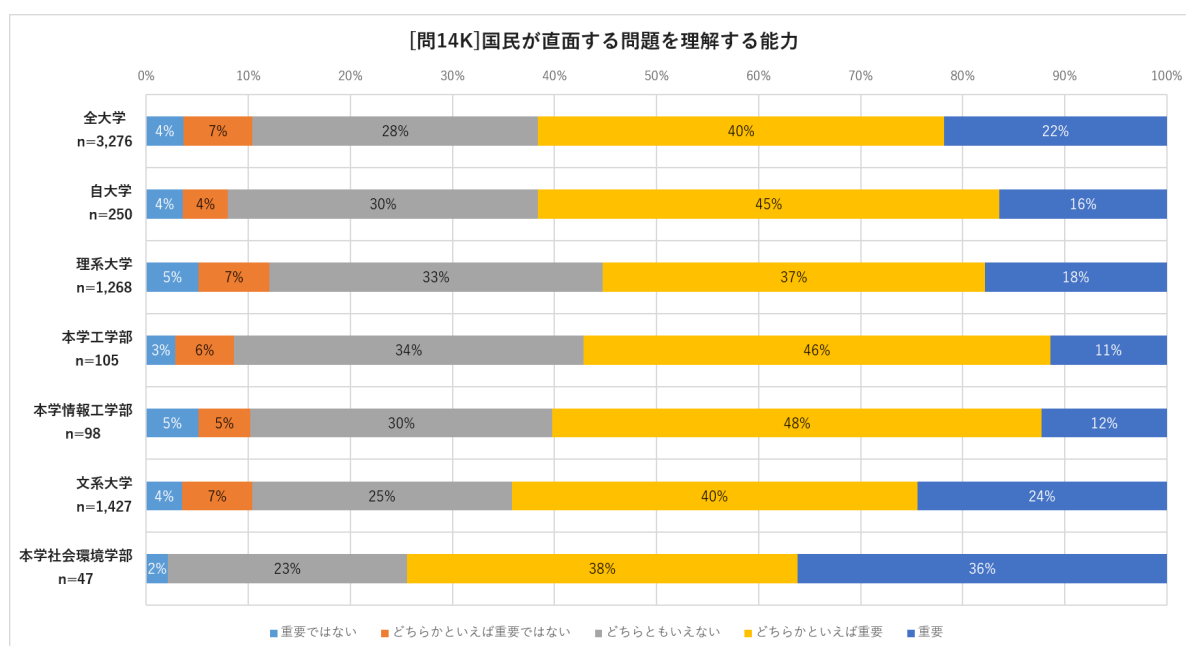
(10)地域社会が直面する問題を理解する能力

- ・【全体との比較】 自大学は全大学より肯定的回答がやや低い。本学工学部は理系大学をやや下回り、本学情報工学部はさらに低い一方、本学社会環境学部は文系大学を大きく上回る。
- ・【学部間比較】 本学社会環境学部の肯定的回答が最も高く、本学工学部、本学情報工学部の順となり、学部間に大きな差が見られる。



(11)国民が直面する問題を理解する能力

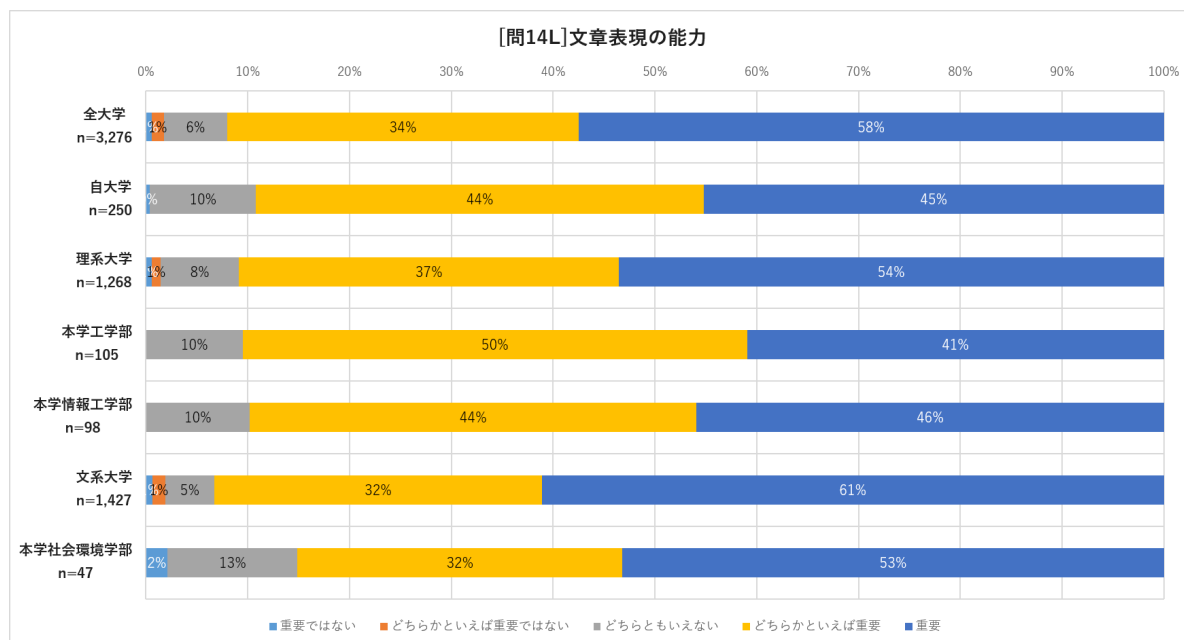
- ・【全体との比較】 自大学は全大学とおおむね同程度である。本学工学部・本学情報工学部は理系大学をやや上回り、本学社会環境学部は文系大学を大きく上回る。
- ・【学部間比較】 本学社会環境学部の肯定的回答が最も高く、本学工学部、本学情報工学部の順となる。



(12)文章表現の能力

・【全体との比較】 自大学は全大学より肯定的回答がやや低い。本学工学部・本学情報工学部は理系大学とおおむね同程度、本学社会環境学部は文系大学より低い。

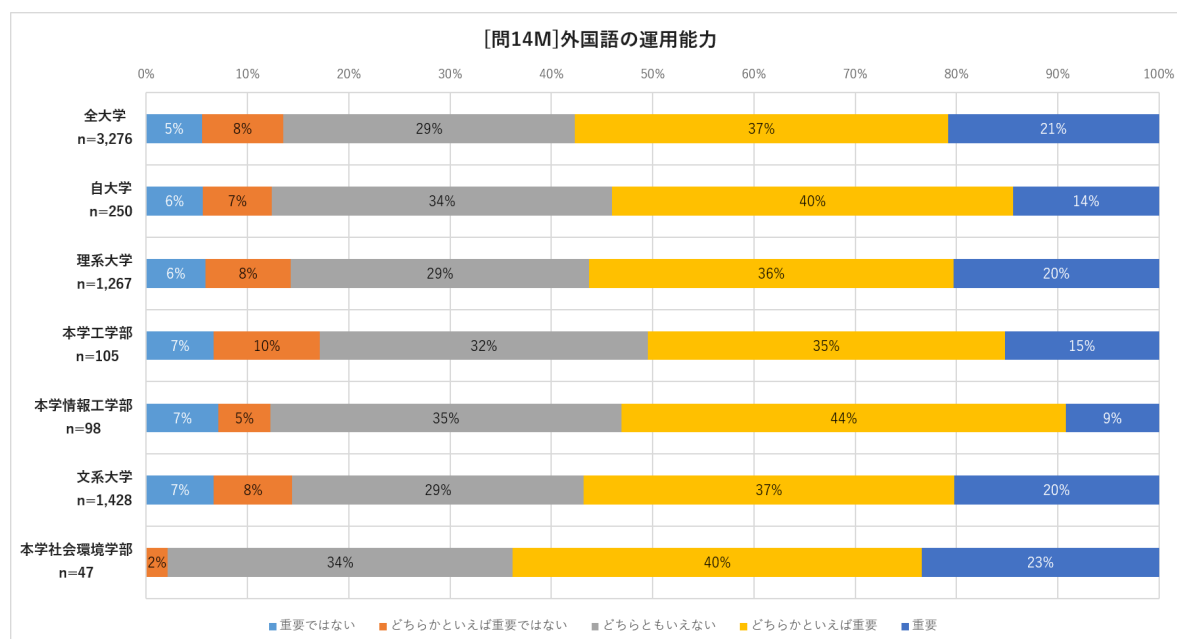
・【学部間比較】 本学情報工学部の肯定的回答が最も高く、本学工学部が続く。本学社会環境学部は他の2学部より低い。



(13)外国語の運用能力

・【全体との比較】 自大学は全大学より肯定的回答が低い。本学工学部は理系大学を下回る一方、本学情報工学部はやや低く、本学社会環境学部は文系大学を上回る。

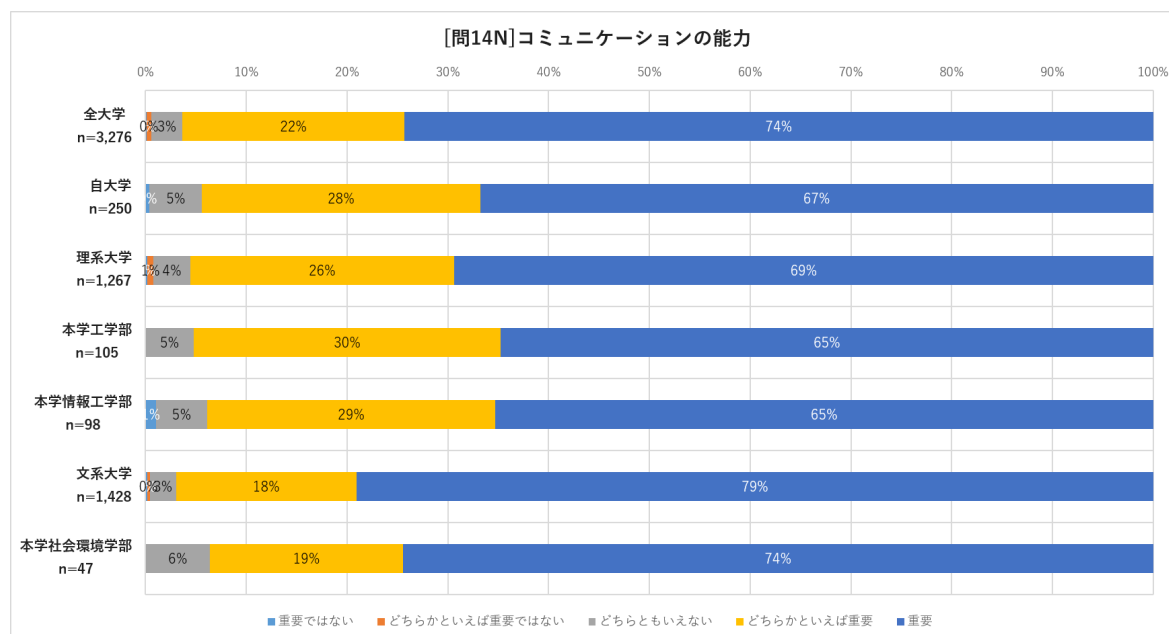
・【学部間比較】 本学社会環境学部の肯定的回答が最も高く、本学情報工学部、本学工学部の順となる。



(14) コミュニケーションの能力

・【全体との比較】 いずれの比較対象でも肯定的回答が9割を超える。自大学は全大学をやや下回り、本学工学部・本学情報工学部は理系大学とおおむね同程度、本学社会環境学部は文系大学をやや下回る。

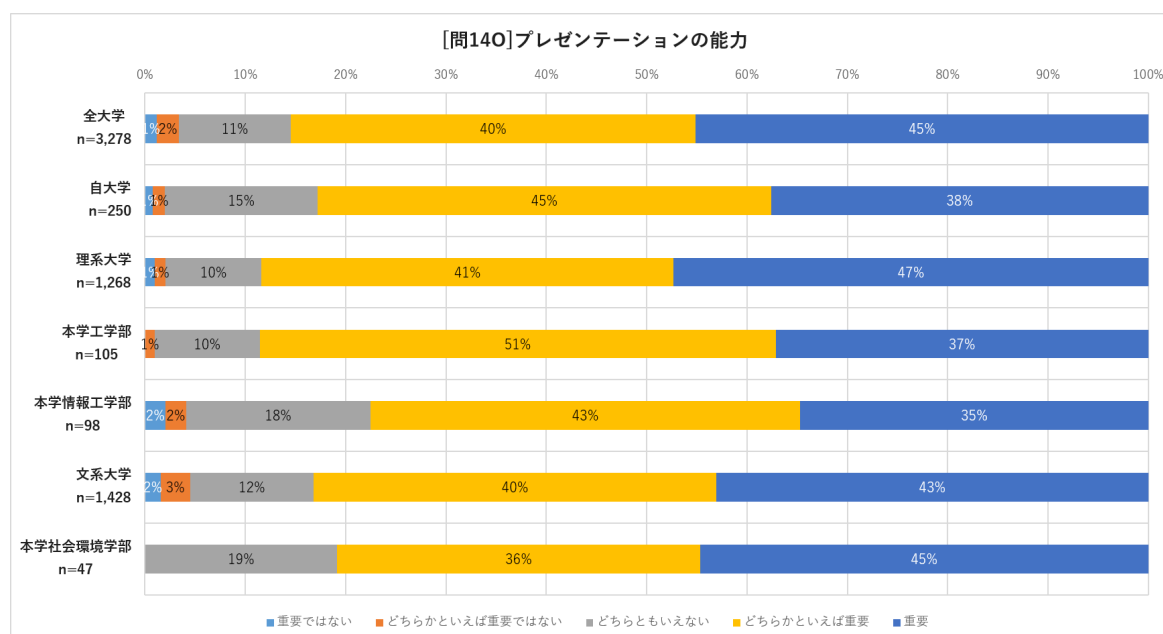
・【学部間比較】 本学工学部の肯定的回答が最も高く、本学情報工学部、本学社会環境学部の順となるが、3学部とも非常に高い。



(15) プレゼンテーションの能力

・【全体との比較】 自大学は全大学より肯定的回答がやや低い。本学工学部は理系大学と同程度、本学情報工学部は低い一方、本学社会環境学部は文系大学とおおむね同程度である。

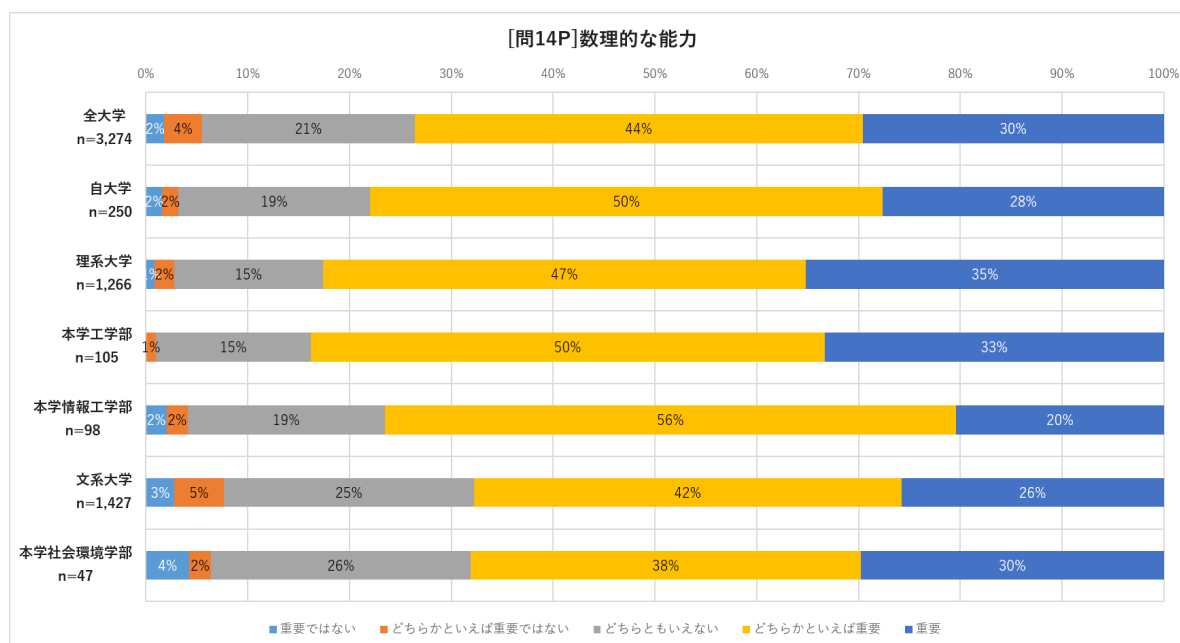
・【学部間比較】 本学工学部の肯定的回答が最も高く、本学社会環境学部、本学情報工学部の順となる。



(16) 数理的な能力

・【全体との比較】 自大学は全大学より肯定的回答が高い。本学工学部・本学情報工学部は理系大学とおおむね同程度、本学社会環境学部は文系大学よりやや低い。

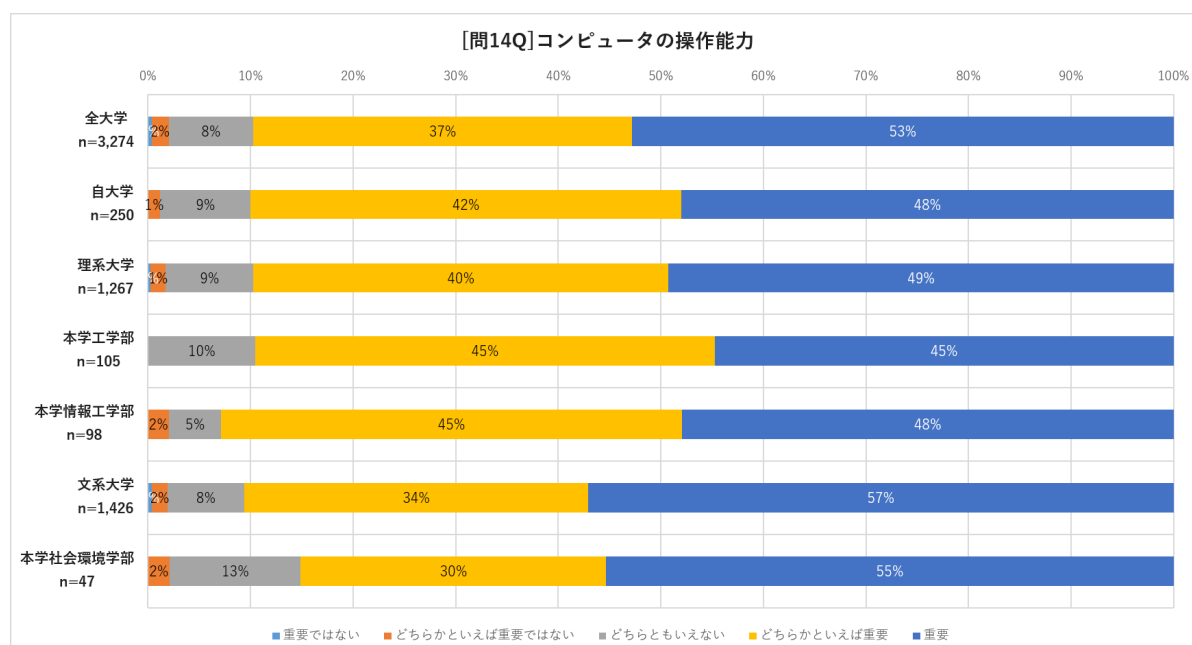
・【学部間比較】 本学工学部の肯定的回答が最も高く、本学情報工学部が続く。本学社会環境学部は他の2学部より低い。



(17) コンピュータの操作能力

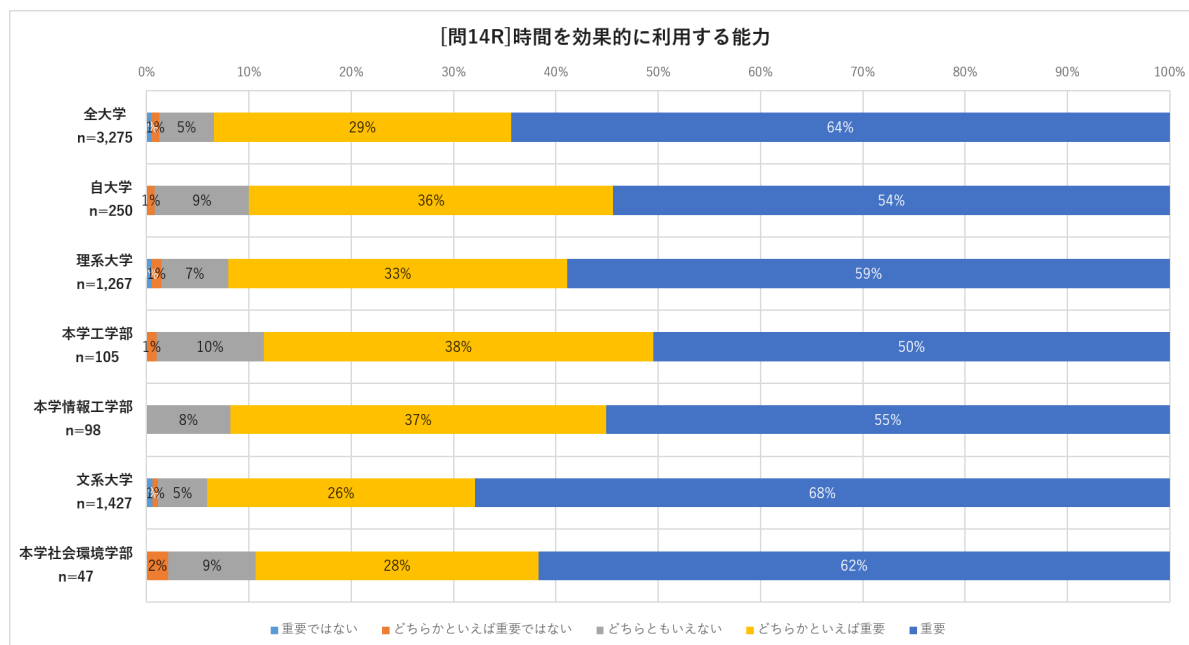
・【全体との比較】 自大学は全大学とおおむね同程度である。本学情報工学部は理系大学を上回り、本学工学部は同程度、本学社会環境学部は文系大学より低い。

・【学部間比較】 本学情報工学部の肯定的回答が最も高く、本学工学部、本学社会環境学部の順となる。



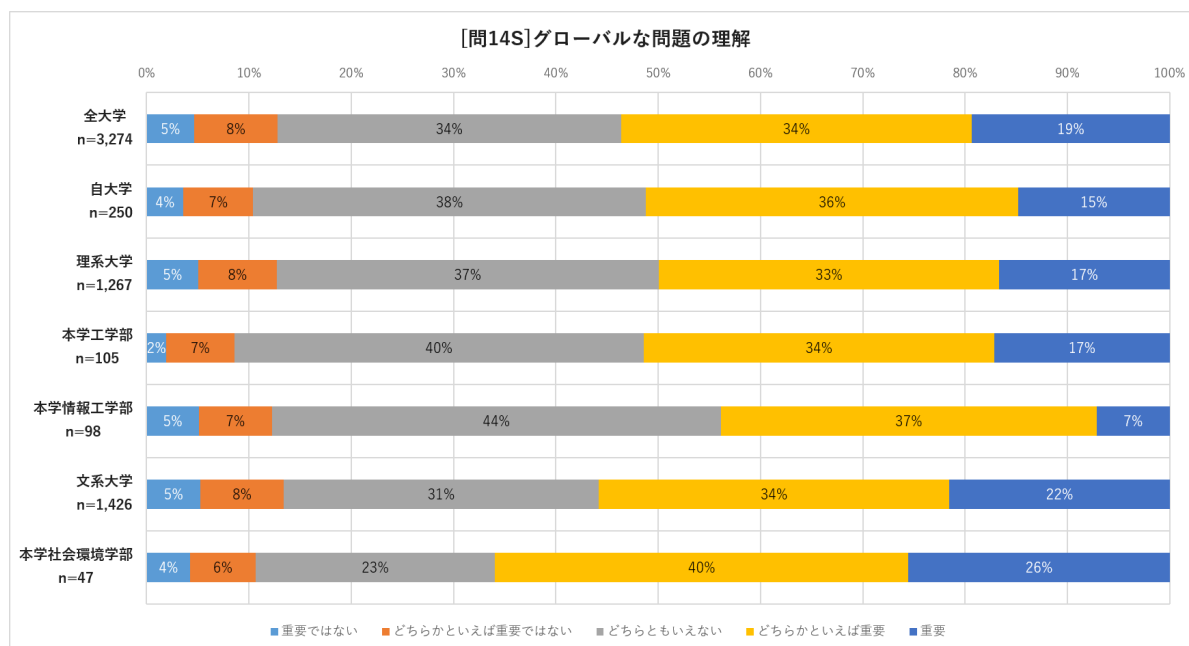
(18)時間を効果的に利用する能力

- ・【全体との比較】 自大学は全大学とおおむね同程度である。本学工学部・本学情報工学部は理系大学とおおむね同程度、本学社会環境学部は文系大学よりやや低い。
- ・【学部間比較】 本学情報工学部の肯定的回答が最も高く、本学工学部と社会環境学部は同程度である。



(19)グローバルな問題の理解

- ・【全体との比較】 自大学は全大学とおおむね同程度である。本学工学部と本学情報工学部は理系大学とほぼ同程度である一方、本学社会環境学部は文系大学を上回る。
- ・【学部間比較】 本学社会環境学部の肯定的回答が最も高く、本学工学部、本学情報工学部の順となる。



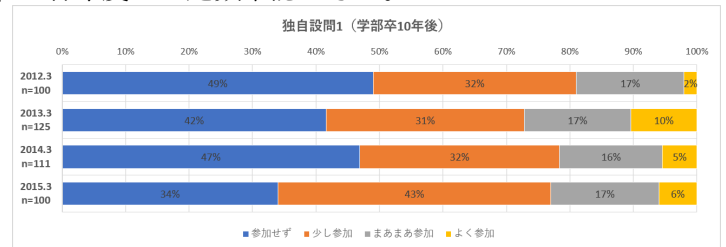
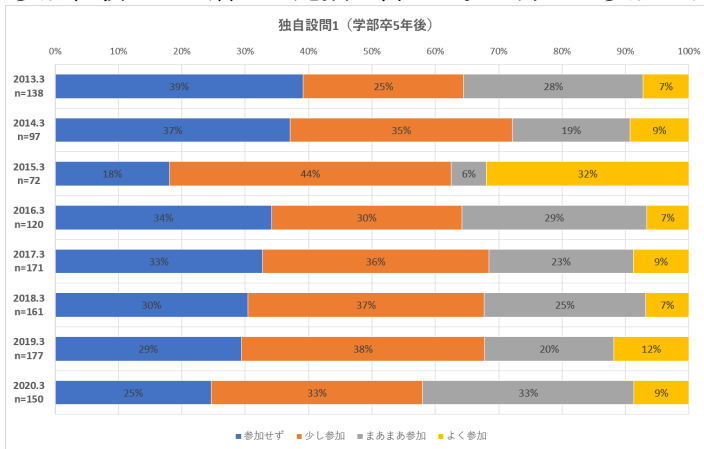
14. 大学時代に受けた教育や、本学に対する意見・感想

別紙3 参照

15. 本学独自設問

(1) あなたは、在学中に、ある問題を考えたり、発表したり、ディスカッションをしたりする参加型の授業や演習の機会にどの程度参加しましたか。

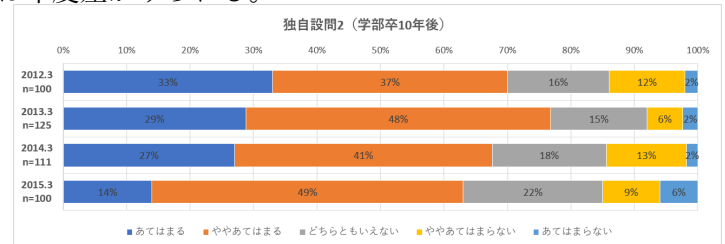
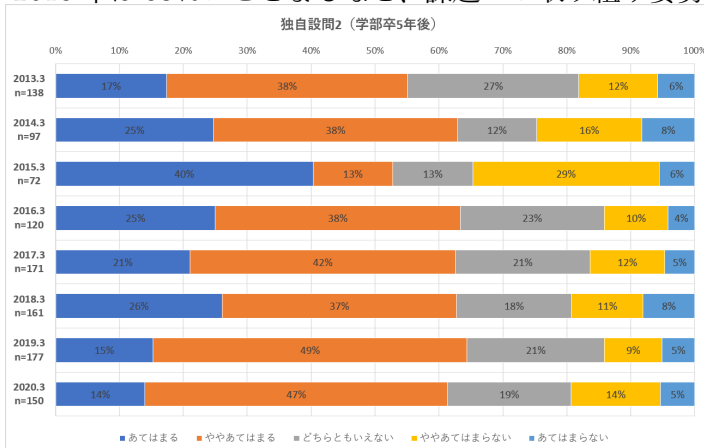
参加型授業・演習への参加は、10年後調査では「まあまあ参加」「よく参加」が2012年19%から2015年23%へやや上昇した。5年後調査では2013年35%、2015年38%、2020年42%と、年度により変動しつつも参加経験のある層が一定数を占める。一方で「参加せず」も各年度で一定数確認できる。



(2) あなたは、在学中に、次のことがらについて、どれにあてはまりますか。

「レポートや課題はただ提出すればよいという気分で仕上げるが多かった」

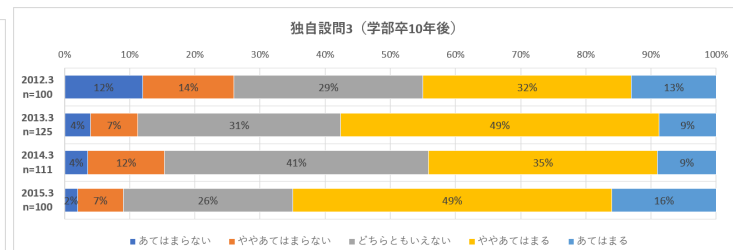
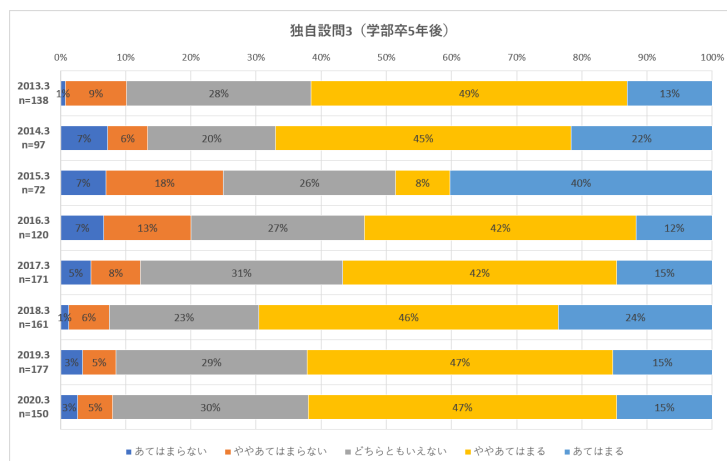
「ただ提出すればよい」という回答は、10年後調査で2012年の肯定計70%から2015年63%へやや低下した。5年後調査では肯定計が2013年55%、2017年63%、2020年61%とおおむね6割前後で推移するが、2015年は53%にとどまるなど、課題への取り組み姿勢には年度差がみられる。



(3) あなたは、在学中に、次のことがらについて、どれにあてはまりますか。

「レポートは満足いくように仕上げた」

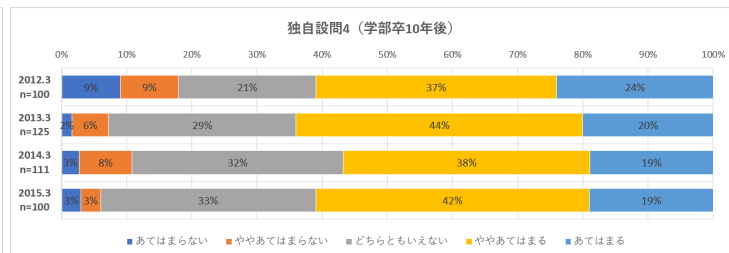
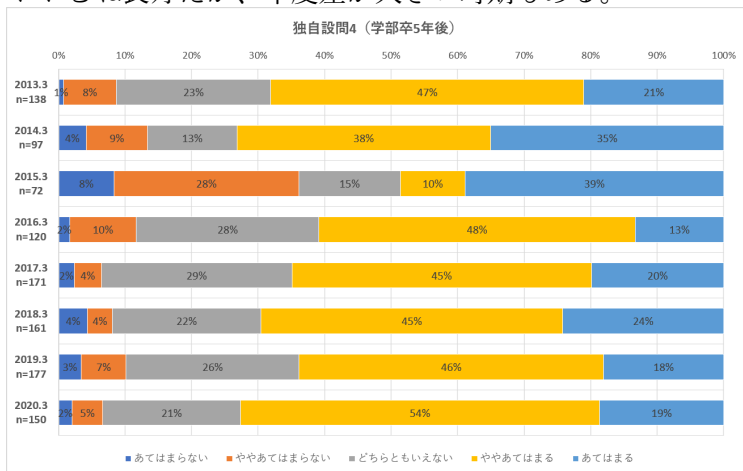
レポートを満足いくよう仕上げた割合は、10年後調査で肯定計45%から65%へ上昇し、改善傾向がみられる。5年後調査でも2013年62%、2018年70%、2020年62%と、多くの年度で6割前後を維持した。ただし2015年は48%と低く、年度によりばらつきがある。



(4) あなたは、在学中に、次のことがらについて、どれにあてはまりますか。

「授業には意欲的に取り組んだ」

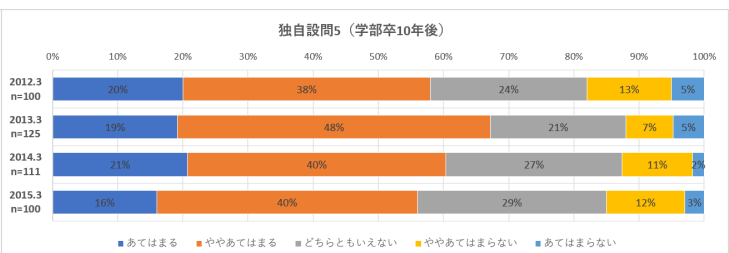
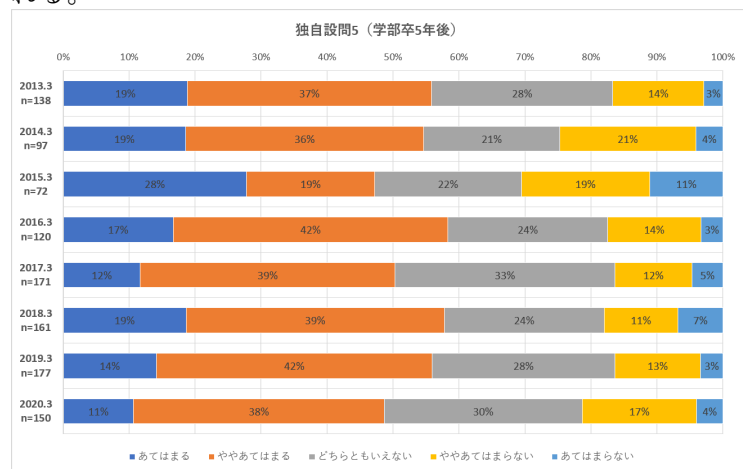
授業への意欲的な取り組みは、10 年後調査で肯定計 61～64%と安定して高い水準を示した。5 年後調査では 2014 年 73%、2020 年 73%など高い年度がある一方、2015 年は 49%に低下している。全体として授業意欲はおおむね良好だが、年度差が大きい時期もある。



(5) あなたは、在学中に、次のことがらについて、どれにあてはまりますか。

「課題には最小限の努力で取り組んだ」

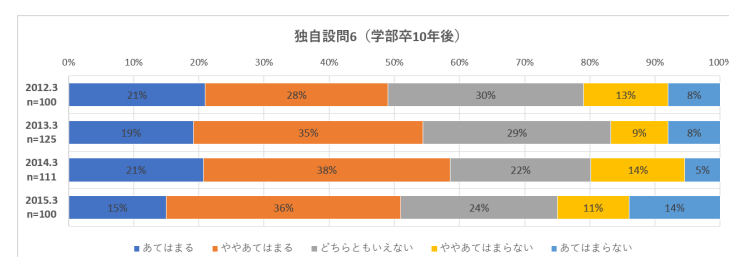
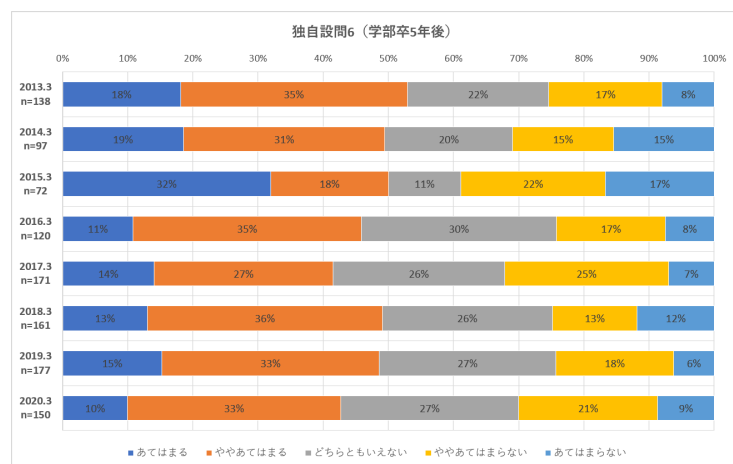
「最小限の努力で取り組んだ」という肯定計は、10 年後調査で 2012 年 58%、2013 年 67%、2015 年 56%と半数を超える。5 年後調査でも 2013 年 56%、2020 年 49%と一定数が該当するが、年度によって低下もみられる。



(6) あなたは、在学中に、次のことがらについて、どれにあてはまりますか。

「単位さえもらえればよいという気持ちで授業に出た」

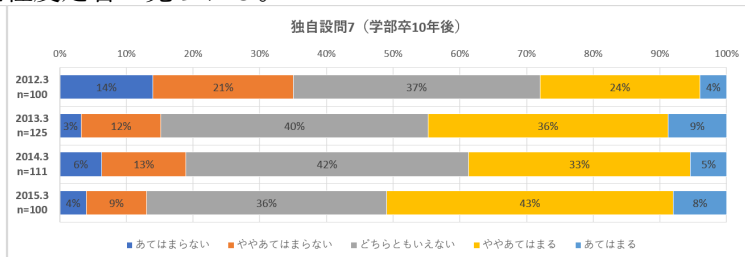
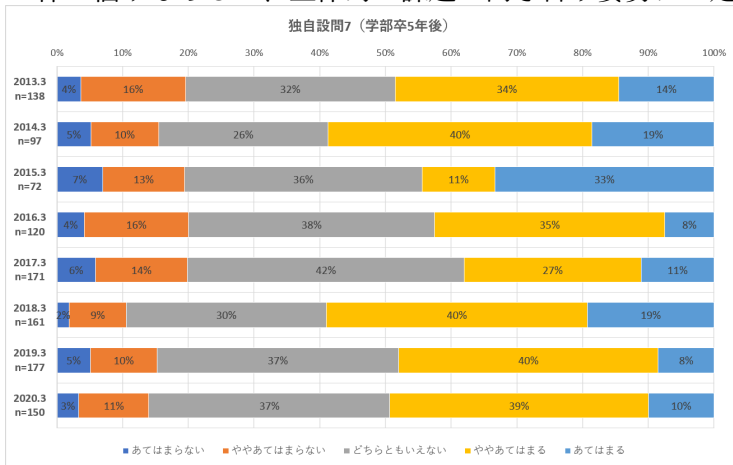
「単位さえもらえればよい」という回答は、10 年後調査で肯定計 49～59%程度と一定の割合を占めた。5 年後調査では 2013 年 53%、2015 年 50%、2020 年 43%と推移し、近年はやや低下傾向もみられる。



(7) あなたは、在学中に、次のことがらについて、どれにあてはまりますか。

「課題は納得いくまで取り組んだ」

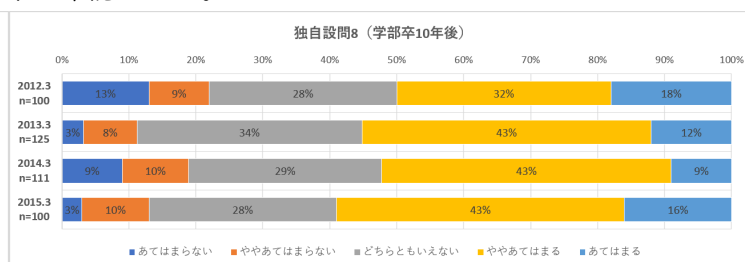
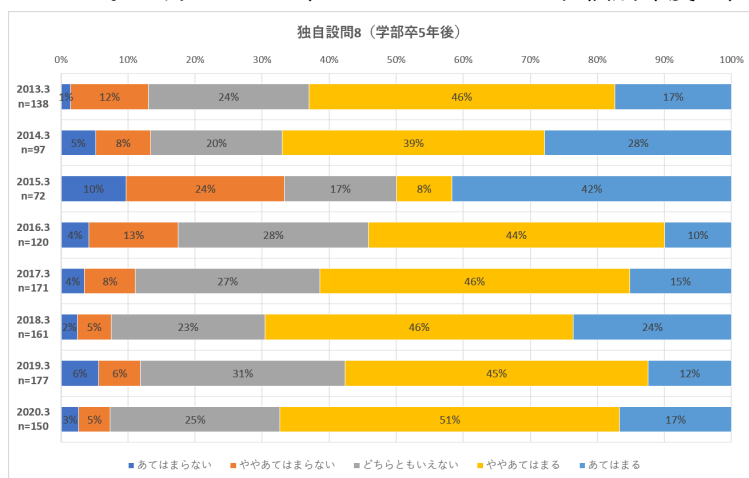
課題に納得いくまで取り組んだ割合は、10 年後調査で肯定計 28%から 51%へ上昇し、改善傾向が明確である。5 年後調査では 2013 年 48%、2018 年 59%、2020 年 49%と、おおむね半数前後で推移した。年度によって伸び悩みもあるが、主体的に課題へ向き合う姿勢は一定程度定着が見られる。



(8) あなたは、在学中に、次のことがらについて、どれにあてはまりますか。

「課されたレポートや課題を少しでも良いものに仕上げようと努力した」

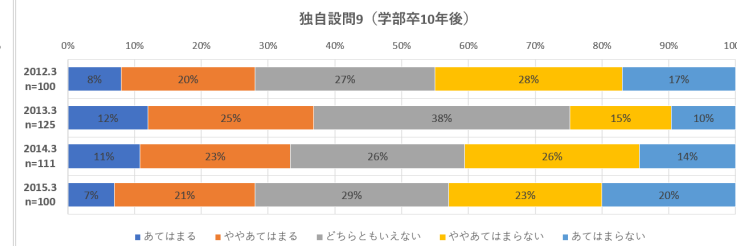
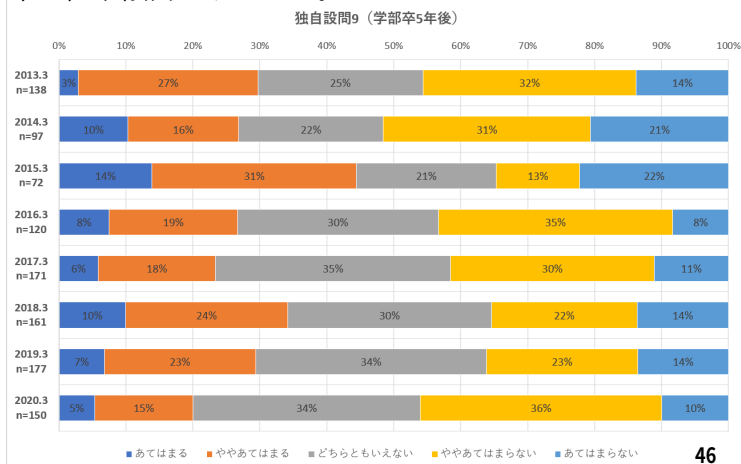
レポートや課題を少しでも良いものに仕上げようとする姿勢は、10 年後調査で肯定計 50~59%とおおむね安定している。5 年後調査では 2013 年 63%、2018 年 70%、2020 年 68%と高水準の年度が多く、改善傾向がみられる。一方で 2015 年は 50%にとどまり、個別年度の低下も確認される。



(9) あなたは、在学中に、次のことがらについて、どれにあてはまりますか。

「授業はただぼうっと聞いていた」

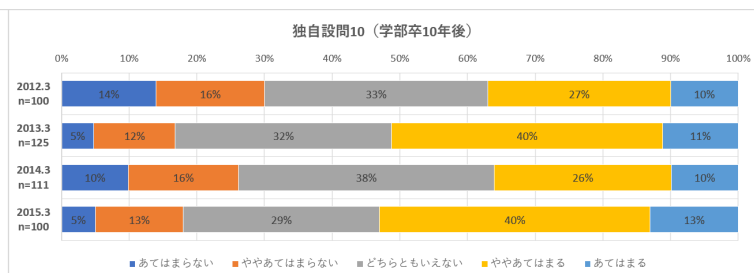
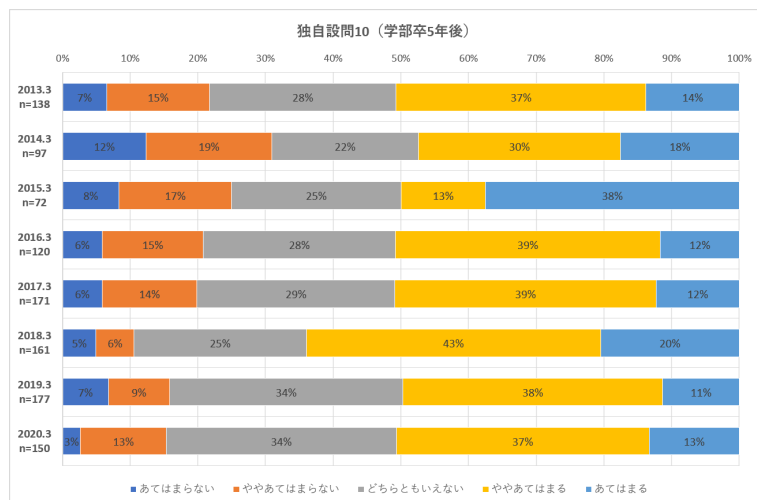
「授業をただぼうっと聞いていた」という回答は、10 年後調査で肯定計 28~37%にとどまり、否定的な回答や中間回答が多い。5 年後調査では 2013 年 30%、2020 年 20%と、受け身の受講姿勢は一定数残るものの、近年は低下傾向がみられる。



(10) あなたは、在学中に、次のことがらについて、どれにあてはまりますか。

「プレゼンテーションの際、何を質問されても大丈夫なように十分に調べた」

プレゼンテーションに向け十分に調べた割合は、10年後調査で肯定計 37～53%と年度差がある。5年後調査では 2013 年 51%、2018 年 63%、2020 年 50%と半数前後で推移し、2015 年は 51%ながら「あてはまる」が 38%と高い。発表準備への意識は一定程度確認でき、探究的な準備を促す指導の継続が有効である。



1 4. 大学時代に受けた教育や、本学に対する意見・感想（自由記述）

別紙 3 参照

【問6 福岡工業大学の教育・研究に満足していましたか。】

満足度	コメント	コメント分類
とても満足	身近な事例から専門分野への導線が良く、自分は身に付きやすかった（情報/5年目）	教育・研究
	教授のもとで、研究を行うことができ、その経験を元に就職先へアピールすることができた。また満足のいく研究環境を整えて頂けた。（情報/5年目）	教育・研究
	興味のある分野についての研究ができ、自分の裁量で行えました。また、発表に向けたスケジュール管理など、社会で必要なプロセスを体験できた。（情報/10年目）	教育・研究
	幅広く学べる環境が良かった（社環/10年目）	教育・研究
	施設の充実（電子/5年目）	設備・環境
	研究設備fe-semなど充実していた。（機械/5年目）	設備・環境
	設備がいい。（電気/5年目）	設備・環境
	優秀な教授から教わるができる。研究設備が整っている。図書館や勉強スペースが清潔で日常的に利用できた。（電気/5年目）	設備・環境
	最新の設備が整っていて、最先端の技術を経験できたため。（情報/5年目）	設備・環境
	専門分野に対する講義や実習が充実しており特に、設備に関してはとても満足致しました。また、資格取得に対する講義が豊富で在学中多くの資格を取る事ができました。（情報/5年目）	設備・環境
	教室でのPC利用が自由だったのはとても良かった。土曜も学習できる環境だった。（情報/10年目）	設備・環境
	時間もあり設備も十分でした。（社環/5年目）	設備・環境
	どの教職員も熱心に指導してくれるから（電子/5年目）	教員・指導
	先生が熱心に指導してくれる。（電気/5年目）	教員・指導
	教授が熱心だった（マシ/10年目）	教員・指導
	教員免許取得のために熱心にご指導いただきました！（社環/5年目）	教員・指導
	各教授たちが熱心に教えてくださった（社環/10年目）	教員・指導
	スキルアップに繋がった為。（生命/5年目）	学修
	体系的に通信工学が学べ、満足してます。（通信/10年目）	学修
	大学入学時には、様々な理由から学力が不足している学生が多いと思う。しかし、そのようなばらつきに対する支援策（例 高校数学のやり直し等）と共に、入学後に頭角を現した学生を引き上げる教職員の体制や施策（例 研究室への早期配属等）が充実していた。（電子/5年目）	サポート
	サポートが万全だった（情報/5年目）	サポート
	相談しやすい環境だった。（情シ/10年目）	サポート
	分からないところの質問があった場合なども個別で回答してくれていたため。（社環/5年目）	サポート
	学校全体で面倒見が良かった。（社環/10年目）	サポート
	大学で学んだ内容が社会人になって活かせる場面があったため（電子/10年目）	キャリア・実務活用
	現在、大手企業に在職しているが、大学時代の成長のおかげだとよく感じているため（機械/5年目）	キャリア・実務活用
	特に不満がないため（電子/10年目）	その他
	良かった（情報/5年目）	その他
	特に問題はなかったため。（通信/10年目）	その他
	不満がないため（社環/10年目）	その他
満足	本人さえやる気を出せば興味深い授業が多かった（電子/5年目）	教育・研究
	生徒に選択肢を与えることで、よりよい人材をさらに伸ばせる環境だと思う（電子/10年目）	教育・研究
	図書館とか探したが文献が少なく研究は苦労したけど、自分なりに結論を出せたから。（生命/5年目）	教育・研究
	レポートは大変だったが専門的な研究実験を体験できたと思う。（生命/10年目）	教育・研究
	色々な実験に携われたから（生命/10年目）	教育・研究
	ずっと研究してまから（機械/5年目）	教育・研究
	幅広い選択肢から自分のやりたいことができたため（機械/5年目）	教育・研究
	地球温暖化などのCO2削減に関係するためやりがいを感じていた（電気/5年目）	教育・研究
	興味がある事について調べる事が出来た為（電気/10年目）	教育・研究
	やりたい職種の学びに近い講義（情報/10年目）	教育・研究
	自分で研究テーマを決めて、教授のサポートのもとやり切ることができたため。（情報/10年目）	教育・研究
	PCスキルの向上が一番目立ち、研究内容については今の自分の会社だと役に立っていない。やってよかったとは思っている。（情シ/5年目）	教育・研究
	プロジェクトは外の会社の方で行なうため中々できない講義で楽しかった（マシ/5年目）	教育・研究
	研究は楽しく成果も感じたため（マシ/5年目）	教育・研究
	多種多様な講義があり、自身の希望する勉強、講義に取り組めたから（マシ/5年目）	教育・研究
	一人ひとりに合った教育だったと感じる。（社環/5年目）	教育・研究
	社会環境学部だったので何か専門的に伸ばせる環境の方が良かったかなと思う部分もあったが、学部内の様々な学問や、大学内の様々なプログラムや活動等で広く浅く多様なことに触れることができた。大学時代も社会に出た後も少しずつ考え方や行動が変化したり身に付いていることがあり、大学時代に何か大きく成長できた実感はなくても、土台を作ってくれたように思う。（社環/5年目）	教育・研究
	選択肢があったため（社環/10年目）	教育・研究
	学習環境が整っていた。（生命/5年目）	設備・環境
	実験機材など充実していたから（生命/5年目）	設備・環境
	加工機械などの設備が整っており、やりたいことを具現化出来る環境は整っていたと思う（機械/5年目）	設備・環境
	施設も綺麗で多くのことを経験することができた為（機械/5年目）	設備・環境
	自発的に動けば、色々と学べる環境があるので良いと思いました。（機械/5年目）	設備・環境
	モノづくりセンター等の施設、環境が整っている。また、最先端の加工技術に関わる研究に携われた事。（機械/10年目）	設備・環境
	環境が整っています（情報/5年目）	設備・環境
	研究をする環境は十分に満たせていたから（通信/5年目）	設備・環境
	研究できる環境が整っており非常によい（通信/10年目）	設備・環境
	設備がしっかり整っていたから。（社環/5年目）	設備・環境

満足度	コメント	コメント分類
満足	充実した設備（社環/10年目）	設備・環境
	先生方が親切に教えてくれた（電気/10年目）	教員・指導
	先生方が熱心に教育してくれていた印象。研究についても、今までやってきたことないことに挑戦できた。（電気/10年目）	教員・指導
	ゼミの雰囲気もよく講師との仲も良かったため（通信/5年目）	教員・指導
	教授が社会人になるに向けて厳しくメンタルを鍛えてくれた。（通信/5年目）	教員・指導
	先生方に丁寧に指導していただいたため（情シス/5年目）	教員・指導
	指導熱心であること、PC環境が充実していた（マシ/5年目）	教員・指導
	先生方の授業が楽しかった（社環/5年目）	教員・指導
	専門的指導（社環/5年目）	教員・指導
	古くない。新しい感覚、自由な感覚で、勉強できた（生命/5年目）	学修
	大学で授業を受けないと得ない知識を取得できたため（機械/5年目）	学修
	特に実技的な科目にて、考える力を養えたと思ってます！（機械/5年目）	学修
	専門的要素が多い（機械/10年目）	学修
	コミュニケーションのへの関心が一層深まった（電気/10年目）	学修
	単位取得試験の難易度が高く、身につく勉強ができた実感できた。（電気/10年目）	学修
	専門的な知識が身につく（通信/5年目）	学修
	プログラミングの基礎を学ぶことができるため（情シス/5年目）	学修
	ITに関する基礎知識を習得することができた。（マシ/5年目）	学修
	理解できたため（マシ/5年目）	学修
	専門的な知識を得られたこと（社環/10年目）	学修
	知識が増えたから（社環/10年目）	学修
	面倒見が良いと感じていました（電子/10年目）	サポート
	ホームページの通り、大学の中で面倒見がいいと思う（生命/5年目）	サポート
	教授のサポートがあるため（電気/10年目）	サポート
	高校以下の数学力を最低限レベルまで引き上げてくれたため（電気/10年目）	サポート
	資格取得講座などが役に立ったので。（通信/10年目）	サポート
	やはり教育や就職支援が手厚く感じる。教職員が学生の名前を覚えていてくれており、身近に感じるため、色々な質問や相談がしやすかった。（情シス/10年目）	サポート
	学生に寄り添う体制がかなりよかった（社環/10年目）	サポート
	プログラミングや情報、電気関係の知識は仕事でも活用しています。（電子/5年目）	キャリア・実務活用
	就職において十分な知識を身につけられたから（電子/5年目）	キャリア・実務活用
	大学で学んだ事で、今の職場で活躍している。（電子/10年目）	キャリア・実務活用
	専門的なところはとても良かったとは思う。仕事をする上での糧にはなった。（機械/5年目）	キャリア・実務活用
	現在の業務にも通じる知識を得たため（機械/10年目）	キャリア・実務活用
	社会に出た際に役立つ知識を得ることができるから。（通信/5年目）	キャリア・実務活用
	大学で得た知識で今の仕事で活躍できてよかったと思う（通信/10年目）	キャリア・実務活用
	身につけた知識や技術が、就職後の業務で活かしているため。（情シス/5年目）	キャリア・実務活用
	楽しかった（電子/10年目）	学生生活
	楽しく講義を受けられ、通学が楽しみになった（社環/10年目）	学生生活
	福岡工業大学に進学して、人生にとっても良い経験と勉強になりました。（社環/10年目）	学生生活
	他を知らないの、概ね満足です。（生命/5年目）	その他
	なんとなく（機械/5年目）	その他
	満足（マシ/10年目）	その他
	やや熱心に欠けてたから（社環/5年目）	その他
どちらとも言えない	就職先の業界を決めずに研究室を選んだ為、得られた知識を十分発揮出来ず少し後悔している。研究は今注目されている分野もあり、社会に貢献できる良いモノであると考え（電子/10年目）	教育・研究
	専門的すぎてついていけない授業が多々あった（機械/10年目）	教育・研究
	講義がわかりにくかった（電気/10年目）	教育・研究
	教員との距離が割りと近いこと。自由に研究テーマが決められたこと。（社環/10年目）	教育・研究
	多種多様な装置がある為（電子/10年目）	設備・環境
	勉強に取り組まなかったから（社環/10年目）	学修
	社会に出て使うことのない内容だった（社環/10年目）	キャリア・実務活用
	楽しかった（電気/10年目）	学生生活
	当時は必須科目をとること以外のことば考えていませんでした。（電子/10年目）	その他
	できることは多かったと思うが、今思うともう少し色々できたと思う。（マシ/5年目）	その他
	特に何事もなかった（マシ/10年目）	その他
	印象に無い（社環/5年目）	その他
	どちらとも言えない（社環/10年目）	その他
	覚えていない（社環/10年目）	その他
	もっと自ら学ぶ姿勢があれば良かった（生命/5年目）	意見・要望
	メーカー等、企業との共同開発を増やして、社会貢献度のイメージがつきやすく、取りかかりやすいと感じています。（機械/5年目）	意見・要望
不満	講義が難しくついていくのが精一杯だった。（通信/10年目）	教育・研究
	教員が悪かった（電気/5年目）	教員・指導
	稀に授業に対するやる気を感じられない先生もいる為。（社環/5年目）	教員・指導
とても不満	自分が所属していた研究室は、ほぼ毎日留年させると脅され体調を崩した友人も居た。教授に権力が集中しすぎていた。（教務課に相談したこともあり）（機械/5年目）	教員・指導
	留学経験が今に繋がってる。（生命/10年目）	課外活動

【問7 大学時代の生活全般に満足していましたか。】

満足度	コメント	コメント分類
とても満足	やりたい事を全力で応援してくれる環境が整っており、特に教育面ではお世話になりました（情報/5年目）	教育・研究
	ゼミが充実していたため（情報/10年目）	教育・研究
	A棟の売店、B/C棟の食事処だったり、フリースペースなどがあって学内で過ごしやすかった印象です！（機械/5年目）	設備・環境
	優秀な教授から教わることができる。研究設備が整っている。図書館や勉強スペースが清潔で日常的に利用できた。（電気/5年目）	設備・環境
	素敵な校舎（通信/5年目）	設備・環境
	駅からも近く勉学から部活まで幅広く満足することができた。（通信/10年目）	設備・環境
	校舎がきれいで勉強しやすい環境だった（情シス/10年目）	設備・環境
	同じ学部の同級生と切磋琢磨し勉強を努力することができたこと（機械/5年目）	学修
	多くの友人を得ることができ、幅広い知識を身につけることができたよ（情報/5年目）	学修
	朝食制度を始め就職活動の際も様々な支援がありとても良かった（機械/5年目）	サポート
	特待制度で学費の一部免除してもらえたため、1人暮らしができました。自立するための1歩目になりました。（情報/10年目）	サポート
	就職課の対応がかなり良かった 教授とも近く相談しやすかった（社環/10年目）	サポート
	社会に出る前段階で、とても貴重な経験を積むことが出来た期間だった（電子/10年目）	キャリア・実務活用
	様々な出身の人と交流出来、視野や考え方の幅が広がったこと。性格の違う方々や教授方との関わり方、交流の仕方を得られたため（電子/10年目）	学生生活
	公私共に順風満帆だったから。（生命/5年目）	学生生活
	横のつながりが増えて実りが多かった（生命/10年目）	学生生活
	友達が増えた。（電気/5年目）	学生生活
	学業と私生活の両立がしやすい（情報/5年目）	学生生活
	人間関係も良好だった（情報/5年目）	学生生活
	特別不自由することなく、4年間生活することが出来ました。友人にも恵まれ学食も美味しく、学内も綺麗でした。（情報/5年目）	学生生活
	学業、アルバイトどちらも充実しました。（通信/10年目）	学生生活
	県外からの友達が増えた（マシ/10年目）	学生生活
	友達と過ごすのが楽しい4年間だった（マシ/10年目）	学生生活
	充実した環境で、ゼミ、サークル活動にも取り組む事ができたから。（社環/5年目）	学生生活
	毎日大学生活が楽しかったです！（社環/5年目）	学生生活
	充実した学生生活を送れたから（社環/10年目）	学生生活
	友達に恵まれたため（社環/10年目）	学生生活
	サークル活動や施設の充実に、より満足（電子/5年目）	課外活動
	勉学、部活動ともに満足のいく生活を送ることができた。（電子/10年目）	課外活動
	サークル活動が充実していたため（電気/10年目）	課外活動
	初めてのアルバイトを行ったり、その給料で色んなことが自力で少しずつ出来るようになったため。（情報/5年目）	課外活動
	様々なイベントごとあって満足していた。（情報/10年目）	課外活動
	サークルにて知り合った友人と今でも付き合いがあるため（社環/5年目）	課外活動
	文系で時間の使い方の自由度が高かったので授業だけでないサークルや自治会の活動などもやりやすかった。ゼミでも外に出たり外部の人と協力して行う内容も多かった。それでいて理系の友人もいたので、様々な体験をしたり刺激を受けたりすることができた。（社環/5年目）	課外活動
	部活を全力でできた。（社環/10年目）	課外活動
	特に不満がないため（電子/10年目）	その他
	そのように感じたので（社環/5年目）	その他
満足	カリキュラムに無理がない。（生命/5年目）	教育・研究
	研究だけでなく、さまざまな人との交流やアルバイトと学業の両立を通して人間力が上がったと感ずるため。（情報/10年目）	教育・研究
	研究室では友人と協力し、1つの目標に取り組むことができたので（通信/5年目）	教育・研究
	過ごしやすかった（電子/5年目）	設備・環境
	通学出来る距離だったので良かったです。（生命/5年目）	設備・環境
	実験の設備が整っていて良かった。図書館の環境がよく、集中して勉強ができた。（機械/5年目）	設備・環境
	食事面等、大学の環境は非常に良かったです。（機械/5年目）	設備・環境
	生活環境が整っていたため（機械/5年目）	設備・環境
	図書館の設備が充実していて、課題消化の際、自習室を利用させて頂きました。（電気/5年目）	設備・環境
	学食が美味しかったです。（電気/10年目）	設備・環境
	学食など環境が整っていた（情報/5年目）	設備・環境
	カフェとか施設が充実し楽しかった（通信/5年目）	設備・環境
	設備が整っている（情シス/5年目）	設備・環境
	大学の立地がよく、生活する上で便利だったため（情シス/5年目）	設備・環境
	学食が安くて美味しい（マシ/5年目）	設備・環境
	敷地が広く綺麗だったため（マシ/5年目）	設備・環境
	学食は美味しかった（マシ/10年目）	設備・環境
	大学周辺の生活インフラが十分に整っていた（社環/5年目）	設備・環境
	学校自体が新しく設備が整っていた（社環/10年目）	設備・環境
	何事も熱心に指導してくれたおかげで今社会人として頑張れています。（電子/5年目）	教員・指導
	上海に留学したのがきっかけで、世界に目を向けるようになった。いい友達が出来た。（生命/5年目）	学修
	学部の仲間と協力して課題に取り組めた事（電気/10年目）	学修
	プログラミングなど自分では積極的にやらない事も学べたので。（通信/10年目）	学修
	日々の授業だけでなく、資格習得とサークル活動にも力を注いだから（社環/5年目）	学修

満足度	コメント	コメント分類
満足	少人数のためクラス内の関わりが強くたすけあいが多くありました。（電子/10年目）	サポート
	勉強ちゃんとしとけば、工業高校から指定校推薦で入っても卒業させてくれる。就職に対してもかなり手厚いので、動きやすかったです。（機械/5年目）	サポート
	大学側が熱心にサポートしてくれる。（電気/5年目）	サポート
	課題などはきつかったが、社会に出ても役に立っている（機械/10年目）	キャリア・実務活用
	第一志望の現在の会社に入社できたから。（情報/5年目）	キャリア・実務活用
	環境もよく就職先も納得のいくものに入ることができた（通信/5年目）	キャリア・実務活用
	4年間楽しく過ごせた（電子/5年目）	学生生活
	大学時代の友達とまだ付き合いがあります。（電子/5年目）	学生生活
	友達ができた（電子/10年目）	学生生活
	友達等できて充実していたと思います。（電子/10年目）	学生生活
	楽しかった（生命/5年目）	学生生活
	自由に自分で考えて動くことができたから。（生命/5年目）	学生生活
	充実した日々を送れたから（生命/5年目）	学生生活
	友人関係や学校生活は問題なく過ごせた。バイトなどをすればなお良かった。（生命/10年目）	学生生活
	特に不自由なく授業やサークル活動に取り組むことが出来た（機械/5年目）	学生生活
	友人に恵まれ、楽しい環境だった（機械/10年目）	学生生活
	ほどほどに充実していたから。（電気/5年目）	学生生活
	一人暮らしが、社会人になっての延長だった（電気/5年目）	学生生活
	楽しかった（電気/10年目）	学生生活
	人生を戻ることが出来るならもう一度大学時代に戻りたいと思う事があるから（電気/10年目）	学生生活
	大学では、新たな仲間と知り合うことができ勉強面でもプライベートな面でも交友を深めることができたため。（電気/10年目）	学生生活
	交友関係が広く持つことで、その時の経験を現在に活かすことができているから。（通信/5年目）	学生生活
	友達との交流がとても満足だった（通信/5年目）	学生生活
	充実した学生生活（通信/10年目）	学生生活
	勉強もですが、大学での友人も今の人生で欠かせないものになっている！（通信/10年目）	学生生活
	友人とのコミュニケーション（通信/10年目）	学生生活
	純粋に楽しかったため。（情シ/10年目）	学生生活
	学面も真面目に取り組む、友達関係も良好だったため（マシ/5年目）	学生生活
	人間の中が広がった（マシ/5年目）	学生生活
	大学の勉強以外にも十分に組み合わせ時間が確保できたから（マシ/5年目）	学生生活
	不都合なく平均的な学生生活は送れたのでよかったと思う。（マシ/5年目）	学生生活
	様々な学部学年の方と交流する事ができ、学内学外で多くの方と関わることが出来たから。（マシ/5年目）	学生生活
	一人暮らしを始めて、家事やバイトなどいろいろと経験できた（社環/5年目）	学生生活
	学業とプライベートの両立ができた（社環/5年目）	学生生活
	学業もプライベートも楽しく過ごせました。（社環/5年目）	学生生活
	私生活との両立（社環/5年目）	学生生活
	自由に過ごせたため（社環/10年目）	学生生活
	親元を離れて生活する大変さを学びました（社環/10年目）	学生生活
	日々を楽しく過ごすことができた（社環/10年目）	学生生活
	勉強もですが、自分にとって大切な友達が沢山出来たので進学して良かったと思っています。（社環/10年目）	学生生活
	様々な経験ができました。（社環/10年目）	学生生活
	バイトしながらだったがとても満喫できた（電子/10年目）	課外活動
	部活と勉学の両立に苦労したが、時間を弄ぶという感覚が無く、まさに充実してたと言えると思う。（電気/10年目）	課外活動
	サークルが楽しかった（マシ/5年目）	課外活動
	バイトしてたから（社環/5年目）	課外活動
	部活中心の生活だったが仲間と共に充実した時間を過ごせたから（社環/5年目）	課外活動
	野球（社環/5年目）	課外活動
	アルバイト ボランティア 勉強（社環/10年目）	課外活動
	サークル活動やアルバイト経験で人脈を広げたり自身の成長につながったこと（社環/10年目）	課外活動
	学業・部活・アルバイト・ボランティアなど様々な経験ができたため（社環/10年目）	課外活動
	その時のベストなことができたと思うからです。（生命/10年目）	その他
	満足であるが多少なり周りとの付き合いを増やしたかったと思う。（生命/10年目）	その他
	まだできたと思うがその時の最善は尽くせたと感じる（機械/5年目）	その他
	なんとなく（機械/5年目）	その他
	大きな不便はなかったから（情報/10年目）	その他
	良かった（情報/10年目）	その他
	特に不満はないため。（通信/10年目）	その他
	満足（マシ/10年目）	その他
	異文化への接触の機会を増やしたかった（電子/10年目）	意見・要望
	全体的に楽しかったので5（とても満足）でもいい。ただ大学生という18-22歳の期間に対して余りにも恋愛経験をする機会が学内に無く、青春を謳歌できるかと言ったらそれはNoなので4（満足）。男女比はどうかした方がいいかと思います。（情シ/5年目）	意見・要望
どちらも言えない	学習・研究の環境は整っていたが力不足で単位が足りず、2回留年したため。（機械/10年目）	教育・研究
	友人関係に恵まれた環境だったと思うし、大学生活は資格も取り組んでいた、充実していたと思う。ただ、就活時期に1人で悩んでいたこともあったり、研究室問題もあって社会人になってもっとやるべきだったと思いつくところもありました。（生命/5年目）	学生生活
	大学自体は楽しかったとは特に思わない。（機械/5年目）	学生生活
	メリハリをつけて生活出来ていなかった為（社環/5年目）	学生生活

満足度	コメント	コメント分類
どちらも言えない	生活費をバイト代で賄っていたのでバイト中心だった（機械/5年目）	課外活動
	サークル活動や資格取得をすべきだった（電気/5年目）	その他
	どちらとも言えないため（電気/10年目）	その他
	可もなく不可もなかった（電気/10年目）	その他
	特に意識していなかったため。（情シス/5年目）	その他
	だらだらと時間が過ぎた感覚（社環/5年目）	その他
	特に何もしなかったから（社環/10年目）	その他
	もっと専門的なことを真面目に学びたかった（生命/5年目）	意見・要望
不満	交流不足（社環/10年目）	意見・要望
	電車通学が片道2時間で、バイトや講義の毎日でしんどい思い出のほうが多かった。卒業しても未だに夢に出てくるくらいきつかった。（通信/10年目）	学生生活
とても不満	意欲的に行動しようとしてこなかった為、もっと学びや交流に意欲的に取り組むべきだったと後悔している。（生命/5年目）	その他

【問12 これまでのキャリアパス（現在の職に至るまでの道筋）に満足していますか。】

満足度	コメント	コメント分類
とても満足	適正を生かした仕事を任せて貰いつつ、日米横断の組織でグローバルビジネスへの挑戦も叶っているため。また、自組織からも高い評価を貰えているため。（電子/5年目）	成長・キャリアアップ
	年功序列ではなく能力を評価してキャリアアップが出来ている（電子/10年目）	成長・キャリアアップ
	アメリカ駐在をします（生命/5年目）	成長・キャリアアップ
	スキルアップに繋がっているから。（生命/5年目）	成長・キャリアアップ
	転職してステップアップしたから（生命/5年目）	成長・キャリアアップ
	現在の会社に依存せず、転職できるスキルを身につけることができたため。（機械/5年目）	成長・キャリアアップ
	自分の身の丈の合わない会社に就職できた。正直、入れたことが奇跡に近いと思ってるが、大学の卒業研究でかなりしごかれた。その辛い経験があったからこそ、会社で大概のことは平気。（機械/5年目）	成長・キャリアアップ
	狙い通り裁量もって成長でき、個人レベルで動けるようになってきた（機械/5年目）	成長・キャリアアップ
	転職は2回しているがキャリアアップしている為（機械/5年目）	成長・キャリアアップ
	ステップアップできている。（通信/10年目）	成長・キャリアアップ
	今の職種に満足しているから（生命/5年目）	希望・適性
	やりたいことができていて、自分のなかでキャリアアップできてる。（生命/10年目）	希望・適性
	第一志望に受かったため（機械/10年目）	希望・適性
	志望通り（電気/5年目）	希望・適性
	したい仕事ができている（社環/5年目）	希望・適性
	現在の状況が希望通りのため（社環/5年目）	希望・適性
	将来性があるから（電気/5年目）	順調・安定
	理想通りにことが進んだため（社環/10年目）	順調・安定
	就職活動に力を入れた結果、良い縁があり、始めた仕事であったが、任せられている仕事に満足しており、それ相応の評価・給与をもらえているため。（電気/10年目）	満足・やりがい
	大学のおかげで今の仕事があります。（電子/5年目）	その他
	そのように感じたため（社環/5年目）	その他
満足	経験したことにとっても価値を感じているため（電子/10年目）	成長・キャリアアップ
	さまざまな経験をさせてもらったから。（機械/5年目）	成長・キャリアアップ
	昇進のスピード感（電気/10年目）	成長・キャリアアップ
	専門の電気の知識が身についた（電気/10年目）	成長・キャリアアップ
	前職では、7年のキャリアを積み知識、経験ともに資格取得もできた。転職先では、過去の経験も活かし新たなスキルを身につけるとことができた。また、建設業務特有の長期出張が多いという点を、転職によって解消できたため。（電気/10年目）	成長・キャリアアップ
	大学時代～前職までの経験があったからこそ今の自営業ができていると感じる（電気/10年目）	成長・キャリアアップ
	私は、2度の転職を経験致しました。初職に関しては私の性格が合わず退職致しました。次職では、サービス業に就きました。そこで働くことで、私にピッタリの職場と気づきました。転職する事で、本当に自分に合う職場と出会える事が分かり、働くことの意欲に繋がりました（情報/5年目）	成長・キャリアアップ
	前職では8年勤め、海外勤務に向けてワーホリや語学留学を経て、マレーシアの日系会社に入社しました。前職の経験を活かしながら、前任者の離職のタイミングもあり、入社8ヶ月で昇進できました。（情報/10年目）	成長・キャリアアップ
	それなりに仕事をして力はずついてきたから（通信/5年目）	成長・キャリアアップ
	今の業務内容に直結する経験を積むことができていたから。（通信/5年目）	成長・キャリアアップ
	航空自衛隊(輸送機の無線整備担当)から航空会社(飛行機・ヘリコプターの無線整備担当)にスキルアップ出来たので。（通信/10年目）	成長・キャリアアップ
	やってきたことが無駄とっていないから（マシ/5年目）	成長・キャリアアップ
	自主性(社会性)と主体性の両方を発揮してこれたため（社環/10年目）	成長・キャリアアップ
	やりたいことをできている（電子/5年目）	希望・適性
	管理職になりたいと思わないので、一般職で満足している。（機械/10年目）	希望・適性
	好きな仕事ができている。（電気/5年目）	希望・適性
	理想の働き方と大きく乖離していないため（マシ/5年目）	希望・適性
	希望の職種だったから（社環/5年目）	希望・適性
	年収（電子/10年目）	労働条件
	収入も休日も十分にあり、環境にも満足しているから（通信/5年目）	労働条件
	キャリアと報酬のバランス（マシ/5年目）	労働条件
	順調に仕事ができている（機械/10年目）	順調・安定
	おおむね予定どおり（通信/10年目）	順調・安定
	比較的順調だったから（情シス/5年目）	順調・安定

満足度	コメント	コメント分類
満足	転職もなくスムーズなため（情シ/10年目）	順調・安定
	今の仕事をする前に普通の仕事を経験した上で現在の仕事をしてみたかった（生命/10年目）	キャリアや働き方への不満
	就職課の手厚い支援（電子/5年目）	就職活動・大学サポート
	大学の就活に対する応援体制がよかった（生命/5年目）	就職活動・大学サポート
	スムーズに就職ができたため。（機械/5年目）	就職活動・大学サポート
	就職課の方が協力的だったため（通信/5年目）	就職活動・大学サポート
	教授からの紹介もあったため。（情シ/5年目）	就職活動・大学サポート
	就職についての説明が細くなくされていたと思う（社環/10年目）	就職活動・大学サポート
	ITセキュリティという分野で人々のライフラインを支えている実感と使命感を感じるため（電子/10年目）	満足・やりがい
	満足しているから（機械/5年目）	満足・やりがい
	転職は重ねつつも、同一の勤務先でトータル10年ほどお世話になっている。任せてもらえる仕事も大きく、やり甲斐がある。（情報/10年目）	満足・やりがい
	大規模な仕事に若いうちから参画することができるから（マシ/5年目）	満足・やりがい
	満足（マシ/10年目）	満足・やりがい
	特に衣食住に苦勞せず、趣味に邁進できるため（電気/10年目）	ライフワークバランス
	大学での学びが活かした（情報/5年目）	学びの活用
	自分の興味が有り、かつ、学校で学んだことを生かせる道に進めたため。（情報/10年目）	学びの活用
	福利厚生がしっかりしている（情報/5年目）	福利厚生
どちらとも言えない	業界は志望通りで勤務体制も安定はするが、大学で学んだことをいかした仕事がしたいと考えている。（生命/5年目）	希望・適性
	やはり収入が多くないところが難点（電子/5年目）	労働条件
	残業が多くあまり休み時間が取れない（通信/5年目）	労働条件
	収入面が安定している事。（社環/10年目）	労働条件
	待遇面「夜勤しても低賃金等」や適性面や雇用形態などで苦戦しキャリア形成が遅れてしまったため。（社環/10年目）	労働条件
	キャリア的には妥当と感じたため（マシ/5年目）	順調・安定
	もっと働き方を良くしていきたい（生命/5年目）	キャリアや働き方への不満
	思ったとおりではないです。（生命/5年目）	キャリアや働き方への不満
	希望通りの働き方は出来ていない（電気/10年目）	キャリアや働き方への不満
	勤務地内での部署異動があまりない（社環/5年目）	キャリアや働き方への不満
	希望の職種ではなかった（社環/10年目）	キャリアや働き方への不満
	今は良いが将来が不安（生命/10年目）	不安・迷い
	キャリアに対しては順調だが、今の仕事をずっとしたいかという点で悩んでいる（機械/5年目）	不安・迷い
	やりたいことができ、将来への道筋に迷いがある。（マシ/5年目）	不安・迷い
	離職ちゅうのため（社環/10年目）	無職・離職
	これから新たに資格などを取得して職に就こうとしたが、結婚、出産により仕方のないことだが、空白期間ができてしまったことが残念に思えたから。（生命/5年目）	ライフワークバランス
	職種について詳しく調べるべきだった（電気/5年目）	不満・後悔
どちらとも言えない	新卒で現職である公務員に就職した方が、昇格や退職金で有利なため新卒で公務員に就職すべきだった。（情シ/10年目）	不満・後悔
	特に理由ない。満足はしていない。（マシ/5年目）	不満・後悔
	年功序列なので（社環/10年目）	制度・組織
	就きたかった仕事ではないので、やや不満よりだが、待遇や人間関係はまあ悪くないので概ね受け入れている。（電子/5年目）	その他
	転職を3回行っているため（電子/10年目）	その他
	ただ仕事をして給料をもらうことだけしか考えてなかったため。（情報/5年目）	その他
	普通（情報/10年目）	その他
	別に後悔はしていない（情シ/5年目）	その他
	いいことも悪いこともある（社環/5年目）	その他
	不満はなく、かといって昇進に真剣でもないため（社環/10年目）	その他
不満	様々な技術を身につけたいため（電子/10年目）	成長・キャリアアップ
	給料が低い（社環/10年目）	労働条件
	今までやってきた仕事で自分に向いているのか未だにわかっていない。（通信/10年目）	不安・迷い
	ニートだから（情報/10年目）	無職・離職
	現在無職の為（社環/5年目）	無職・離職
	自分のやりたいことという視点だけで考えると、結婚育児で思うようにできない。でも、子どもが大きくなってから好きなことを選択すれば良いと割り切ってる部分もある。（社環/5年目）	ライフワークバランス
とても不満	長続きしていない為（社環/5年目）	無職・離職

【F6 大学時代に受けた教育や、本学に対するご意見・ご感想】

コメント	コメント分類
講義の内容をもっと初歩の段階から時間をかけて教えるべき（電気/10年目）	教育・研究
教職課程（情報/5年目）	教育・研究
教員免許や各学科の専門職に応じた資格を取得する機会が得られ、そのためのフォローも手厚く、よい大学だと思います。（通信/10年目）	教育・研究
充実した環境で学ぶ事ができました。	設備・環境
図書館が利用しやすかったことや池のところに遊歩道があり、環境がよかった。	設備・環境
大学の時に指導してくれたおかげで今何事もなく充実した社会人生活を送れています。	教員・指導
社会人となり学生時代は甘い考えの中で生活していた記憶がございましたが、社会人経験のある先生方が話すことが社会人になった今ふと思い出したりすることが当てはまることもあり授業も大事ですが、そのような話もタメにはなると 생각합니다。（機械/5年目）	教員・指導
熱心にしどうしてもらえた。（電気/5年目）	教員・指導
卒業研究の際に厳しく指導して頂き当時は大変だったが、今思うと社会人になるに向けて生徒の為にやっているのかなと思いました。ありがとうございました。	教員・指導
もっと課題とか取り組めば良かったと思います。（通信/5年目）	教員・指導
就職活動について手厚いサポートをしていただけてよかった。（機械/5年目）	サポート
就職活動の支援制度がものすごく助かった。（電気/10年目）	サポート
サポートが手厚く、入学から卒業まで様々な機会を与えていただき感謝しております。（社環/10年目）	サポート
研究室にて以下を5点を学習 1) ブラインドタッチ 2) 規則正しい出勤(基本8:00～17:00) 3) プレゼンテーション 4) 報告書の作成 5) 3.4に伴いExcelやパワーポイントの使い方 社会人になった際に必要となるスキルや考え方を学べたことは大変良かったです。もちろん座学による知識	キャリア・実務活用
大学時代に得たものが非常に活かせることができていると日々感じています。基礎科目から卒業研究までの知識を使って業務を行っておりますので、福岡工業大学で良かったと思っています。（通信/5年目）	キャリア・実務活用
福工大の学食がまた食べたいので福岡に戻った時は食べに行きたいと思います。（電子/5年目）	学生生活
自由度が高く大学生活を充実できた。（生命/5年目）	学生生活
多くの友人達、先生方に囲まれ、大学で学べたことは幸せでした。学んだ事は世の中を渡る糧になっています。ありがとうございました。（機械/10年目）	学生生活
友達と過ごした時間はかけがえのないものになりました。（通信/5年目）	学生生活
楽しかった（マゼ/10年目）	学生生活
楽しい学生生活で、スタッフも丁寧でした。ありがとうございました。（社環/10年目）	学生生活
許されるならまた大学生活を送りたいくらい好きでした（社環/10年目）	学生生活
近年の御校学生のレベルがすごく上がっているのを、文化祭等のイベントで感じるがあります。（情報/10年目）	その他
就活は大事（電子/5年目）	その他
素晴らしい（電子/10年目）	その他
なし（生命/10年目）	その他
大学時代に受けた恩、感謝しかありません。	その他
当時手書きばっかだった、時代に逆行していて、	その他
大学で学んだことは社会に出て役には立つが、それが全てではないため学生には選択肢を多く持ってほしい（機械/10年目）	その他
とても良い学校。	その他
もう少し真剣に取り組めば良かった。（社環/5年目）	その他
応援してます（社環/5年目）	その他
就活が充実してた（社環/5年目）	その他
福岡工業大学に入学、卒業出来て良かったと思っています。（社環/10年目）	その他
必須科目が多すぎてもっと選択的な科目を選べる余裕が欲しかった（生命/10年目）	意見・要望
ITセキュリティの分野は今後も大きく変化していく。重要度は高まり技術も高度化する。特にAIの取り入れは攻撃者への牽制に留まらず防御にも寄与するため、是非取り組んでいただきたい。（電子/10年目）	意見・要望
視野が狭かったと感じる。大学内ではなく、国内、海外の視点をもつとさらに能力を高められると思う。社内では高学歴と呼ばれる人ばかりで大学の経験の差はよく感じるため。（機械/5年目）	意見・要望
現場で福工大出身が入ってくると嬉しくなります。今後とも就職に強い大学頑張って下さい！（機械/5年目）	意見・要望
工場機械を制御するPLCの取扱いをした方が良くと思う（電気/5年目）	意見・要望
これからも就職に強い大学であり続けてください。（情報/5年目）	意見・要望
教授の一方通行(キャッチボールがない)な授業がいくつかあった。教科書に書いてあることをひたすら読むだけ、書くだけでタメになるとは思えず、そう言った授業については、最低限の努力でこなしていた。	意見・要望
仕事で無線機の点検業務を行なっているが、もっと実務を意識した教育が受けたかった。	意見・要望
音楽サークルにかなり熱を入れていたが、学文祭は無くなったと聞いたので復活させて欲しい。あのステージへの経験は、僕の中で生涯で一番の経験だったと感じているからです。何卒よろしくお願いします。（マゼ/5年目）	意見・要望
社会環境学部において1つ不満だったのが(他学部はわからないが)運動部の人が多くその人たちの授業態度が良くなくてうるさい時もあった。社会環境学部でも真面目に頑張りたい人もいるのでどうにかできれば良いなと思っていた。（社環/5年目）	意見・要望